

# 令和5年度公民館等実態調査

〈令和4年度実施分〉

## 集計結果報告書 ( 島根県 )

令和5年12月

島根県立東部社会教育研修センター  
島根県立西部社会教育研修センター

# 目次

I 調査の概要	1
II 調査の集計結果	
<b>利用状況</b>	
問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者ののべ人数について	
① 利用団体数	2
② 利用者のべ人数	2
<b>職員の状況</b>	
問2 在籍する職員の状況(勤務形態や資格の有無)について	
① 職員数	3
② 公民館長等	3
③ 公民館主事等	4
④ その他の職員	4
<b>職員の研修状況</b>	
問3 職員研修について	
(1) 研修の参加	5
(2) 研修の主催者	5
(3) 参加しなかった理由	5
問4 今後必要な研修について	
(1) 今後、職員に必要な研修	6
(2) 研修に参加しやすい月	6
<b>地域課題</b>	
問5 把握している地域課題について	
(1) 地域課題の把握	7
(2) 地域課題の把握方法	7
(3) 把握している地域課題	8
<b>主催事業等の実施状況</b>	
問6 主催事業等の実施状況について	
(1) 主催する教室・講座や事業の実施	9
(2) 実施した主催事業の事業計画や企画書の作成	9
(3) 主催事業の広報活動について	9
(4) 広報活動の方法について	9
(5) 主催事業の事業評価について	10
(6) 事業評価の実施方法について	10
(7) 事業評価の活用について	10

### ふるさとに関して学ぶ事業

(8) ふるさとに関して学ぶ事業の実施	.....	11
(9) ①ふるさとに関して学ぶ事業の数	.....	11
②ふるさとに関して学ぶ事業の題材	.....	11-(1)~(5)

### 次世代の人材育成をねらいとした事業

(10) 次世代の人材育成を主なねらいとした事業の数	.....	12
人材育成事業1館あたり平均実施回数	.....	12
人材育成事業実施館数	.....	12
人材育成事業実施率	.....	12

### 特色ある事業や教室・講座

(13) 事業の成果について	.....	12
(12) 特色ある事業の分野別事業数	.....	13-(1)
特色ある事業や教室・講座や事業の内容	.....	13-(1)~(26)
(14) 開催しないと判断した事業とその理由	.....	14-(1)~(3)

### 主催する教室・講座や事業

(11) 主催する教室・講座や事業の内容等について		
(1) 分野別	.....	15
(2) 事業内容別	.....	16~19

### 学校との関係

問7(1) 地域学校協働活動推進との関わり	.....	20
(2) ふるさと教育推進事業との関わり	.....	20

### 施設の役割について

問8 施設が求められている役割	.....	20
-----------------	-------	----

※スペースその他の関係から、問6の(11)~(14)は順番を入れ替えて記載しています。  
また、P11-(1)~(5)、P13-(1)~(26)、P14-(1)~(4)は、各公民館等施設の回答をそのまま  
転記していますので、誤字や見栄え等の問題があるかもしれませんがご了承ください。

# I 調査の概要

## 1 名称

令和5年度 島根県公民館等実態調査

## 2 調査の趣旨

県内の公民館等の研修や実施事業等を調査・把握し、県・市町村における社会教育に関する施策や事業立案のための基礎データとする。

## 3 調査対象

県内公民館等 284館

※ 「公民館等」とは、社会教育法上の公民館だけでなく、市町村条例によって設置された実態として公民館の機能を担うコミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター等を含みます。

※ 県内公民館等のうち、職員が配置されていない無人館は除いています。

## 4 調査方法

各市町村担当課を通して電子メール配付、電子メール等での返信による回収

令和5年6月 調査依頼送付

令和5年7月 公民館等から担当課へ回答締切

令和5年8月 担当課から東部・西部社会教育研修センターへ回答締切

## 5 調査項目

- 利用状況
- 職員の状況
- 職員の研修状況
- 地域課題
- 主催事業等の実施状況
- ふるさとに関して学ぶ事業
- 事業評価
- 主催する教室・講座や事業
- 特色ある事業や教室・講座 等

## 6 回収結果

(1)対象施設数 284 館

(2)回収調査数 284 館 回収率100%

※ ・益田市の豊田・西益田公民館は、合同事業開催館のため、1館分として扱っています。

・吉賀町の中央公民館・六日市公民館についても、1館分としての扱いです。

・大田市社会教育推進センターは調査対象から外しています。(以上より 287-3=284館)

## 7 調査主体者

島根県立東部社会教育研修センター

島根県立西部社会教育研修センター

## 8 集計結果について

集計結果が百分率(%)の場合、四捨五入して整数で表示しているため合計が100%にならず、また、処理の関係でグラフと数値にズレが生じる場合があります(1%程度)。

表・図中の項目の表題・文章等は、省略している場合があります。

調査結果は島根県立東部・西部社会教育研修センターのホームページにも掲載しています。

## II 調査の集計結果

問1 施設の利用を許可した団体数及び利用者数ののべ人数について

### ① 利用団体数

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0団体	43	15%	25	9%	23	8%	25	9%
2	1～100団体	204	72%	175	62%	206	73%	187	66%
3	101～200団体	24	8%	30	11%	16	6%	28	10%
4	201～300団体	6	2%	15	5%	9	3%	15	5%
5	301～400団体	3	1%	12	4%	6	2%	7	2%
6	401～500団体	1	0%	10	4%	7	2%	6	2%
7	501団体以上	3	1%	17	6%	17	6%	16	6%
8	無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	合計	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%

### 1～100団体の利用団体の内訳

No.	利用団体数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～20団体	161	57%	114	40%	143	50%	106	37%
2	21～40団体	17	6%	22	8%	16	6%	35	12%
3	41～60団体	10	4%	19	7%	30	11%	20	7%
4	61～80団体	10	4%	11	4%	10	4%	19	7%
5	81～100団体	6	2%	9	3%	7	2%	7	2%
	合計	204	72%	175	62%	206	73%	187	66%

### ② 利用者のべ人数

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	0人	44	15%	25	9%	23	8%	25	9%	122	43%
2	1～1000人	161	57%	137	48%	157	55%	107	38%	122	43%
3	1001～2000人	45	16%	46	16%	44	15%	60	21%	15	5%
4	2001～3000人	10	4%	21	7%	20	7%	34	12%	7	2%
5	3001～4000人	7	2%	18	6%	17	6%	16	6%	8	3%
6	4001～5000人	4	1%	11	4%	5	2%	9	3%	2	1%
7	5001人以上	13	5%	26	9%	18	6%	33	12%	8	3%
8	無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
	合計	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%	284	100%

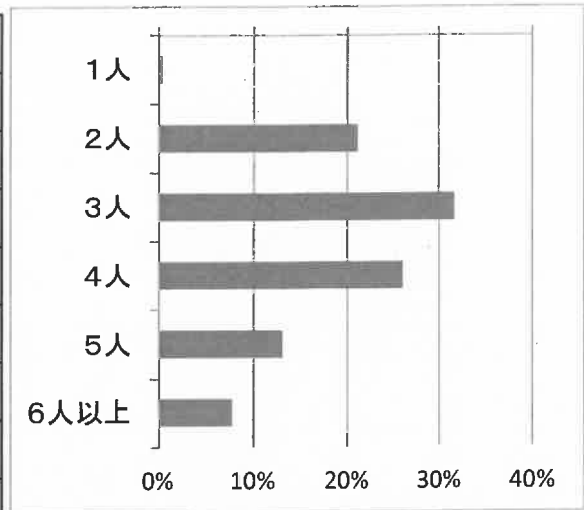
### 1～1000人の利用者の内訳

No.	利用者数	青少年団体		成人団体		高齢者団体		その他の団体		個人利用	
		館数	%	館数	%	館数	%	館数	%	館数	%
1	1～200人	75	26%	55	19%	53	19%	33	12%	103	36%
2	201～400人	33	12%	29	10%	36	13%	20	7%	10	4%
3	401～600人	19	7%	25	9%	24	8%	18	6%	6	2%
4	601～800人	18	6%	19	7%	26	9%	19	7%	3	1%
5	801～1000人	16	6%	9	3%	18	6%	17	6%	0	0%
	合計	161	57%	137	48%	157	55%	107	38%	122	43%

問2 在籍する職員の状況について

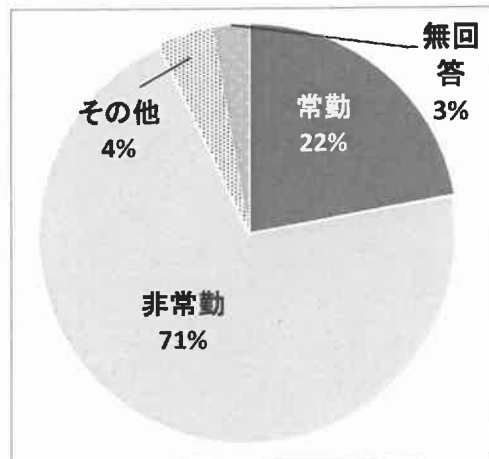
① 職員数

No.	施設職員数	館数	%
1	1人	1	0%
2	2人	60	21%
3	3人	90	32%
4	4人	74	26%
5	5人	37	13%
6	6人以上	22	8%
7	無回答	0	0%
	合計	284	100%

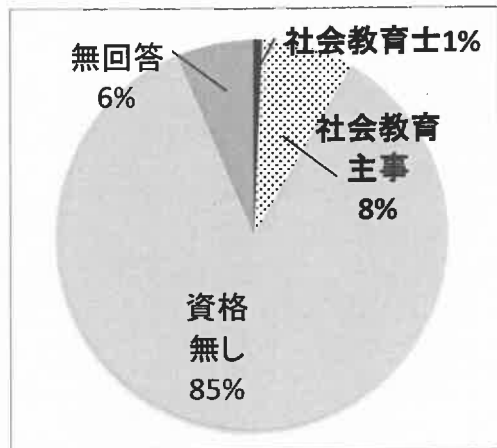


② 公民館長等

No.	館長等の勤務形態	人数	%
1	常勤	63	22%
2	非常勤	201	71%
3	その他	12	4%
4	無回答	8	3%
	合計	284	100%

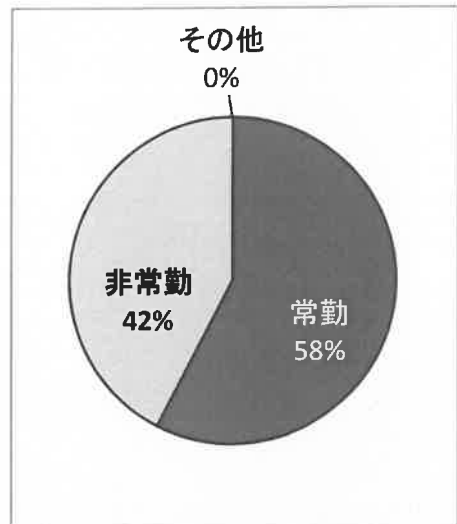


No.	社会教育士等資格の有無	人数	%
1	社会教育士	2	1%
2	社会教育主事	22	8%
3	受講中	0	0%
4	資格なし	242	85%
5	無回答	18	6%
	合計	284	100%

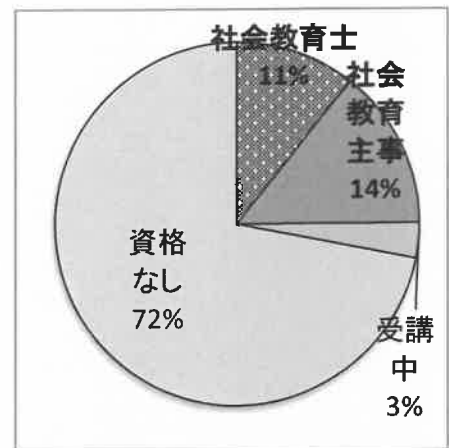


③ 公民館主事等

No.	主事等の勤務形態	人数	%
1	常勤	312	58%
2	非常勤	229	42%
3	その他	0	0%
	合計	541	100%

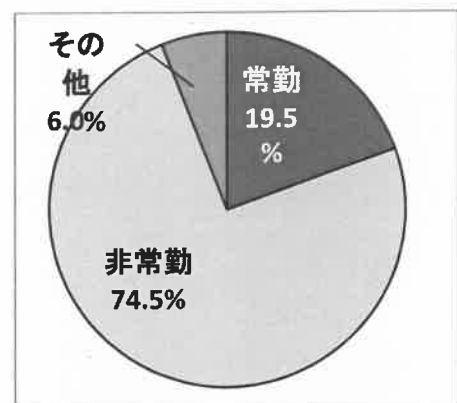


No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	58	11%
2	社会教育主事	77	14%
3	受講中	17	3%
4	資格なし	389	72%
	合計	541	100%

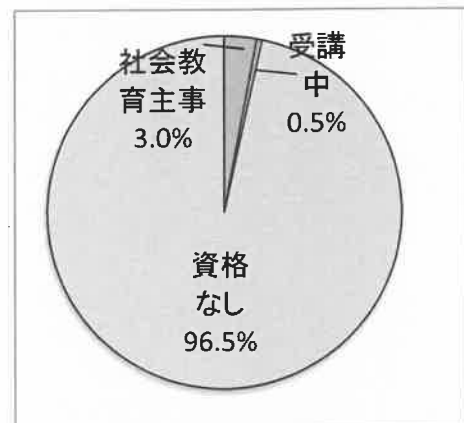


④ その他の職員

No.	その他の職員の勤務形態	人数	%
1	常勤	39	19.5%
2	非常勤	149	74.5%
3	その他	12	6.0%
	合計	200	100.0%



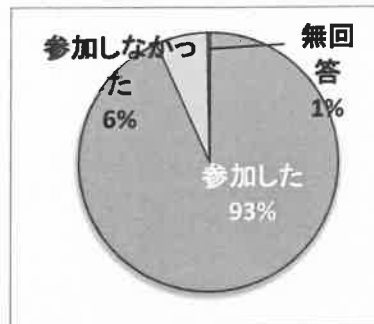
No.	社会教育主事資格の有無	人数	%
1	社会教育士	0	0.0%
2	社会教育主事	6	3.0%
3	受講中	1	0.5%
4	資格なし	193	96.5%
	合計	200	100.0%



問3 職員研修について

(1) 貴施設の職員は研修に参加しましたか。

No.	職員研修の実施	館数	%
1	参加した	265	93%
2	参加しなかった	18	6%
3	無回答	1	0%
	合計	284	100%



(2) (1)で、参加した研修内容と主催者。(複数回答可)

[%は、「(1):参加した(館数)」に対する割合、主催者は実施件数]

No.	職員研修の内容	回答数	%	国	県	市町村	その他
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	111	42%	7	42	40	12
2	学習プログラムの立案	41	15%	4	11	11	12
3	生涯学習・社会教育事業評価	21	8%	5	5	6	1
4	広報・広聴及びPR	44	17%	0	1	26	14
5	ワークショップの運営	19	7%	0	4	9	3
6	学習成果の活用	4	2%	2	0	2	0
7	地域資源の発掘・整理・活用	26	10%	2	3	8	8
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	14	5%	2	0	6	2
9	体育・スポーツ・レクリエーション	48	18%	0	1	15	29
10	情報機器の活用	47	18%	0	1	39	3
11	人権教育	228	86%	0	47	135	23
12	地域づくり・まちづくり	139	52%	1	10	88	21
13	青少年教育について	48	18%	0	4	29	12
14	情報提供・学習相談	10	4%	0	0	4	4
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	83	31%	4	29	34	8
16	学校・家庭・地域の連携・支援	60	23%	3	12	30	10
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	12	5%	1	1	7	1
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	48	18%	2	2	24	16
19	家庭教育支援	16	6%	0	1	10	3
20	グループ・サークルの育成・支援	10	4%	0	1	4	4
21	地域におけるボランティア活動活性化	18	7%	1	0	9	6
22	地域の指導者・リーダー育成	19	7%	0	1	10	8
23	その他	45	17%	0	0	0	0

\* 回答数に対し、主催者の無回答有りのため合計の不一致有り

：網掛けはベスト3

(3) (1)で「参加しなかった」を選択した方へ 理由を選んでください。(複数回答可)

[%は、「(1):参加しなかった(館数)」に対する割合]

No.	参加しなかった理由	回答数	%
1	開催時期・日程のあうものがない	17	94%
2	研修会場の近いものがない	3	17%
3	研修における学習内容に適当なものがない	4	22%
4	参加経費の負担が厳しい	0	0%
5	職員が研修に参加した場合、施設の業務に支障をきたす	8	44%
6	研修の必要性を強く感じない	5	28%
7	市町村や管理職の研修に対する理解が少ない	0	0%
8	その他	3	17%



問4 今後必要な研修について

(1) 今後、職員に必要な研修はどのようなものだとお考えですか。(2つまで選択)

[%は、「全館数」に対する割合]

No.	職員研修の内容	回答数	%
1	生涯学習・社会教育に関する知識(概論)	39	14%
2	学習プログラムの立案	18	6%
3	生涯学習・社会教育事業評価	6	2%
4	広報・広聴及びPR	26	9%
5	ワークショップの運営	12	4%
6	学習成果の活用	6	2%
7	地域資源の発掘・整理・活用	66	23%
8	学習ニーズや地域課題の把握・調査法	27	10%
9	体育・スポーツ・レクリエーション	7	2%
10	情報機器の活用	51	18%
11	人権教育	48	17%
12	地域づくり・まちづくり	178	63%
13	青少年教育について(キャンプ、野外活動、自然体験活動等)	9	3%
14	情報提供・学習相談	2	1%
15	生涯学習・社会教育に関する実践事例	25	9%
16	学校・家庭・地域の連携・支援	50	18%
17	職業教育・キャリア教育の推進・支援	5	2%
18	関係団体との連携・ネットワークづくり	66	23%
19	家庭教育支援	1	0%
20	グループ・サークルの育成・支援	23	8%
21	地域におけるボランティア活動活性化	19	7%
22	地域の指導者・リーダー育成	110	39%
23	その他	7	2%

：網掛けはベスト3

(2) 職員が外部の研修に参加しやすい月(3つまで選択)

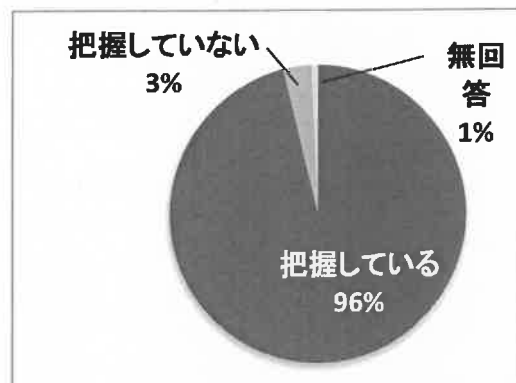
[%は、「全館数」に対する割合]

No.	参加しやすい月	回答数	%
1	1月	106	37%
2	2月	153	54%
3	3月	6	2%
4	4月	14	5%
5	5月	54	19%
6	6月	113	40%
7	7月	58	20%
8	8月	47	17%
9	9月	45	16%
10	10月	26	9%
11	11月	55	19%
12	12月	81	29%

問5 把握している地域課題について

(1) 地域課題を把握していますか。

No.	地域課題の把握	館数	%
1	把握している	273	96%
2	把握していない	9	3%
3	無回答	2	1%
	合計	284	100%



(2) 地域課題の把握方法(複数回答可)

[%は、「(1):把握している(館数)」に対する割合]

No.	地域課題の把握方法	回答数	%
1	住民アンケート(調査票等による)	104	38%
2	住民への聞き取り(面接、直接聞き取り等)	184	67%
3	住民等を対象とした学習活動(ワークショップ、話し合い等)	87	32%
4	公民館等職員の協議や話し合い	172	63%
5	教育委員会や自治体等が地域課題を示している	48	18%
6	LINEやフェイスブックなどSNSを活用して調査・把握	13	5%
7	その他	24	9%

## (3)把握している地域課題

[%は、「(1):把握している(館数)」に対する割合]

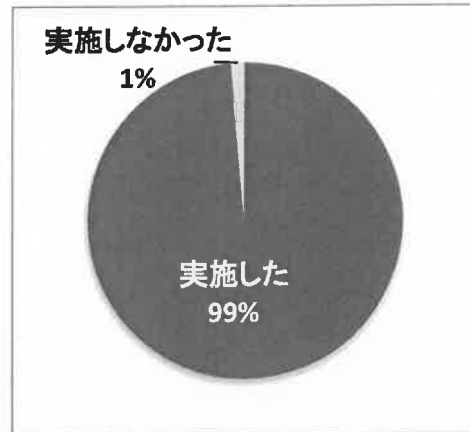
No.	地域課題	回答数	%
1	青少年育成活動の充実	14	5%
2	青少年の地域参画	49	18%
3	壮年層の地域参画	56	21%
4	次世代の人材育成(リーダー育成)	175	64%
5	地域の各種団体の連携	23	8%
6	空家対策	64	23%
7	買い物・通院等交通弱者対策	92	34%
8	有害鳥獣対策	70	26%
9	インフラの整備	5	2%
10	情報発信の充実	16	6%
11	環境・景観保全	28	10%
12	自治会加入率の向上	28	10%
13	ひきこもり対策	2	1%
14	子どもの居場所づくり	24	9%
15	子育て環境の整備	11	4%
16	防災意識の高揚	83	30%
17	自主防災組織の立ち上げ	29	11%
18	災害時要支援者対策	39	14%
19	安心・安全なまちづくり(交通安全・不審者対策等)	20	7%
20	健康づくり活動の推進	37	14%
21	高齢者の居場所づくり(活躍の場づくり)	39	14%
22	高齢者の生活支援・介護予防	56	21%
23	地域資源の掘り起こしと活用	20	7%
24	特色ある産業・特産品の発掘、開発	11	4%
25	伝統文化の継承、開発	42	15%
26	地域住民同士の絆づくり	54	20%
27	明るく住みよいまちづくり(人権尊重)	10	4%
28	世代間交流	33	12%
29	地域と学校の連携・協働	29	11%
30	地域全体で活動していく意識の向上・仕組みづくり	77	28%
31	公民館活動の充実	6	2%
32	働く場の確保・企業誘致	8	3%
33	交流人口の拡大	24	9%
34	定住対策の強化	40	15%
35	婚活事業	11	4%
36	その他	2	1%

: 網掛けはベスト3

問6 主催事業等の実施状況について

(1) 主催する教室・講座や事業を実施しましたか。

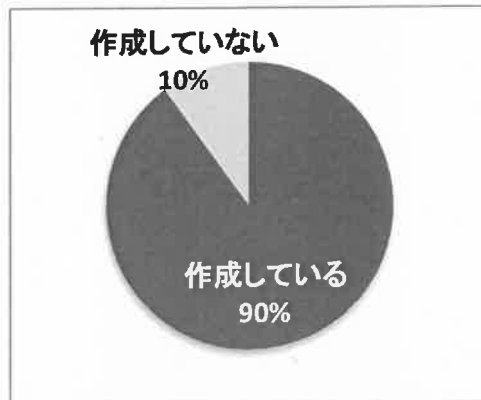
No.	主催事業の実施	館数	%
1	実施した	280	99%
2	実施しなかった	4	1%
3	無回答	0	0%
	合計	284	100%



(2) 主催する教室・講座や事業について、事業計画や企画書を作成していますか。

[%は、「(1):実施した(館数)」に対する割合]

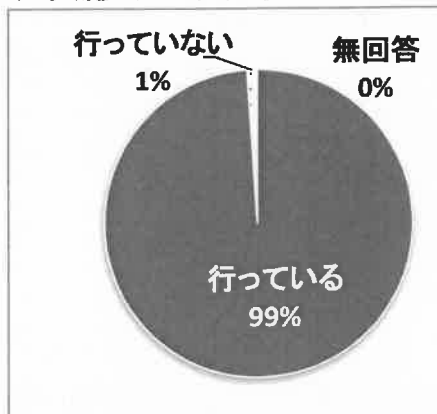
No.	事業計画の作成	館数	%
1	作成している	252	90%
2	作成していない	28	10%
3	無回答	0	0%
	合計	280	100%



(3) 広報活動を行っていますか。

[%は、「(1):実施した(館数)」に対する割合]

No.	事業の広報活動	館数	%
1	行っている	277	99%
2	行っていない	3	1%
3	無回答	0	0%
	合計	280	100%



(4) 広報活動は、どのような方法で行っていますか。(複数回答可)

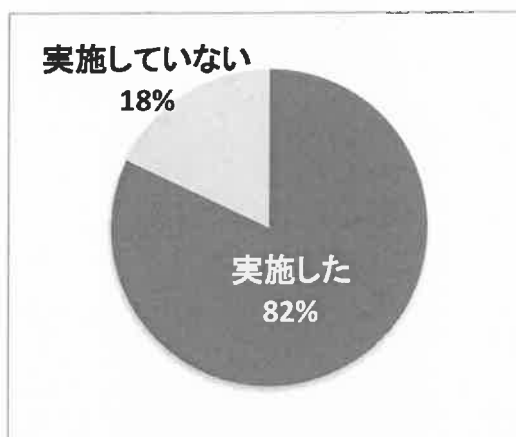
[%は、「(3):行っている(館数)」に対する割合]

No.	広報活動の方法	回答数	%
1	貴施設が発行するたより	262	95%
2	所在する市町村が発行する広報誌	24	9%
3	ポスター・チラシ	242	87%
4	ホームページ・ブログ(一方向)	101	36%
5	ツイッター、フェイスブック等(双方向)	55	20%
6	自治会等での説明	90	32%
7	その他	58	21%

主催事業に対する事業評価について

(5) 主催する教室・講座や事業に対する事業評価を行いましたか。

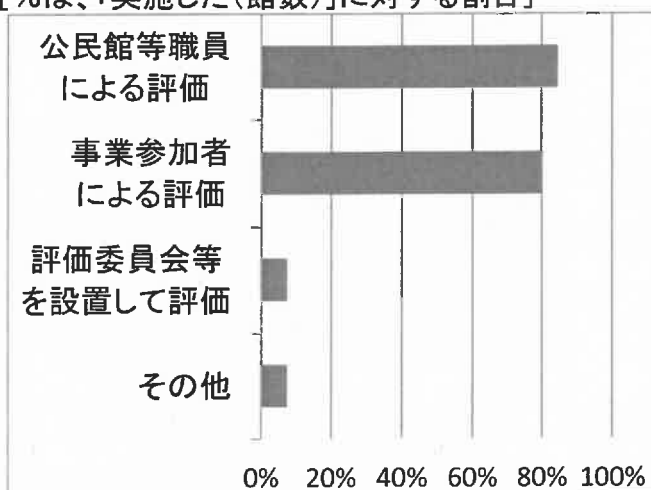
No.	事業評価	館数	%
1	実施した	228	82%
2	実施していない	50	18%
3	無回答	2	1%
	合計	278	100%



(6) (5)で行った事業評価はどのように行いましたか。(複数回答可)

[%は、「実施した(館数)」に対する割合]

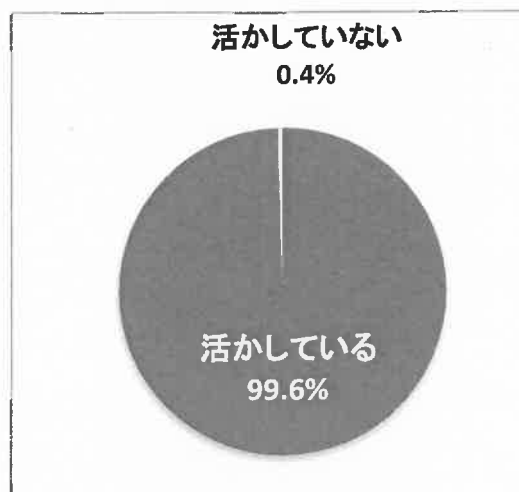
No.	事業の評価者	回答数	%
1	公民館等職員による評価	193	85%
2	事業参加者による評価	183	80%
3	評価委員会等を設置して評価	17	7%
4	その他	17	7%



(7) 評価結果を次年度の主催する教室・講座や事業に活かしていますか。

[%は、「実施した(館数)」に対する割合]

No.	評価の活用	館数	%
1	活かしている	227	99.6%
2	活かしていない	1	0.4%
	合計	228	100.0%

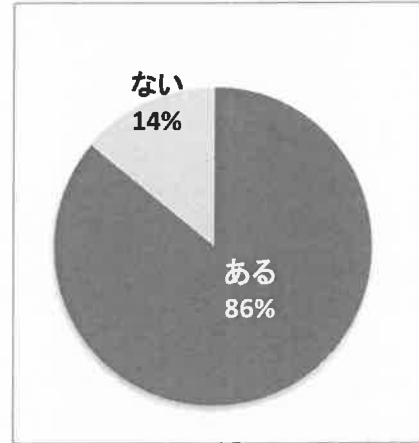


ふるさどに関して学んだり体験したりする事業について

(8) 子どもや大人を対象としたふるさどについて学んだり、体験したりする事業がありますか。

[%は、「実施した(館数)」に対する割合]

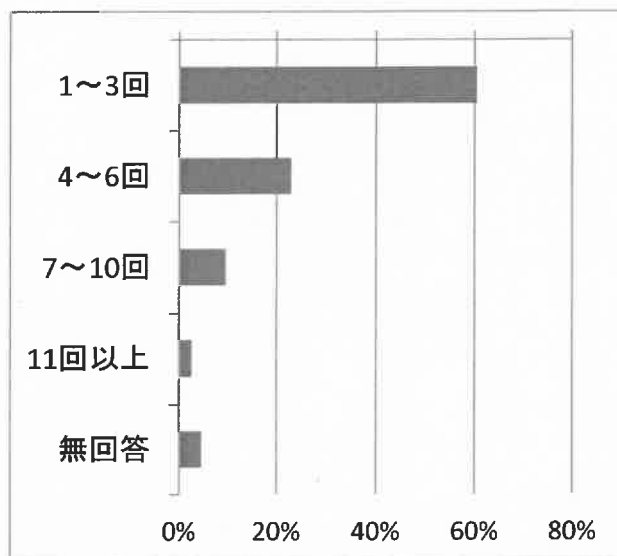
No.	ふるさとを学ぶ事業	館数	%
1	ある	240	86%
2	ない	39	14%
	合計	279	100%



(9) - ① ふるさどに関して学ぶ教室・講座や事業の数

[%は、「(8):ある(館数)」に対する割合]

No.	ふるさとを学ぶ事業数	館数	%
1	1~3回	145	60%
2	4~6回	55	23%
3	7~10回	23	10%
4	11回以上	6	3%
5	無回答	11	5%
	合計	240	100%



(9) - ② ふるさどに関して学ぶ事業の題材

北田川・しじみ・松江城・ハゼ・宍道湖
松江城、塩見縄手、武家屋敷、万寿寺、桐岳寺、千手院、宍道湖
江戸時代の城西、松江城、堀川遊覧
松江城、松江水燈路、堀尾吉晴
天神川 和算 信楽寺 秘仏 松江城 山鹿造り創始者 嘉儀金一郎 雑賀小学校開校150周年 石倉俊寛 若槻禮次郎
出雲地方、松江城、七夕、とんどまつり
歴史講座
嵩山登山、出雲の魅力再発見、神社
矢田のかわこ、矢田2遺跡、抹茶お点前、武家屋敷
真山・白鹿山、白鹿ぼたるの里公園、法吉の大先輩、法吉令和のまち歩きマップ、ホテル観察会、市民憲章かるた
古墳 遺跡 古代出雲 和菓子 農業体験 環境 文化伝承
嫁ヶ島、田和山、古代、産業
松江城忌部
古代米、茶臼山、古墳
塩見縄手、松江城、小泉八雲、行燈
松江北山
中海、本庄水辺の薬校、農産物、稲作、地域課題
本宮山
子どもおもつつあん、高野宮神社奉納相撲大会
佐太神社、佐陀神能、古墳
加賀藩戸 加賀神社 大芦須々海海岸 綱掛の松 など
中海 シオパーク 片江古道

八雲熊野城、安部榮四郎、周藤弥兵衛、市民憲章大会、ふるさとかるた大会  
 陶芸、出雲弁、市民憲章かるた、古代玉湯  
 宍道町の街並み、来待の歴史  
 島芝翫節、八束の野菜を使ったジャム、水燈路、奥出雲スイッチバック、和菓子  
 京羅木山・美人塚・大江美人・ショウブ・チイナマイト・佐藤忠次郎  
 安来港、十神山、隠岐汽船、たたら製鉄、松田氏、尾子氏、アートの街づくり、広瀬和紙  
 社日山散策(自然)  
 中海干拓、中海の資源  
 森林教室、環境学習、町たんけん  
 田植え、遺跡、太鼓、飯梨川、車山  
 広田亀治、地域の古墳群、20世紀梨  
 もち米づくり体験、ぶり山ウォーキング、川遊び  
 月山、どう太鼓  
 山中鹿介  
 盆踊り  
 住民大会、文化祭、勤労者体育センター清掃、自主防災研修会、すこやかウォーク  
 上山佐 山佐ダム  
 郷土芸能  
 月山富田城  
 盆踊り、とんどさん、三郡山  
 母里藩  
 出雲国風土記・鉄の道  
 今市の寺社を訪ねて  
 斐伊川 旧海軍大社基地  
 武部峠越え 荒神谷史跡公園 手引ヶ浦台場公園 櫻井家たたら製鉄遺跡出西岩樋 旧海軍大社基地跡 新川鉄橋弾痕跡 御井神社 神西八幡宮 妙蓮寺山古墳  
 出雲大社上の宮、日御碕神社  
 米作り体験学習、一畑薬師、弥生の森、平田から松江方面の神社仏閣  
 四絡地域にある観光スポットの紹介。小学校の総合学習で地域の歴史偉人の講話。  
 れんこん  
 郷土史を学ぼう、川跡の魅力発信、伝統行事で世代間交流  
 北山の竹の学習 鷺ヶ巣山 青木遺跡 鷺巣の特産物  
 ①文化講演会・ふるさと再発見(雲井瀧、朝山神社、朝山郷)②朝山の動植物(カフムツ、オイカフ、アキグミ、オシドリ、アマナ)  
 ・稲作体験  
 神西湖、神西城址、岩坪  
 雨森精翁生誕200年平田小学校創立150周年  
 出雲神話、灘分  
 国富町にある古墳、お寺、旅伏山  
 札所巡り  
 韓竈神社、鱒淵寺、垂水四郎、山中鹿介、唐川神楽、河下盆踊り、唐川川  
 出雲平野の成立ちと奥出雲たたら製鉄、久多美地区内の歴史的な場所、出雲神話と出西地区  
 神名樋山(大船山)、とうふ飯  
 地域学習(歴史等)小学校への出前講座開催  
 許豆神社  
 わがまちパワースポット探訪、ふるさと学習、サマーキャンプ、たなばた会、わくわく小伊津探検  
 郷土の歴史・文化、地域の自然・野山  
 目田森林公園、須佐川、波多川、  
 日御碕地区、吉栗山、民謡安来節(どじょうすくい、銭太鼓)、須佐太鼓、佐香地区、郷土料理、竹細工、稗原地区、昔の写真、ドローン映像  
 地域探訪講座、多伎町健康ウォーキング地域の史跡探訪マップづくり  
 コミセンだより、遺跡、神西湖、山陰道  
 昔の道具体験、堀川浄化(EMだんごづくり、投げ入れ)  
 出雲地域の寺社仏閣、島根半島ジオパーク  
 月山富田城、ジオサイト、国宝、春の七草行事、たたら製鉄  
 日御碕かるた、日御碕神社、日御碕灯台  
 うさぎの海、しゃぎり舞、鷺浦遊歩道・梅灘湾  
 天黒山、高瀬山、羽根盆踊り、荘原の歴史  
 出西の歴史・地誌全般、平和学習  
 阿宮の歴史、天寺平廃寺  
 岩野薬師、斐伊川井上橋、高瀬山、地区一周ウォーク など  
 直江町内の神社、直江一式飾り  
 斐伊川  
 大東七夕祭 丸子山公園 赤川ぼたる  
 石見銀山、木次線、大東カルタ、笹巻  
 郷土の歴史や文化をかるたにして、かるた大会を行っている。

①ノルディックウォーキングで地区の名所を巡り歴史を学ぶ。②鮎の掴み取りを体験しながら佐世川の歴史を学ぶ。③堂ウォーキングを行い地区の自然を学ぶ。

阿用の山と川
たたら製鉄に関する事業
稲作体験、凧作り
たたら製鉄、大塚与兵衛、すくね塚、大東かるた、塩田ダム、オオサンショウウオ
【クイズウォークラリー】=地域内を探索し、地域の風土・歴史をひもときながら、ウォーキングを楽しむ。【げんきかい】=地域内外の歴史・文化等を学ぶ講座開催。
末次盆踊り、斐伊川熊谷竹林、おろち公園
正覚寺、八本杉、郡家
そば打ち、豆腐づくり、味噌づくり体験、加藤歎一郎、盆踊り
高津公園まつり西日登神楽盆踊り
みとやの民話、三刀屋尾崎城址
こども稲づくり体験、こども笹巻きづくり、一宮の歴史を学ぼう、陶芸教室、
・鍋山地区内の民話探検・みとや深谷温泉 ふかたに荘
永井隆博士生い立ちの家
夢街道ルネッサンス たたら歴史街道・吉田町と鉄師田部家、ウォーキング大会実施場所(地域の歴史)
神楽
掛合トランプ教室、烏帽子岩
子どもかぐら教室子ども学習会での学習(地域の防災・地域の河川学習)
龍頭が滝・川・生き物
廃校活用 里山 地域資源活用 人間花田植え
布勢の魅力
①地域で出来たそば粉を使い地域のそば打ち名人からそば打ちを伝授される ②森林資源である山の雑木を使い、炭焼き体験を経験し、それを梱包作業
砂の器記念コンサート・亀嵩地内散策ウォーキング(社寺巡り)・亀嵩の宝(人バージョン:お菓子づくり、漬物づくりの達人)・亀嵩の幸福論(住みたい町づくり)
地域の自然
みざわ歴史探訪、水辺の教室、うなぎの放流
船通山
ふるさと巡り撮影会 斐伊川学習 オオムラサキ放蝶会
小森神楽 たたら製鉄
郷土史・郷土食
八福神
谷探検 赤名まち歩き 鳥獣対策研修 鏡太鼓教室 しめ縄教室 地元の山ハイキング 銀山街道ウォーキング 盆踊り大会 花田植
森林セラピー、賀田城、赤名湿地帯、ホタル、タケノコ掘り、シャワークライミング、ピザ
自然と遊ぼう！春の植物観察会
宮の浦海岸、渚の交番be、浜田産サバ、瀬戸ヶ島漁港、
魚を使った料理教室(どんちっち鱈) 門松作り 藻塩づくり
八朔祭り、熱田ビーチ、マリン大橋、黄長石霞石玄武岩、浜田城、三隅火力発電所、浜田海上保安部、石州瓦、神楽、郷土かるた
浜田松原・外の浦地区散策、渚の交番be、浜田郷土資料館、ダム見学、美川浄水場、三隅発電所、津摩漁港
国学者、藤井宗雄、紅葉、石見神楽
・夏休み作品作り・史跡ウォーキング
竹灯籠、石見神楽、
歴史探訪ウォーキング大会・田植え事業・しめ縄り交流会・中学校ふるさと 再発見事業・長浜人形展示と保育園児との交流会
岡本甚左衛門 雲城山 ハッチョウトンボ
広浜鉄道今福線、大人のふるさと学習、TC浜田農場、夢の音村、金城ウエスタンライディングパーク、金城カントリークラブ、今福スポーツ広場、今福神社中など
島村抱月、石見神楽、松竹座、旧佐々本医院、浄光寺、夢の音村隆興寺、牛の生産農家、地元野菜、三輪新助、ウエスタンライディングパーク
ふるさと学習会、しめ縄教室、みそづくり、干し大根づくり、お出かけ学習(浜田を知らう)・扇原茶園・渚の交番be・浜田城資料館/鹽づくりウォーキング、よもぎ餅み、田植え、番刈り、脱穀・粉振り、ひなまつり、食料料理教室
ふるさと学校(川遊び)・長く続けてほしい、満足した、子ども達が喜んでいて嬉しかったなどのアンケート結果を頂いた。
石見神楽、棚田米
特産物 しめ縄作り 木田さんぼり
桃、魚、雪舟焼、八戸川、やつおもて古墳、岩谷住建
つなぐ棚田遺産 名所旧跡
八戸川
泥おとし、もらい湯(通学合宿)、浜田市ふるさと体験村(健康ウォーク)、田ばやし
道猿坊公園、弥畝山
石州和紙、地域寺院の文化財巡り、地域武将の居城及び出城巡り並びにのろしりレー
6年生の卒業お祝い会を地元のほりも山で歴史の勉強や森の探検コースめぐり、木工教室を行った。
おかみかるた、源田山、石見神楽
六地藏道ウォーク
吉浦集落の梅西条柿
さつま芋
林 春生、日本遺産「鬼村の鬼岩」
文化祭 地域伝承文化
立神岩(日本遺産)
地域の宝・文化伝承事業
佐比賣山神社、鳥井海岸、養蚕
長久町の昔を地域住民が小学生へ話す。



ハマナス自生地、静之窟、ふるさと昔の写真と語り、金剛山安楽寺  
 韓神新羅神社、五十猛のクロ  
 歴史探訪ウォーキング  
 山口小学校への旧通学路、佐比賣山神社、多根神楽  
 おおもり学 しゃべりばおおもり ぶらりおおもり  
 陶芸・草もち  
 祖式町にある文化財（文化財ウォーキング）  
 やぎもの、伝統、歴史  
 葛学習、よづくはで作り、昔の道具、石うず体験  
 ウォーキングと史跡めぐり(市・箱坂地区不言城史ゆかりの地)  
 和牛、石見神楽  
 仁万・天河内の今昔  
 宅野子ども神楽、宝隆寺  
 中市 金皇寺  
 鳴り砂「琴ヶ浜」、地域の昔話、石見銀山世界遺産遺跡「鞆ヶ浦」、浜に流れ着く流木を利用した作品制作  
 田植えばやし 波積ダム  
 蛍・めだか ウォークラリー 青木秀清・さつまいも  
 天領江津本町蕎麦街道  
 ホテルと花いっぱい運動  
 イルティッシュ号、芋代官顕彰碑  
 都野津町の恩人 佐々木準三郎  
 万葉ロマン(伝承)  
 スタンプラリー  
 石見神楽  
 まち探検、玉川遊び、米作り体験、しめ縄作り、とんど焼き  
 住江茶、神楽、草木染  
 古文書、川越かるた  
 ・歴史探検(丸山城跡、温湯城)・川本町ふるさとカルタの作成・活用  
 田植え囃子、丸山城(山城)、布ぞうり製作、綿を使って染色&織物、植林  
 ・美容と健康に関する講座の実施(地域講師の活用)・川本町ふるさとカルタの作成・活用  
 地域の自然、老人会、雲海  
 中学生の地域学習0  
 雲海  
 蟠龍峡  
 船瀬寺小路歴史ロマン夜市、文化財・歴史物巡り、川探検、キッズカヌー・キッズヨガ体験、地域の良さ再発見、地域の環境、地域特産物、伝統行事  
 地域の生活文化  
 軍原キャンプ場、西蓮寺、鉦、口羽氏  
 ホテル、口羽通良と琵琶甲城  
 ダンボール甲冑作り、久喜銀山、鱒淵かぶ、ニツ山、山菜採りハンザケ自然館、出羽ひな街道  
 地域住民、山菜、鱒淵かぶ、久喜銀山、りんご園、味噌、恵方巻  
 紙漉き  
 ぜにほう学校  
 桜尾城、今佐屋山遺跡、市木中跡、道祖神、屋敷跡、鉄穴興首  
 原山登山、川遊び、生き物観察  
 稲作、東明寺山、田んぼの生き物、小豆、むかしの遊び(けん玉、コマ回しなど)  
 稲作、東明寺山、田んぼの生き物、サツマイモ、ピクルス、竹水鉄砲、キャンプ、断魚溪、天蔵滝、そうめん流し  
 日賞バスツアー、田植え、蕎麦作り、水鉄砲作り、魚釣り  
 滝、小学校跡  
 日本遺産(中世益田、染羽天石勝神社、萬福寺、医光寺、住吉神社、妙義寺、暁音寺)、  
 ・水墨画(雪舟)、・日本遺産  
 万葉公園、ひとまる大橋、萩・石見空港マラソン、しめ縄、ホーランエー  
 鶴ノ鼻古墳群 津田海岸 プレイパーク千鳥園  
 水仙、鎌手、山陰道、海、海岸、ふるさと探訪、昔の遊び  
 石見神楽  
 東陽庵 大草八幡宮 ギャラリーひれふり 明顕寺 比礼振山  
 ①歴史紙芝居 ②遺跡巡り  
 ・神光山八幡宮・渡し船・波田川、匹見川釣り・真砂花火大会  
 鮎、高津川、SUP、灯火、バス縁足、竹灯籠  
 二條村物語 横山城 原城 ゲンジボタル  
 小浜衣毘須神社、戸田柿本神社、戸田小4年ふるさと教育、海風遊舎(テラコヤ)、海遊び  
 神寶山八幡宮・四ツ山  
 秦佐八郎、都茂鉱山  
 おやき作り・石州犬講演会・農林業文化祭・紙芝居・柚子もぎ・郷土食体験  
 石見神楽、わさび学習、伝統料理、川体験、地域巡り、縄文体験、雪体験

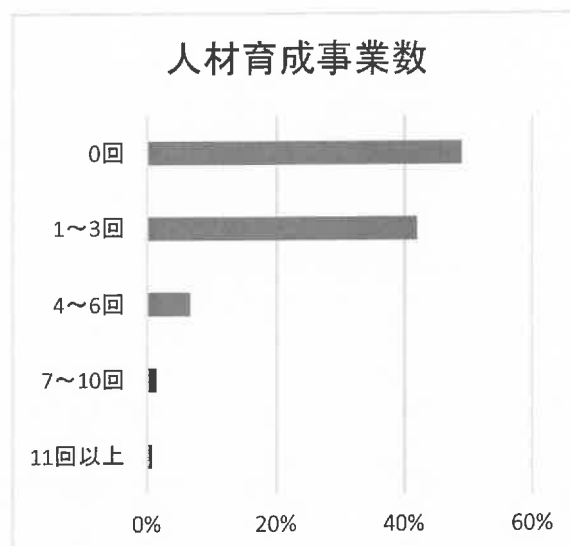
とちもち
新榎原遺跡、美濃地屋敷
まち全体
青野山、地倉沼、まち全体
青野山、千倉沼、里芋
町内健康ウォーク、あじさい、蛍、しめ縄、そば打ち、とんど焼き
御嶽城址登山
昔のあそび 町内体験
にちはらミニフェスタ
料理、津和野百景図、歴史民俗資料館、雄滝雌滝、日原天文台
津和野百景図、ワサビ田、高津川支流の淵や滝、食(こんにゃく、鮎、そば)
徳城往還道
高津川
清流高津川、魚、プレーパーク(地域の山)

## 次世代の人材育成をねらいとした事業

### (10) 次世代の人材育成を主なねらいとした事業の数

No.	人材育成事業数	館数	%
1	0回	139	49%
2	1～3回	119	42%
3	4～6回	19	7%
4	7～10回	4	1%
5	11回以上	2	1%
	合計	283	100%

[%は、「全館数」に対する割合]



人材育成事業1館平均実施回数 **1.1** 回

人材育成事業実施館数 **145** 館

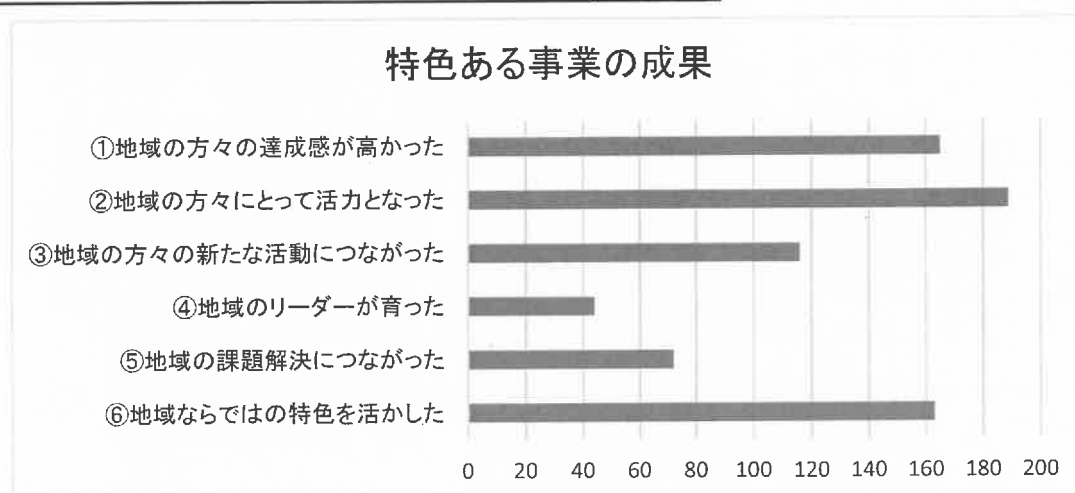
人材育成事業実施率 **51** %

## 特色ある事業や教室・講座

### (13) 特色ある事業の成果

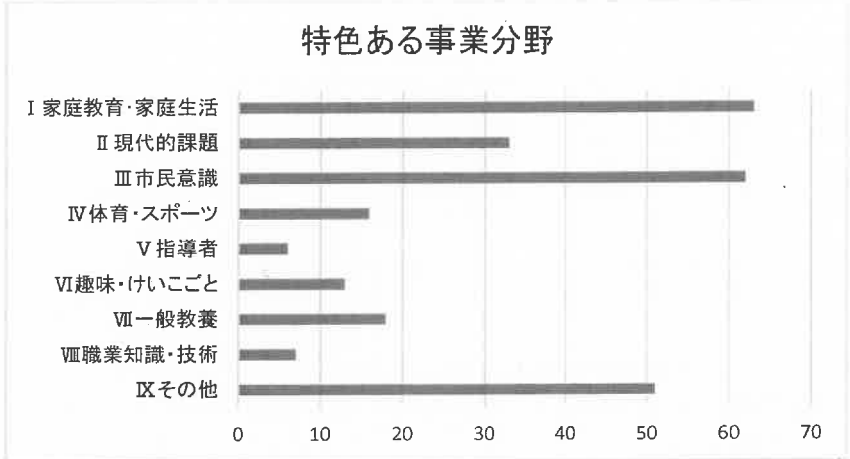
複数回答

①地域の方々の達成感が高かった	165
②地域の方々にとって活力となった	189
③地域の方々新たな活動につながった	116
④地域のリーダーが育った	44
⑤地域の課題解決につながった	72
⑥地域ならではの特色を活かした	163



(12) 特色ある事業の分野別事業数(各館1つ)

I 家庭教育・家庭生活	63
II 現代的課題	33
III 市民意識	62
IV 体育・スポーツ	16
V 指導者	6
VI 趣味・けいこごと	13
VII 一般教養	18
VIII 職業知識・技術	7
IX その他	51
計	269



特色ある事業や教室・講座や事業の内容

成果(該当は1)

市町村名	施設名	事業名	事業の目的・ねらい	事業の内容	成果(該当は1)					
					達成感	活力	新たな活動	リーダー	課題解決	地域ならではの
松江市	城東公民館	母衣小3年生竹行灯づくり(ふるさと総合学習)	・児童と地域住民、住民同士、学校教員とのふれあい、交流の場と繋がりがづくり。 ・地域住民の特技を活かした生きがいの場づくり。	・対象:母衣小学校3年生78名 ・講師:地域ボランティア20名 ・内容:地域ボランティアの指導により、地元の竹を材料として工具などの使い方も指導を受けながらオリジナル竹行灯を製作した	1	1	1	0	0	0
松江市	城北公民館	城北あそび塾	豊かなあそびを通じて、自然と接し、さまざまな体験を重ね、仲間づくりをすることにより、たくましく、優しい子供たちの育成を目指します。	参加対象:小学校4・5・6年生 5月 開講式(夏)サマースクール(宿泊研修)(秋)ハゼ釣り(宍道湖岸) (冬)クリスマス会、雪あそび (春)閉講式(スケート) 年間6回程度開催 中学生、高校生のボランティアスタッフの参加もあり	1	1	0	0	0	1
松江市	城西公民館	一中生地域チャレンジ	中学生が自ら企画した事業を実践し、自己肯定感や地域貢献を味わうことにより、自分たちの地域愛の醸成や次世代リーダーの育成を目指す。	城西地区一中PTAの役員のみなさんが中心となり、生徒たちに呼びかけて、生徒たち自らが何をやりたいか企画し、地域の中で自ら行事を運営した。①小学生対象の夏休み学習支援とお楽しみイベント、②城西まつり(公民館文化祭)での「にこにこまつり」(たくさんの子ども向け遊びのコーナー)開催、③子ども冬フェスタへの協力。主にこの3つの行事で中学生が大活躍し、地域のみなさんから大絶賛をいただいた。生徒たちの自信にもつながり、次年度へ向けての意気込みも感じられた。	1	1	1	0	0	0
松江市	白潟公民館	白潟地域歴史再発見学習会	地域の歴史を、地域にある様々な資源を通して学び、地域を愛し誇りとする心情を育む。	白潟まち歩き楽会と白潟公民館が共催して開催。商人の町、職人の町として栄え、また30近い寺や神社のある歴史ある町について、招へいた講師からまち歩きや座学(講演等)を通して学ぶ。自分たちが暮らす地域にある、豊かな歴史や文化を学ぶことで、地域を愛し誇りを持ち、住民同士のつながりをさらに強めたり町づくりにつなげたりしていくことを期待する。	1	1	0	0	0	1
松江市	朝日公民館	あさひ日本語ひろば	在住外国人との共存共生を目的に、地域住民との交流を通して日本語や日本の文化を学ぶ	・日本語学習 ・日本文化の学習 ・地域行事等への参加 ・地域住民との交流	1	1	1	0	0	0
松江市	雑賀公民館	雑賀学び塾	雑賀の歴史や雑賀出身の先人の功績などについて学び、雑賀の良さに気づき、関心や地域に対する愛着を深める。	「雑賀の和算」 講師:赤木直行館長 「徳楽寺と徳徳太子像」 講師:内田広平さん 「山崎造りの創始者 嘉権金一郎」 講師:赤木直行館長 「国宝松江城歴史遊覧船〜川面から見る松江城と城下町〜」 講師:矢道正年さん 「私と雑賀小学校〜開校150周年を迎えて〜」 話者:佐々木和子、齋藤明、岡崎真由子、赤木信介 「松江市長 石倉俊寛〜今の松江のまちづくりの基礎を築いた人〜」 講師:赤木直行館長 「コラム歳時記Ⅲ」に学ぶ 講師:赤木直行館長	0	1	0	0	0	1

松江市	津田公民館	津田に七夕通りをつくらう	日本古来の伝統行事である七夕まつりを次世代へ継承することを目的に実施する。 また、幼稚園・小学校・保護者世代・高齢者が一堂に会し、七夕飾りを一緒に付ける活動を通して世代を超えた交流を行い、地域の活性化を図る。	・笹飾り……約45本の笹竹を用意し、7/7～7/13まで飾る ・笹飾り付け……乳幼児学級、幼稚園、小学校、保護者、高齢者で笹飾りを付ける ・笹飾り約45本を小学校前や幼稚園前などの道路沿いに立て、七夕通りとする	1	1	0	0	0	0	0
松江市	古志原公民館	身近なSDGsについて考える	身近なSDGsについて地域住民と地元高校生と共に考える	①5、6名のグループ作り、17の目標達成に向け、地域課題や日常生活における困りごとなどを話し合いながら交流した。 ②グループで話し合った結果を発表し、問題意識を共有することで今後自分たちがなげがけるのかを考えるきっかけとした。	0	0	1	0	1	0	0
松江市	川津公民館	夏休みの子どもの居場所づくり事業	長期休業(夏休み)期間中、子どもが家で1人で過ごす時間を可能な限り減らす	夏休み全40日中、28日間29事業実施(他団体主催含む)※公民館主催17日間18事業 ・国際交流、ヨガ教室・陶芸教室、ヒップホップダンス教室・歴史遊覧船、高専出張講座、ハーバリウム作り、発電所見学 等 他団体主催 ・フォトフレームづくり、フラワーアレンジメント、嵩山登山、寺子屋 等	1	1	1	1	1	1	1
松江市	朝酌公民館	あさくみ紙芝居「矢田のかわこ」読み聞かせ	地域に古くから伝わる物語を親しみやすい紙芝居の形で幅広い世代に伝えていく。	児童への読み聞かせ 地域の寄り合いでの活用	1	1	1	0	0	0	1
松江市	法吉公民館	白鹿ぼたるの里公園周辺ホテル観察会	法吉地区の白鹿・真山の自然観察(ホテル観察)をすることで、自然保護意識と郷土愛を育む	法吉地区のシンボルである白鹿山、真山の豊かな自然環境をいつまでも守り続けるための事業のひとつとして、「法吉・白鹿・真山の自然と文化を育む会」と合同で「白鹿ホテルの里公園」を中心にホテル観察会を2回開催した。 19:30に集合し、最初30分程度法吉地区で観察できるホテルの種類、生態について話を聞き、辺りが暗くなってきたところで公園周辺のホテルを観察をした。 親子、家族連れなど各会60人以上の参加があった。	1	1	1	0	0	0	1
松江市	竹矢公民館	歴史ウォーキング	郷土の史跡を訪ね、それにまつわる歴史文化の学習とガイド養成、ウォーキングによる健康づくりを目的に実施。	郷土の史跡について、ガイドを受けながら学ぶ。 年間5回程度実施。 学びと健康づくりを合わせた事業。	0	0	0	0	0	0	0
松江市	乃木公民館	郷土の歴史教室	居住する地域の歴史を学び、地域への愛情を育み、よりよい地域づくりにつなげる	郷土史や、公民館が所蔵している古文書などから、江戸時代末期から大正時代における地域の産業や、当時の人の生業を学ぶ	0	0	1	0	0	0	1
松江市	忌部公民館	年少・年中のつどい	・平日、別々の保育園等に通っている園児(年少・年中)と保護者の交流	・休日、園児(年少・年中)と保護者が公民館に集合。 ・ブラックライト紙芝居鑑賞。 ・自己紹介。 ・風を作りながら交流。	1	0	1	0	0	0	0
松江市	大庭公民館	みどり米作り	古代米を栽培することで、古代文化発祥の地である大庭地区について学習し郷土愛を育む。食物を作ることでの大変さとありがたさを学ぶ。	・小学4年生と地域の方とでみどり米を作る。 ・種まき～田植え～稲刈り～脱穀の作業を行う。 ・石切包丁を使い古代の稲刈りを体験する。 ・できたお米(もち米)で餅つきやおはぎを作りをして交流を図る。	1	1	0	0	0	0	1
松江市	生馬公民館	名尾が丘まつり	文化祭開催による地域住民同士の交流	・展示による公民館活動報告及び各種諸団体活動報告 ・地域住民及び小学生の作品展示 ・地元の新米配布 ・環境啓発コーナー及び苗木配布 ・行燈(開催時間外)	1	1	1	1	1	1	1
松江市	持田公民館	ヒルクライム松江北山	松江を訪れ人が連泊したくなるような北山山系の魅力づくりと地域の若い人材の活用と地域福祉施設との連携	松江北山林道を活用した自転車競技を開催。全長 6.5km、標高差 400m、林道を5人1組でコースを走行し、タイムを競う。参加選手は松江市内外のみならず、岡山・広島・鳥取等近隣の県からも多数参加をいただいている。また大会スタッフは、地域住民に加え地元福祉施設の職員や島根大学の自転車部も選手・役員として参画しており、広域交流を推進する事業ともなっている。	1	0	1	0	0	0	1

松江市	古江公民館	古江地区文化祭	古江公民館を拠点として活動している生涯学習文化教室の学習成果発表をとおして、古江地域の生涯学習の発展と文化の向上を図るとともに、地区住民のふれあいと交流の場となり、ふるさとを愛する心、豊かな心を育むまちづくりにつながることを目的として開催する。	日時:令和4年10月29日(土)9:00~15:30 会場:古江公民館 内容:公民館文化教室の6団体による学習発表、公民館文化教室6団体・個人出品の作品展示、お楽しみ抽選会等 来場者:156名 キッチンカー:2台	1	1	1	0	0	1
松江市	本庄公民館	多世代地域住民の「ふるさと教育」学習会	学社連携による多世代地域住民の「ふるさと教育」として、中海周辺の美しく豊かな自然を再認識し、日常に対する幸福感を高め、郷土愛がより深まることを目的とする。	・DVD、学習会を通して中海に対する人々の深い思いを知り、協力して実行することの大切さ、諦めず継続していくことの素晴らしさに気づく。 ・報道機関と市民の共生について考える。 ・「ふるさと本庄」の素晴らしさを再認識し、美しく豊かな中海周辺の自然を未来に守り、一人一人ができることは何かを考え、行動できるようになる。 ・本庄中学校と地域の絆が深まる。	1	1	1	1	1	1
松江市	大野公民館	健康フェスティバル	地区の高齢化率が高く、「人生100年時代」を見据え、健康寿命を延ばすためにも、高齢者の健康増進を図ることを目的とする。	・令和4年10月23日(日)大野健康フェスティバル開催 松江市の委託事業を受けて実施 保健師、包括支援センター、介護保険課、松江総合医療専門学校と連携して事業を実施 (内容)フレイル測定会、フレイル調査、健康相談、お口のフレイル相談、松江総合医療専門学校によるタオル体操体験、脳トレ等 (参加者)フレイル測定者72名	1	0	0	0	1	0
松江市	秋鹿公民館	芦尾海岸 ウニ退治	秋鹿地区が持っている魅力や課題を整理し、世代間で共有、発信する。イベント開催により地域の人材育成を図る。海洋資源の保護、増えすぎたウニを退治する。	秋鹿地区にある芦尾海岸はウニの食害で悩まされている。元の自然豊かな海岸へ近づけるように「ウニ退治」としてウニの採取を行っている。対象は秋鹿地区の住民や小学生(親子で参加)、中学生にチラシを配布し参加者を募集している。子ども会の事業や青少年健全育成協議会の事業とコラボして行い参加者は80名。まちづくり委員会、漁協、自治連など協力団体もあり安全に行うことができています。	1	1	1	1	1	1
松江市	鹿島公民館	子ども佐陀神能教師羽	佐陀神能の保存継承のための後継者育成と青少年の健全育成を目的とする。	・松江市内の小中学生20名で構成。 ・ユネスコ無形文化遺産・国指定重要文化財「佐陀神能」の保存継承活動を目的に月1回程度練習会を開催。 ・9月の佐太神社御座替祭にて成果発表会を実施。	1	1	1	0	0	1
松江市	島根公民館	島根町誌を読む会	島根町の歴史、文化を学ぶ	島根町時代に作られた町誌を読み解く	0	0	0	0	0	1
松江市	美保関公民館	マリンハートフェスタ in みほのせき2022	美保関地域住民が一堂に会し、生涯学習の発表の場を提供するとともに、住民の交流と地域の活性化を図り、協働してまちづくりに寄与することを目的とする。	・幼児から小中学生、高齢者まで、広く地域住民の日頃の生涯学習の成果発表の場 ・地区内各種団体・機関の活動報告 ・人権教育、交通安全、生活習慣病予防などの啓発活動 ・ニュースポーツ、ボート・カヌーなどの体験コーナー ・地元食材を活かし調理した食品などの加工・販売、模擬店販売等をおとして住民の交流と親睦を図る。	1	1	0	1	1	1
松江市	八雲公民館	ふるさと紙芝居作成	八雲町の偉人安部栄四郎について子どもたちにわかりやすく伝えるため。	ふるさと紙芝居作成をするために、作文と作画ボランティアを募集。 令和4年度と令和5年度にかけて作成。 令和5年度に青少年育成八雲地域のついでに発表。その後、八雲町内の各保育園、幼稚園、小学校、中学校へ寄贈する。	1	1	0	0	0	1
松江市	玉湯公民館	たまゆアカデミー講座	生涯学習活動を通じて人と人とのつながり、交流を深めながら教養の向上、健康の増進、情操の鈍化を図り、幸せと誇りが感じられ、住みよい豊かなたまゆの発展に寄与することを目的とする。	・講座数:年間10回開催 ・内容:教養講座、健康講座、生きがいづくり、体験活動、歴史講座などを開催 ・受講料:年間1,000円 ・会員数:約60名	1	1	1	0	1	1
松江市	宍道公民館	「生き方トーク@宍道」	少し先を行く大人と対話を通して多様な価値観や生き方に触れることで、自分の生き方やあり方を考えるきっかけを作ったりロールモデルに出会う。またひとつづくりに関わるきっかけとする。	・中学生と対話役の自己紹介ワーク ・対話役の生き方を知るセッション(ライフチャートを使用) ・感想記入タイム ・ひと言宣言	0	1	1	0	1	1
松江市	八東公民館	島芝節	地域の伝統芸能である島芝節の継承と後継者の育成を図る。	以前、小学校の授業で保存会のメンバーから島芝節を習った児童が成長し、新たに保存会へ加入して活動している。今後も地域の伝統芸能である島芝節の継承と後継者を育成するため、保存会の八東学園へのクラブ活動への参加や各種イベントへの参加などの活動を支援する。	1	1	0	0	0	1

松江市	東出雲公民館	東出雲ふるさと再発見プロジェクト	・地域の文化資源に光を当て、新たな価値を生み出すことで地域の活性化と愛着のある故郷づくりにつなげる。 ・活動を通じて事業に関わってもらう人を増やしながら文化資源を守り伝える機運を高める。	・美人塚ふれあい広場整備、景観維持。 ・美人塚花しょうぶまつりの開催。 ・美人塚にまつわる伝説についての講演会。 ・美人塚を含む下意東地区を歩くクイズウォーク。	1	0	0	0	0	0	1
安来市	十神交流センター	寺子屋とかみ	・子どもたちが安心して過ごせる居場所をつくる	小学校の振替休日や長期休暇に開催します。ウォーキングやイエローバスで外出する等のイベント型の「寺子屋とかみ」と、宿題をしたり友だちと卓球やニュースポーツなどの様々な遊びをしたりできる「十神なかよし広場」があります。十神こどもサポーターが見守りや遊び相手を務め、子どもたちと地域の方との交流の場にもなっています。4年度は新たに「体験の風をおこそう」運動に参加し「運動教室&おぼけの運動会」を行いました。	1	1	1	0	1	1	
安来市	社日交流センター	社日交流センター桜まつり	社日交流センター自慢の桜の時期に合わせて、利用して頂いている教室の発表、テイクアウト販売、抽選会などで地域の方々に楽しんでいただいた。	・登録教室のコーラス、大正琴の発表 ・地元で活動しておられるウクレレの発表 ・地域のお店のテイクアウト販売 ・授産施設の食品販売 ・養護学校の食品販売 ・抽選会	1	1	0	0	0	1	
安来市	鳥田交流センター	わんぱくクラブ	中海の歴史や汽水域の自然に触れ、ラムサール条約に登録された意義を知り、自然環境保全の意識を醸成する。	・干拓地を廻り、ラムサール条約登録に至る経緯を学ぶ ・中海の魚類、鳥類の調査 ・漂着ゴミを拾い環境問題について考えた。	0	0	0	0	0	1	
安来市	宇賀庄交流センター	寒の椿展	地域に椿を植樹したり、寒い時期に椿展を開催し、地域が活性化していくようにしたい	寒の椿展を開催して地域の方達だけではなく、他の地域からも来館いただき会員が丹精込め咲かせた花を見ていただきたい。また、会員が集めた実から作った椿油、その油を使って作ったクリームを体験いただき良さをわかっていただきたい。この事業を通して地域の活性化につなげていきたい。	1	1	1	0	0	1	
安来市	大塚交流センター	大塚文化祭・秋葉さん	コロナ禍で中止となっていた「大塚文化祭・秋葉さん」を開催する事で地域に賑わい、活気を取り戻すこと	・野外ステージにて2日間にわたり教室生のステージ発表 ・交流センター教室生、個人出品の作品展示 ・児童、園児の作品展 ・児童、園児による子供みこし ・花火の実施 ・中高生によるボランティアの協力	1	1	1	0	0	0	
安来市	吉田交流センター	吉田ほたる祭り	環境保全に関する研修及び吉田川の河川浄化を推進することにより、地域住民の環境保全に対する意識の向上を図る。	吉田川の河川整備・河川清掃や交流センター周辺の草刈り 環境保全や河川浄化に関するパネル展示 南小4年生環境学習(ほたるの生息に関する学習、吉田川の水質調査パックテストの実施)	0	1	0	0	0	1	
安来市	能義交流センター	子どもおはなし会	年7回開催していて、各回に協力、想像、創作などねらいを持って開催している	地区の小学校の1～3年生を対象として、年に7回実施している。簡単な工作、クッキング、読み聞かせなどを通して、異学年の交流をはかっている。各回には、ねらいや目的を設定していて、それにあう本の読み聞かせや活動などを行っている。時には、地域の方や警察の方などを呼び、子ども達にいろいろな事を教えていただいたり、交流したりしている。	1	1	0	0	0	0	
安来市	飯梨交流センター	烽の郷コンサート～RESTART NEWCHALLENGE～	飯梨郷ふれあい太鼓保存会の継承と発展	ふれあい太鼓、認定こども園飯梨、安来三中吹奏楽部が合同で発表会を行いました。コロナ禍を経て、新しい生活様式を取り入れながらの再始動。飯梨地区の文化・歴史の再発見、それを生かしつつ新しいことに挑戦していく姿を地域の方々に披露しました。	1	0	1	0	0	1	
安来市	荒島交流センター	健康講演会「出雲弁落語会」	「笑いは百薬の長」「笑いの勝る良薬なし」とも言われ、落語による笑いでストレス解消・笑いの絶えない心豊かな生活を送る。	「中屋ごんべえ」さんによる出雲弁のユーモラスな話し方によって、参加者(参加対象は地区住民)の笑いを誘い参加者の身体が活性化する身近な健康法の実践	1	1	0	0	1	1	
安来市	赤江交流センター	あかえめだかクラブ	子どもの放課後の居場所づくり 世代間交流	・もち米づくり体験(講師協力:寿朗会) ・季節の行事(七夕会、クリスマス&もちつき、バレンタインチョコづくり) ・ミニ運動会 ・夏休み川遊び(安全講習:県キャンプ協会)	0	1	0	0	0	1	

安来市	広瀬交流センター	ひろせの町の小さなアクション応援事業	地域の方のやってみたいを応援し、地域の活力を高める。	地域の方のやってみたいことに対して、交流センターが軽微な金銭的支援と必要に応じて伴走支援を行う。	1	1	1	1	0	0
安来市	布部交流センター	夏休みわくわく体験	陶芸について知り、自分だけの作品を作る。楽しく防災を学ぶ。友達や地域の方と楽しく安全に活動し夏休みの思い出にしよう。	1日目 陶芸作品作り・起震車体験・防災訓練(安来市消防本部)・防災クイズ 2日目 陶芸釉薬塗り・ひげじいさんの紙芝居・紙飛行機作り等	1	1	1	0	0	1
安来市	宇波交流センター	宇波の特産品作り	宇波の特産品作り、女性のよりどころとなっているグループの次世代の新規加入者を増やし継続していけるゆな仕組み作り。	ゆずの収穫 ジャム作り講習会 文化祭と應イベントでのPR 青空年末市の開催とPR	0	0	0	0	0	0
安来市	比田交流センター	比田地区小さな拠点づくり住民大会	みんなで支え合い、安心して暮らせる比田を目指して、拠点づくり等の情報を比田地区住民で共有する	比田地区小さな拠点づくりのR2年度～R4年度までの取り組みの説明 安来市防災課を招き講演(内容:災害が発生したときの対応)自主防災・ハザードマップ(比田版ハザードマップ)取り組みの発表を取り組んだ3自治会からしてもらった	1	1	1	0	1	1
安来市	東比田交流センター	ひがしサロン	地域の高齢者の集いの場、学び、体験の場をつくり、孤立化と介護予防を目的としている。	・毎月1回開催。満65歳以上の方が参加対象のミニデイ事業。 ・講座や作品作り、軽体操など実施 ・年1回は、近隣へのお出かけも取り入れる。 ・地域スタッフにも協力いただいている。	0	1	0	0	1	0
安来市	山佐交流センター	クオリティ・スカットボール	地域住民の健康維持と交流の場を提供	月1回ですが水曜日の午後13:30~14:30 クロリティとスカットボールで体を動かし、日頃会えない方との情報交換もしている。対象は地域内全住民 講師はいません。	1	1	0	0	0	0
安来市	下山佐交流センター	文化祭事業	日頃の学習等の成果の発表の場を提供し、住民が集って交流する場を設ける	・住民作成の文芸品(生花、写真、書道、手芸、寄せ植えなど)や我が家のお宝の展示 ・小中学生が作成した書道、美術作品の展示 ・平和のつどいのあんどん絵の展示 ・「下山佐懐かしの写真館」の開催 ・レコードコンサートの開催	1	1	0	0	0	1
安来市	西谷交流センター	西谷地区住民大会	町内にある月山富田城について再認識し知識を深める。	なぜ、日本一の山城といわれるのか?講師の方に講演していただいた。参加者からの質疑応答。月山富田城のすごさを再確認した。	0	1	0	0	0	0
安来市	奥田原交流センター	奥田原地区とんどさん	地元宮司の本格的な神事に参加・体験して、古くから行われていた行事の大切さを学ぶ。地域内外から参加者を募り、幅広い世代間交流を図る。	*子どもたちも参加しながらの、地元宮司による神事・火入れ *火入れた櫓を囲みながら、焼いたお餅や豚汁をいただく *地元住民の協力を得て、子どもも大人もソリ遊び・雪遊びを満喫!	1	1	0	0	0	1
安来市	菅原交流センター	イルミネーション	菅原の住民や菅原を通る方達に元気を伝えたい	当館は国道432号線の通りにあるため運営協議委員会の方からの発案でイルミネーションで菅原は頑張っていること、通る方達や住民の方に元気になっていただきたいの思いから運営協議会の方を中心にイルミネーションを始めた。飾り付けには地元の親子会の方達にも協力してもらい世代間交流にも役立てた。	1	1	1	0	0	1
安来市	母里交流センター	母里市やまんば祭り	江戸時代から続く伝統行事の母里市にやまんば伝説を取り込み、賑わいと地域活性化を図る。	・地元特産品と産直市、正月用品(しめ縄など)のテント村のほかフリーマーケット ・母里小5年生のもりっこ太鼓の披露 ・母里市に伝わるやまんば伝説に因んで、やまんばの登場と「やまんば券」を発行し景品と交換している。	0	1	0	0	0	1



安来市	井尻交流センター	井尻地区文化祭	地域に元気を！	毎年、小学校を会場に展示や演芸、スポーツ大会などを二日間にわたり行っているが、ここ数年は新型コロナウイルスを考慮し、交流センターの一室を会場に諸団体の展示のみで開催している。今年度は、以前のように小学校を主会場として開催を計画している。	1	1	0	0	0	0
安来市	赤屋交流センター	ふるさと探訪	地元の歴史・文化の理解を深める	出雲国風土記の地を訪れ、時代の背景等を考える。鉄が運ばれた道を訪ね、かんな流しによる製鉄の歴史を学ぶ。	0	1	0	0	0	0
出雲市	今市コミュニティセンター	だんだん星空コンサート	音楽を通して地域の繋がりを活性化を図る	・コロナ禍で参加団体を幼稚園～高校までにして実施 ・吹奏楽の演奏や合唱やダンス等 ・会場設営からコンサート進行等は地域の方70名がボランティアとして参加してもらった。	1	1	1	0	0	1
出雲市	大津コミュニティセンター	大津ふれあい文化祭	コミュニティセンターと大津地区の各団体が合同で文化祭を開催する。多くの地区民にグループ活動やサークル活動の成果を発表する場とする。 【期待する効果】 各事業部や団体が企画した事業を楽しんでもらうことで、大津地区の活性化を図る。	コミセンを会場に開催 地元の団体や、コミセンの利用団体を中心に実行委員会をたちあげ開催 新型コロナウイルスの流行状況を確認しつつ展示を中心に実施する。 ・大津地区の各種団体、専門部による展示。(事業報告など) ・大津在住の方による作品の展示(絵画・写真展示) ・コミセンを活動の場としているサークルの作品展示 など	1	1	0	0	0	0
出雲市	塩海コミュニティセンター	サタデースクールXXIII	子どもの居場所としての役割をはたす 異年齢と共に集団で行動することにより、ただ学ぶだけでなく、仲間意識や連帯感を持ち、助け合う気持ちを育てる。 地域の大人から教えてもらうことにより、世代間での交流を図る。	小学生対象に、囲碁、銭太鼓、カンフー、キッズダンスの4教室(1カ月1回か2回)(1回あたり1.5時間)を開講し2月には閉校式を行い学習の成果を発表する。	1	1	0	0	0	0
出雲市	古志コミュニティセンター	健康はつらつ教室	・壮年期からの健康づくり、ロコモ予防、定期的な健康診断受診のすすめ ・身近な人の心の健康に目を向ける	毎月1回開催 ・健康体操、脳トレなど健康づくり体操教室開催 ・健康情報の提供(感染症予防対策・心の健康) ・健康診断受診広報啓発	1	1	1	0	0	0
出雲市	高松コミュニティセンター	米作り体験学習	小学校5年生を主対象として、田植えから収穫までの体験学習により勤労と米食の大切さを学び地域住民との交流を深める。	1年間を通じて季節ごとに事業を計画する。春は田植え、秋は稲刈り、冬はしめ縄作りと餅つきを行う。この際、地域の米作りボランティアグループ、高齢者団体及び交際交流員の参加を依頼し地域住民との交流と米作りの大切さを学習する。	1	1	0	0	0	1
出雲市	四路コミュニティセンター	みんなの知らないブラジルのアレコレ	同じ地域の仲間として外国人住民を受け入れ、共に暮らす社会をめざす。	○ブラジルに在住28年のご夫婦に、ブラジルの文化や生活習慣、気質や警察官と地域との関係など、ウラ話を交えて楽しく紹介してもらおう。○現在地域でブラジル人の就業支援活動として、キャッサバ芋やフェイジョン豆など農業生産から製造、製品開発、販売する会社を立ち上げ、その取り組みを紹介。○外国人住民の7割は地域活動に参加したいと思っている、地域住民も外国人住民を受け入れ仲良くなりたいと思っている、お互いが仲良くなりたいという思はあるが、つながらない現状の解決につなげたい。	0	0	1	1	0	1
出雲市	高浜コミュニティセンター	総合文化祭	子どもから高齢者までの絵画・工芸等の作品展示や、グループによる音楽芸能発表により地区民の文化意識向上を図る	今年度もコロナ対策で発表会はDVD映像で行った。幼稚園児の歌と合奏、中学生の吹奏楽と合唱をはじめ、地区内の同好会による詩吟や、大正琴が発表された。 作品展示は、各種団体、教室からの手芸、工芸に加え、個人の趣味作品も展示された。 中でも地元小学校開校時(大正元年)から続く、年度ごとの優秀書画を軸装した大文字(おおもんじ)を抽出展示するのが特徴である。今年も一週間展示した。	1	1	0	0	0	1
出雲市	川勝コミュニティセンター	かわとマルシェ	子どもから高齢者までが楽しく交流し、地域の絆、交流を深める 若手の人材育成	豊かな自然の中で、子どもたちが楽しめるゲーム ・かわと逃走中(大人と鬼ごっこ) ・小学生チアダンス ・若い世代を中心にした手作り小物等の出店	1	1	1	1	1	1
出雲市	高瀬コミュニティセンター	未来へつなげるプロジェクト事業	次世代の育成	地域課題をもとに、どんな篤巢になってほしいか ハード面、ソフト面で話あったり、篤巢の未来について中学生、高校生、大学生 地区各種団体長などとグループワーク	1	1	1	1	1	1

出雲市	上津コミュニティセンター	講演会「眠り・メディアと生活習慣病～子どもたちを守るために～」	上津地区は以前から生活習慣病の予備軍が多いため、講演会を通じて共通の問題意識を持ってもらう。あわせてスタンプカードの取り組みも周知させる。	・現在のの上津地区の状況報告(人口・出生・高齢化率など) ・各種団体の長が集まった「健康づくりネットワーク」の取り組みスタンプカードの表彰式 ・地元の開業医院長による講演会	1	0	0	0	1	0
出雲市	神原コミュニティセンター	童タクラブ	乳幼児とその親を対象に子育て、親同士の情報交換を主なねらいにして月1回実施している。	少子高齢化がすすむ神原地区ではあるが、生まれてくる赤ちゃんとその保護者を大切にここで培った関係を幼稚園、小学校へと繋げる事業である。離乳食、スキンケア、散歩等に加え、コミュニティスクールを採核、幼稚園といっしょに七夕会、幼小といっしょにもちつき大会等内容は多岐にわたる。担当保健師や地域の主任児童委員、読み聞かせボランティアなどのスタッフが毎回参画する。	1	1	1	0	0	1
出雲市	朝山コミュニティセンター	文化講演会	朝山の歴史・地域資源を学び、郷土愛を育む	朝山神社宮司(島根県古代文化センターの専門研究員)に講師を依頼し文化講演会を開催した。出雲国風土記などの文献かかわかる奈良時代の朝山郷の様子や朝山神社・雲井瀧に祀られる神々について学んだ。	1	1	1	0	0	1
出雲市	乙立コミュニティセンター	ふるさと継承事業「もち米づくり」	知恵や技、伝統を次世代に伝承し子どもたちが農業に興味を持ち将来担い手となってくれることを期待する。	・地域の高齢者より昔ながらの稲作づくり(機械に頼らず手作業による)を教わる。	1	0	0	0	0	1
出雲市	神門コミュニティセンター	生きる力を育てよう	車での移動が主となっていて、地域を歩く機会も減ってきている。親子でナイトウォークをすることで、距離感や時間の感覚を実体験として学び災害時の避難行動に役立てる。また、親子でのコミュニケーションをとりながらの避難疑似体験を通して災害時の自動力を育てることを目的とする。	日程:令和4年10月1日(土) 対象:小学生親子13組26名 内容:コミュニティセンターから真幸ヶ丘公園までナイトウォーク 真幸ヶ丘公園展望台で神門地区の夜景と星空観察 多目的広場でシートを敷いて避難体験(備蓄食試食) 防災クイズで楽しみながら防災を学ぶ	1	0	0	0	0	0
出雲市	神西コミュニティセンター	水辺の環境学習	小学校4年生を対象として、神西湖の環境保全について関心を持たせる	・神西湖漁協の協力により、神西湖で獲れる魚や貝を見たり触れたりする。 ・「神西湖再発見」と題した講演会の開催 ・神西湖の浄化を目的としたBK団子づくり(7月)と熟成させたBK団子を神西湖に流入する十間川に投入(10月)	0	1	0	0	0	1
出雲市	長浜コミュニティセンター	安心安全なまちづくり	子どもたちが安心して住むことのできるまちづくりを目指し、標語を募集し、その標語を活用しながら安心・安全なまちづくり活動の周知、啓発を行う	夏休みの宿題として、小学生とその保護者に標語の募集を行い、その中から優秀作品を選定し、表彰をする。さらにとくに優れた作品、低学年・高学年各1点、保護者1点の3点を選出しポスターを作成、地区内全戸に配布し、家庭内のよく見えるところに掲載していただいた。また、看板を地区内5か所に設置した。	0	0	0	0	0	0
出雲市	平田コミュニティセンター	雨森精翁生誕200年記念顕彰事業及び平田小学校創立150周年記念事業みんなで「ふるさとカルタ」をつくってみよう!	現在、平成21年制作のカルタを使用しているが、平田の歴史・文化・伝統が、より適切に伝わるものに更新していくため、平田小学校創立150周年記念事業にあわせ、新しいカルタを制作した。	①企画広報のボランティアの方に、前回制作のカルタの読札を残すものと更新するもの等精査した。 ②更新する読札の文章を考案。各札の解説文を作成。 ③平田小学校6年生全児童により、全ての絵札を新しく更新した。 ④令和4年度版のカルタで、「雲州ひらたふるさとカルタ大会」を開催したい。	1	0	1	0	0	1
出雲市	瀬分コミュニティセンター	暮らしの中から防災知恵袋	安心して暮らせる安全な地域を目指して、地域に潜む危険について学習する	1、防災士による防災学習会 防災物品の見学、避難情報の発令に備えて、地区の豪雨災害の状況説明 2、水害時の避難所へ徒歩での避難 3、エコミー症候群予防体操 4、やさしい炊き出し(アレルギー対応として食材の標記)	1	0	0	0	1	0
出雲市	園宮コミュニティセンター	ほんそごスクール	子どもたちを対象に、普段の生活ではできない豊かな体験や活動の機会を設け、健全な青少年の育成を目指す。	「ほんそごスクール事業」として年間を通じて活動を展開する。 ■実施期日:令和5年4月～令和6年3月 ■対象・参加者:小学校に在籍する児童 ■餅つき→旅伏山登山 ●田植え→稲刈り→めづり餅づくり ●サツマイモの苗植え→芋掘り→焼き芋パーティー ●サマースクール7月・8月(夏休み子どもの居場所づくり体験活動) ●ふるさと学習(年間7回程度)	1	1	1	1	1	1
出雲市	西田コミュニティセンター	ふくさと魅力再発見	地域の魅力を再発見することを目的に探訪する。(今年度は礼所巡り)事前にスマホ写真講座を開催し、訪れた先の記録撮影を行なう。撮影した写真はHPで公開し、地区の魅力を発信する	スマホ写真講座開催 第1回 写真の構図や光など座学で写真について学ぶ 第2回 実際に写真を撮り送信することを学ぶ 地区内礼所巡りで地区の魅力を発見 講師 荒神谷博物館企画幹 宍道年弘氏	1	0	1	0	0	0

出雲市	鰐淵文化講演会	鰐淵の長い歴史と貴重な文化に彩られた自分たちの地域をよく知り、地域に愛着を持つことにより地域の活性化をはかる。	郷土の歴史、無形文化財、史跡等について大学教授、博物館学芸員、有識者の方々に講師に迎え講演をおこなっていただく。	1	1	1	0	1	1
出雲市	稲作体験!!もち米作りに挑戦	地域の主産業である農業を昔ながらの方法で体験することにより、郷土への理解と郷土愛を育む。	さくら小学校5年生が、地元農家の指導により、もち米を手作業で田植えし、成長を見守りながら、収穫時期には鎌による稲刈りを行う。その後、収穫したもち米による餅つきを行い、試食した後、葉を使ってしめ縄づくりを体験した。	1	1	0	0	0	1
出雲市	とうふ飯の会	○地域の職の文化伝承 ○耕作放棄地の活用 ○地域住民への健康推進	地域のボランティアが耕作放棄地を活用し栽培する大豆を活用し、手作り豆腐を作り地区民に提供する。閉校した小学校でかつて文化伝承として取り上げ学習してきた地域の伝統食「とうふ飯」を風化させぬよう地域で引継ぎ後世に残して行く。	0	1	0	0	0	1
出雲市	プログラミング教室	ITの普及活動をしている地元の先生にプログラミングについて教わる機会を設け、新しい技術に触れる機会を提供する。	朝陽小学校体育館ミーティングルームをお借りして、生徒は通常使用しているタブレットを使い、又保護者は自前のパソコン等を使ってプログラミングについて体験学習する。	1	0	1	0	0	0
出雲市	許豆神社めぐり	北浜の魅力再発見	・開催日時 令和4年11月22日(火)午前9時から12時 ・行程 ①小津・許豆神社(灘の宮恵美須神社)②小津・許豆神社(南大宮)③小津・持田許豆神社(北の宮)④相代・許豆神社⑤十六島・許豆神社 ・講師 夫道年弘氏(荒神谷博物館企画員)	0	0	0	0	0	1
出雲市	サマーキャンプ	体験を通し、地域の特徴、魅力を知り、ふるさとへの相着心につなげる	1日目 坂浦海岸へ行き、海水浴、水上ゲーム(ござ走り)、クリーン活動 コミセンでは、もろっく体験、夕食 宿泊しない児童帰宅 2日目 朝食作り、朝食、館内清掃	0	0	0	0	0	1
出雲市	伊野郷土誌を読む会	地区住民が伊野暮らしをいきいきと楽しめよう、ふるさと伊野の歴史を学び郷土愛を深める。また、地域の文化・歴史を次世代へ繋ぐため、郷土誌に載っていない歴史や文化についてもさらに調査し、データ化していく。	・毎月1回講座を開催し、郷土誌を読みながら伊野の歴史・文化について学んだ。 ・参加者は昔話に花が咲くなど回想法にもつながり、認知症予防にも効果的であった。 ・ロコモで参加者が増え、日頃顔を合わすことのないメンバーがこの講座をきっかけに集い、交流の場となった。 ・講師はより良いものを伝えるため、講義に必要な資料等を積極的に集めたり調べたり改めて学んだりすることで生きがいづくりの場となった。	1	1	1	1	1	1
出雲市	須佐・窪田子どもリーダー研修	須佐・窪田の両小学校の6年生で野外活動に取り組む事で、人や自然とのかわりを学ぶと共に、活動を通して体験の輪を広げる。	・小学生6年生を対象に、佐田にある目田森林公園のオートキャンプ場で活動する。講師やスタッフは地元のおじさんおばさんで行う。 ・地域に自生している竹からのこぎり、ナタ、小刀を使って器、コップ、スプーンを作り、その食器を使って食事をする。食事は自分たちで作る、ご飯は飯ごうで炊く。かまの火はマッチで火おこしをする。午後からは竹とんぼを作る。	1	1	0	1	0	1
出雲市	くぼた健康交流塾	この事業で運動や生活改善を啓発し、健康への関心を深め、健康づくりの一層の増進を図ることを目的とする。	①ラジオ体操講習会 講師1人、申込者18人 対象地区:飯養東村 内容:健康運動指導士を指導者に迎え、ラジオ体操講習会を実施。併せてフレイル(虚勢)予防と運動指導、減塩生活についてお話し頂いた。 ②健康ブースの運営 ごっこいまつりにおいて、健康ブースを出展した。 《健康づくりコーナー》骨密度測定、体組成測定、水分チェックアンケート、減塩クイズ《健康啓発コーナー》フードモデル展示、減塩パネル、おやつバスケット、ガンタバコパネル ③健康啓発ラシの作成・配布 A4カラーチラシ両面、全戸配布、お口の健康について「いつまでも自分の歯でおいしく食べられるように」	1	1	0	0	0	0
出雲市	多伎・湖陵二町交流事業	体験活動、交流事業をとおして世代間・地域間の親睦を目指す	令和5年2月11日(土)日帰り 場所:国立三瓶青少年交流の家(大田市山口町) 参加者:小学生19名、大人スタッフ7名 内容:多伎小・湖陵小の小学生の交流の場として、三瓶の自然に触れ、歩くスキー体験をとおし、二町の小学生がコミュニケーションをとった。助け合って歩くスキーをしたり、昼食をとる中で友達づくりが出来た。	1	0	0	1	0	0
出雲市	コミュニティカフェをつくらう	コミュニティセンターに集う人々が、互いに交流し支え合える地域を目指し、さらにそれぞれの「出番」と「活躍」の場を考えていくための場づくりを目的に開催する。	①市内認知症カフェの見学 ②試験的コミュニティカフェの開催(R5への継続事業) 参加者から飲料代(コーヒー、紅茶、緑茶、茶菓子代)として参加費を集める。 参加希望者の年齢制限なし。 会場には、コミセン等事業のチラシや他地区の認知症カフェやパンフレット等を配置し各種情報提供を行う。	0	1	0	0	0	0

出雲市	健康ハイキング	世代間交流と、健康意識と意欲の向上を図る	例年、杵築地区体育協会と協力して開催している。 開催日:令和4年11月3日(祝) コース:小伊津海岸から一畑業者 対象:杵築地区住民 参加者:70人 休憩後、ゴール地点で参加者を対象に魚釣りゲームを実施した 参加募集は、有線放送を用いた	1	1	0	0	0	0
出雲市	9講座の開設	地域の課題を地域の人たちが自ら解決するための学びの支援	ふるさと探訪講座・ほのぼのくらぶ(乳幼児とその保護者対象)・大槻おどりを おぼえる講座・食を楽しむ講座・元気を食べる講座・花を楽しむ講座・合歡の会 (童謡唱歌を楽しむ講座)・軽スポーツを楽しむ講座・こどもと暮らしを楽しむ講座  上記9講座が、自主的自発的な学びを毎月一回、年間を通して行う。その学び の成果を地域に還元するため、学校支援ボランティア・地域ボランティア・自主 企画事業(地域全体に呼びかけて実施する生涯学習的な事業)の開催をして	1	1	1	1	1	1
出雲市	ふるさと探訪	ふるさとの歴史や文化の魅力を再発見し、愛着を持つ 人づくりを目指す	その場を訪れ、地域の歴史や文化を学ぶ 1、月山富田城を攻めよう 2、出雲のアマルフィ佐香へ「ジオの魅力と未来に残したい町並み」	1	1	1	0	0	1
出雲市	日御碕海の学校	日御碕地区には豊かな自然資源がある。「海」をテーマに様々な体験活動を展開することで、海と関わる機会をつくり、日御碕の魅力を広く地区外へPRし、日御碕の魅力を感じてもらう、交流人口の拡大につなげる。日御碕住民は、日御碕の良さを再認識し、ふるさとへの愛着を深める。また、活動中に海洋汚染に関する内容も取り入れ、環境問題解決への関心を高める。	対象:大社地域小学校全学年児童 内容:夏、冬に開催。シーカヤック体験(講師:森山尚さん(日本セーフティカヌーイング協会公認スクールガイナカヤックス)、海辺のゲーム大会、海辺のさんぽ、焼きイカづくり、浜そうじを行い、回収した漂着ゴミを教材とした環境学習など ※日御碕子ども安全見守り隊・海上での参加者の活動見守り ※中学生ボランティア募集	0	1	0	0	0	1
出雲市	うさぎの海を楽しもう	海水浴・シーカヤック等の体験を通して、青少年の健全育成や参加者同士(異学年)の交流を図るとともに、自然にふれることで郷土に愛着と誇りをもつひとづくりを図る。	小学生の夏休み期間を利用し、地区内の海で海水浴とシーカヤックの体験。	0	0	0	0	0	1
出雲市	羽根の盆踊り継承	出雲市無形文化財「羽根の盆踊り」の継承。子どもたちに指導することで次世代につながることを目的としている。また、小学校との連携や地域の指導者との交流を図る。	・事前調整会議 ・参加児童募集ちらし作成と配布 ・盆踊り練習 夏季休業期間約15日(小学校体育館)※中止 ・各種イベント参加※中止 * 小学校での学習 ・事業反省会 ※令和4年度は、コロナ感染拡大により一部中止	0	1	0	0	0	1
出雲市	『出西ふるさと読本』編集・発刊事業	新興住宅と農家が混在する人口増加地域にあって、ふるさと出西地区の歴史・地誌等を網羅した総合ガイドブックを編集・発刊することにより、地域としての一体感や郷土愛の醸成に資する。	出西地区の歴史、文化、地誌等をまとめた総合ガイドブックとして、13人の編集委員の共同作業を通じて、令和5年2月に発刊し、小中学校、公共施設、自治会に配布するとともに、希望者に実費頒布した。	1	1	1	0	0	0
出雲市	早朝健康ウォーク	健康増進を図るとともに、参加者間での親睦を図る。また、地元を歩くことで地域の良さを再発見する。	・早朝6時30分に出発するウォーキングイベントで恒例行事となっている ・令和4年度のコースはコミセンから県道斐川上島線トンネル工事現場までの5.5Kmを 斐伊川沿いの旧道を通り普段と違う景色を眺めながら歩いた ・鳥根県や工事施工業者の協力を得てトンネル掘削中の現場へ入らせていただき、トンネル工事の進捗の説明を受けた	1	1	0	0	0	1
出雲市	譲って&もらって0円フリマ!	物を大切にすることを育み、現代社会が抱えるゴミ問題についてみんなが考える機会とする。	・参加費 1人100円 ・事前に地区住民から寄付された衣類、食器、雑貨、子供用品などを集める。 ・当日は別点でも持ち帰り自由。 ・当日、別室にてカフェを併設して地域住民同士の語らいの場とする。	1	1	0	0	1	1
出雲市	直江地区文化祭開催事業	文化芸術活動を披露提供すると共に多様な文化を地区住民に知らせる	○地区文化祭を開催する事で、地域文化の振興並びに継承を行う。 ○地域文化芸術活動に取り組む皆さんに発表の場を提供すると共に、地区住民の文化芸術活動に親しむ輪を広げる。 ○地区住民同士コミュニケーションの場にする。	1	1	0	1	0	1
出雲市	久木を知る学習会①(簸川平野の成りたちと久木)	・郷土紙「ふるさと久木」を活用し、地域について再認識をする。 ・子どもたちへ語り継ぐ。	郷土紙「ふるさと久木」を発刊して5年が経過した。郷土誌を活用し、地域の歴史や成りたちを再認識するため視察研修を行う。講師は、郷土紙編集に携わった方に依頼。座学だけでなく現地視察も行い「ふるさと久木」を使い、斐伊川が現在の流れになるまでの土地の成りたちや歴史について学ぶ。	0	0	0	0	0	1

出雲市	出雲コミュニティセンター	ペットボトルツリー制作	ペットボトルの再利用による環境学習と、小・中学生、PTA、地域のボランティアの世代間交流	1. 地域住民からペットボトルを回収。 2. 小・中学生とPTA・地域ボランティアがツリー制作を通じて交流を深める。 3. できたツリーは、コミセンで展示、夜はライトアップし、地域の皆さんに見てもらおう。	1	0	1	0	0	0
雲南市	大東交流センター	大東ふるさと学習	440年以上の伝統ある大東子ども七夕祭の保存・軽症	1. 大東保育園児を対象に、老人クラブのみなさんと一緒になって大東七夕祭のお話やミニ子ども七夕行列を実施した。 2. 大東小学校2年生児童・保護者を対象に、老人クラブのみなさんの協力を得て、大東七夕祭の歴史のお話や、祭のシンボルである西瓜提灯を製作した。 3. 大東小学校5年生児童を対象に、子供が主役である大東七夕祭は平和を願って始まった七夕祭であることを学習した。	1	1	1	0	0	1
雲南市	春殖交流センター	春殖地区新春子どもカルタ大会	カルタ大会を通して大東町の歴史や施設などいろいろな事を知り、ふるさとを誇りに思う青少年の育成のため	毎年定例で1月5日に開催、小学生以下対象2名1チーム。郷土カルタ「わたしたちの大東町」を使用	0	0	0	0	0	1
雲南市	稲屋交流センター	しまね健康寿命延伸プロジェクト事業	しまね健康寿命延伸プロジェクト事業の指定を受け、地区の健康守る会を中心に減塩活動に取り組んでいる。	地区を挙げて減塩活動に取り組んでいる。成果を見える化するために、全戸へ塩分計の配布を目指しながら、各世帯で取り組んでもらっています。雲南保健所や市健康推進課と連携して事業を進めています。	0	0	1	0	0	1
雲南市	佐世交流センター	高齢者等見守り・介護事業	高齢者等見守りを主として展開し健康状態や安否を確認する。	高齢者の見守り活動の一環として毎月「ほかほか便り」を発行し、自治会福祉委員や民生児童委員(自治会に加入していない世帯の対応)が60歳以上の一人世帯・75歳以上の世帯・その他気になる世帯を訪問し直接「ほかほか便り」を手渡資することとし、近況について聞き取りする中で健康状態の確認や安否の確認を行っている。	1	0	1	0	1	0
雲南市	阿用交流センター	みーもスクール	子どもたちが、自分たちが生きていくうえで必要な資源の創出を、山が担っていること等を学ぶ	○ 座学により山の生態系や役割について学習する。 ○ 山に入りノコギリを使って伐倒体験をし、木を使い工作を行う。 ○ 講師は林業関係者	0	0	0	0	0	1
雲南市	久野交流センター	研修・啓発活動事業「男の健康道場」	主に地区内の男性を対象とし、医師、保健師の講演を聞き、日々の健康についての意識を高めてもらう。	・雲南市健康福祉部と雲南市立病院、久野地区振興会福祉部が連携し講演内容を計画、立案 ・令和4年度は、11月18日(金)開催、雲南市立病院の医師1名(久野地区出身)の講演、および雲南市の保健師3名の医療についてのゲーム等行った。地区内参加者は50名だった。	0	0	0	0	0	1
雲南市	海潮交流センター	ふるさと海潮なつかしの写真展	小学校に残されていたなつかしい写真を見てもらおうことで、当時の学校の様子や地域の景観を思い起こしてもらおう	地元の小学校に残されていた昭和40年代の写真を受け、約3か月間交流センターに展示し来館者になつかしんでもらった。	0	0	0	0	0	0
雲南市	塩田交流センター	高齢者活動・学級	地域の歴史・文化など、地域の歴史や見どころを再発見し、学びの活動を実施する	●『一日塩田の学校』(寿会活動)地域の歴史・たたら製鉄の時代の暮らしや松江藩との関わり方などを学ぶ ●軽スポーツ・個人競技を行い、健康づくりに資する ●近隣地区との相互交流や学びの提供・学習の受入 ●食と健康・塩分接種注意・成分表と献立	0	1	1	0	0	1
雲南市	加茂交流センター	「夏休み宿題応援団」	夏休み中の児童の生活習慣の乱れ防止と、宿題の支援	夏休み中の児童の宿題の支援として、担当地域の小学生の希望者を募集し、退職教員等のボランティアの方々の強力により、実施している。地域の対象者の1/3以上の参加者がある。	0	0	0	0	0	1
雲南市	八日市交流センター	露店出店(たこ焼き)事業	自主財源の確保と地域の賑わいの創出	・会の自主財源の確保と地域の賑わい創出を目的として、保健所で露店出店免許を取得し、当会のイベントへのコラボ出店や地域のお祭りへの出店、注文販売などを実施し、好評を得ている。今後は知名度のアップや担い手の確保など定着していけるようにしていきたい。	0	1	0	1	0	0

雲南市	三新搭交流センター	三新搭を語ろう！青空会議	地域内に住む若手後継者の育成と、交流を通して地域課題にチャレンジ。	★あきば協議会若手役員・地域内に住む若手後継者で構成。 ★バーベキューイベント等を通じて、地域が抱える課題や若手が抱える悩みや思いについて意見交換し、互いの思いを共有することで絆を深める。 ★地域課題への提言や、意見交換・自主組織の事業や自治会活動への積極的参加。	0	1	1	1	0	0
雲南市	新市交流センター	フィットネス新市	健康づくり、高齢者おフレイル予防	手足にウェイトを装備して筋肉体操。週一回実施	0	1	0	0	0	0
雲南市	下飯谷交流センター	交流センター子ども週間の実施(4日間)	子ども週間において、子どもの様々な体験活動を実施し、子どもの心情、意欲、態度をねらいとして、保護者、地域の人たちとの交流事業を実施	●そうめん流しの実施・・・竹切り、竹箸及び器作りなど ●陶芸教室の実施 ●学習支援	0	0	0	0	0	0
雲南市	斐伊交流センター	世代間交流事業	世代間交流及び伝統文化等の継承	1 地域の史跡探訪(城名樋山) 1 鮎つかみ大会	0	1	0	0	0	1
雲南市	日登交流センター	いまさら聞けないスマホ講座	スマホの使い方や活用方法を学ぶ	携帯電話からスマートフォンに移行するようになりスマホの扱い方が人に聞けず困ることが多い。そこで、電話機能だけでなく、メールやカメラ、LINEなどスマホを活用して生活が豊かになれるようにする。	1	1	1	0	0	0
雲南市	西日登交流センター	高津公園まつり	地域の伝統行事の継承・地域振興・ふれあい交流	・高津天満宮祭典 ・盆踊り、神楽、提灯行列 ・ちびっこ広場 等の計画をしたが、コロナ禍で中止したため、問13)のようなねらい達成は無かった。	0	0	0	0	0	1
雲南市	温泉交流センター	高齢者学級	高齢者の仲間づくりや学習の場の提供	視察研修、親善スポーツ大会、講演研修会	0	1	0	0	0	0
雲南市	三刀屋交流センター	第12回 サマーキャンプ	0	事業の目的・ねらい 自然の中で共通の生活体験や直接体験を通して、自然に親しみ自然を愛する心や基本的な生活習慣、規範意識・責任感などを育むとともに、自主性や自立心を養い、学習意欲とコミュニケーション能力の育成を図り、併せて支援ボランティアスタッフとの「ふれあい」をとおして、世代間交流を深める効果を期待する。三刀屋小学校4年生対象で2泊3日の体験をする。	1	0	0	0	1	1
雲南市	鍋山交流センター	自家有償旅客運送事業 住民の移動支援「走れ『よりそい号』」	0	・運送車両:2台 ・運送の地区:鍋山地区内限定 ・旅客の範囲:65歳以上で運転が出来ない方 ・運転者:交通空白地有償運送運転者認定講習を修了した者7名 ・対価の額:1乗車 300円	0	0	0	0	1	0
雲南市	飯石交流センター	永井隆博士生い立ちの家活用事業	永井隆博士生い立ちの家の活用を通じて博士の「平和を」の精神を発信し地域の誇りにつなげること	令和4年度に茅葺きの葺き替え工事が行われた「永井隆博士生い立ちの家」の活用事業。地域の親子の見学やライトアップなどを行った。また生い立ちの家を定期的に開放し、来場者に博士について知ってもらい、地域交流の場としている。	0	1	1	0	0	1
雲南市	中野交流センター	ふるさと振興事業「笑んがわ市」	高齢者の買い物支援と集いの場を設け、地区内外の人達との交流を図ってもらうことを目的としている。	1. 平成23年6月にスタートし今年12周年を迎えた。コロナ禍で減少していた来客数も徐々に回復し、1回あたり40～50名の参加者数となっている。 2. 毎週木曜日、午前10時から午後0時まで2時間、日用品や野菜等の販売とお茶飲みコーナーを実施している。年間(盆と年末年始を除く)50回程度開催している。 3. スタッフは概ね女性で13名、1回あたり3名で準備・接客・片付けを行っている。スタッフの年齢が徐々に上昇してきており、スタッフの若返りが急務となっている。	0	1	0	0	1	1

雲南市	吉田交流センター	自分らしく生きる	LGBTQ性の多様性について	LGBTQに関する課題とは？ジェンダー平等に向けた知識や活動を知らう！ 最近、ニュースなどでも取り上げられているLGBTQを取り巻く社会制度について、長年にわたり議論と対策が行われていますがLGBTQについて、そしてジェンダー平等に向けた知識や活動や、LGBTQの人が直面する問題等を勉強した。	1	0	1	0	1	1
雲南市	民谷交流センター	自然体験事業	サポーターズクラブ、地元出身者など地区外に住まわれている方々に参加して頂き、地元の皆さんとの交流を通して地区を好きになってもらい、他のイベントにも参加して頂けるようにしたい。	5月には田植え体験、椎茸菌打ち体験、さつま芋苗植え体験を行ない、9月には稲刈り体験、さつま芋収穫体験を行なう事業で当交流センターの他に地区の営農組合と地元住民がスタッフとして多数参加する一大イベントとなっています。コロナ前には島根大学に協力頂いて、学生さんが10数名スタッフとしてお手伝いしていただきました。	0	1	0	0	0	1
雲南市	田井交流センター	2022楽しみ田井！の日	子ども達に田井地区での夏休みの思い出づくり、地域への愛着を育む。	・コロナ感染症拡大防止のため、田井地区の親子に限定し1部の川遊びと2部の交流イベントを開催 ・1部 川遊び「親子で遊ぼう深野川」 魚のつかみ取り・ボート遊び・ごさ渡り・その他自由遊び ・2部 交流イベント「お楽しみ会」 キャンプファイヤー・夕食・お化け屋敷・ビンゴ大会・花火	0	1	0	0	0	0
雲南市	掛合交流センター	防災ウォーキング	健康増進と防災意識啓発	・ウォーキングをした後指定避難所の評価、改善点の調査	0	0	0	0	1	0
雲南市	多根交流センター	獣害対策	地区内では有害獣の目撃情報が度々報告されている。農産物が被害に遭っており、その被害防止策を検討する。	・猟友会と情報交換を実施し、協定締結内容の支援を行った。 ・サルの盗みに使用する煙火取扱の研修を他組織と合同で行い、意見交換会も開催した。 ・獣害対策として竹マル字を設置した畑で収穫されたさつま芋を使い、その設置方法等の告知と交流事業を併せた収穫祭を行った。 ・地区内の獣害誘引果樹の伐採を島根県の獣害対策助成金を申請し実施した。被害の多い地区の24本の果樹の伐採を行った。 ・高校生による獣害誘引の放置果樹収穫と、収穫果樹でのジャム作りを支援した。	0	0	0	0	1	0
雲南市	松笠交流センター	まつかさっ子サークル	地域の子供たちが学校以外で地域の人との交流・自然・文化など地域を学ぶ取り組み	毎月1回、小学生対象としたサークル活動。小学校が統合したことで地域に小学校がなくなったので、地域の子供たちだけのつながりや地域の人とのつながりになる交流を工作や鮎のつかみ取り・川遊びなどをしながら世代間交流も行っている。	1	1	1	0	0	1
雲南市	波多交流センター	地域経営カレッジ	担い手育成、伝統文化伝承、継承	波多神社秋祭りの「はやしこ」を開催する取り組みを実施する。仲間集めと映像の作成をし情報発信ツールとして活用する。雲南市の事業であるため報告会など発信することが多く担い手にしてもらった。	0	0	1	1	0	0
雲南市	入間交流センター	笹巻き教室	伝統料理を次世代に繋ぐ。世代を超えた地域のコミュニケーションの場作り	入間地区、その他の地域にも声掛けをし参加者を募る。(子ども大人含む)平均15名程度で行っている。福祉ボランティアグループ、ピコットさんメンバーが講師になり笹巻きを教えている。笹巻きの笹は入間地区の方が春になったら採取してくる。団子の材料も入間で作った物を使用	1	1	1	1	1	1
奥出雲町	布勢公民館	ふせっ子チャレンジスクール活動	活動をととして親、家族以外の人とかかわりの中で社会のルールを知ったり、自分の考えや行動に責任を持ったりするように、社会への自主を促すことをねらいとしている。	布勢小学校の児童を対象に希望者を募り約41名が参加。活動のサポートは基本的に地域に住む住民が行う。活動内容は、月1回トロッコ列車大旗を振って応援(グッズ作り1回)、はしま作り(稲作体験学習サポーターに感謝を込め)、菜種取りと種蒔き(いすみ鉄道交流活動)、奥出雲十名山登山、水生生物観察、英語学習、布勢の江戸時代街道を歩く(手作り待グズ着用)、おおちゃんの旅(八代川源流から大海を目指し毎年約12km歩き繋げる)、ミニ門松作り(民生委員と独居家庭を訪問手渡す)、感謝祭(お世話になった地域の方を招待し交流(グッズ作り等事前準備から当日の片付けまで子ども達で行う)。	0	0	1	0	0	1
奥出雲町	三成中央公民館	炭焼き体験事業	奥出雲町はたたら製鉄の街と言われているがたたら製鉄をするには炭が不可欠である。その炭焼きの歴史を築いた人々に想いをはせながら思いと知恵	①三成地区の小学4年生と高尾小の児童が交流をし、地域で炭焼きをしておられる「やま子会」のメンバーの指導で、生徒と共に炭焼きの体験をする原木を窯に並べる作業から行き昔の人の体験などを話しながら交流を図る事が目的。炭焼き窯に原木が一杯になったら火入れを行う。 ②後日炭焼き窯から炭の搬出を行い袋に詰め込み搬出作業を行う。 ③炭を使いやすい大きさに切り箱詰め作業をする。	1	1	1	0	0	1
奥出雲町	亀嵩公民館	かめさんサロン	健康で長生き、引きこもりの楽しい老後	月に1回ですが、独居や高齢者夫婦など日中に一人で過ごしている方に参加してもらい、10:00～14:00の間、健康・防災・詐欺など様々な講師にお話をいただいたり、又歌・映画・寸劇を鑑賞したり、食事を挟んで午後は、軽スポーツを楽しんでもらい、保健師には健康チェックや相談も受けてもらっている。出かけることや他人と話すことに億劫な気持ちにならないように、暗く引きこもる事の無いように、地域やボランティアで見守っている。	1	1	1	0	1	0

奥出雲町	阿井公民館	唐墨城跡の自然観察会	みんなで守る郷土の自然	公民館や山の麓に集合し、小学児童や保護者、地域の方が子ども達と交流をもちながら 山の中を歩き、地元の自然観察指導員からこの唐墨城跡の生態している植物や木々の講話を聞ながら、唐墨城跡山頂に向かい登山をする。頂上に到着すれば、歴史も詳しい講師より、戦国時代の城の周りの地域の町なみ、農民の生活の様子や敵軍が攻めて来たときの城の守りなどの講話を聞き、頂上からの眺めを堪能する。	1	1	1	0	0	1
奥出雲町	三沢公民館	鎧兜づくり教室	当地区には鎌倉、戦国時代に14代280余年にわたり、出雲国で最も勢力を誇った三澤氏の居城「要害山」があり、三澤氏の遺徳を偲び顕彰する山開きを兼ねた山城祭が毎年開催され、小学生を中心に甲冑を装った武者行列が大イベントになっています。その甲冑の修理や新規作製の技術を身に覚え、そして製作した甲冑を身に付けて上記催し等に参画し、地域活性化に貢献する。	対象：地域住民 講師：出雲尼子を興す会、前年度修了生 内容：令和4年度 12人が3人1組で4部位(兜、前胴、後胴、袖)に分かれて、製作キット(厚紙製)等を用いて三日間の指導を受け、3箇の鎧兜を製作した。 令和5年度 前年度修了生が講師となり、希望者個人が全ての工程作業を行い領を完成する。	1	1	1	0	0	0
奥出雲町	鳥上公民館	よりみちカフェ ★Sunday	友だちと協力して船通山に登る。船通山について学ぶ。地区外にお友達と仲良くなる。異年齢交流を楽しむ。	布勢っ子ととりっ子の交流。地元のガイドさんから船通山に登りながら説明してもらい、学習をする。クイズを行う。	1	1	1	1	0	1
奥出雲町	横田公民館	生まれ！加食での川遊び体験	加食川での滝遊びやオオサンショウウオの観察、アユのつかみ取り体験を通して、ふるさと川のすばらしさを体感し、子どもたちと加食自治会の方との交流を深め、ふるまい向上や思いやりと感謝の心を培う。	・オオサンショウウオ保護活動の観察 ・滝遊び(沢登り) ・昼食会 ・アユの生態についての勉強会 ・アユのつかみ取り	1	1	1	0	1	1
奥出雲町	八川公民館	通学合宿	地域の方やスタッフ、異学年とのふれあいの中で礼儀や振る舞いを身につけ、自分の役割を自覚する	小学校3～6年生を対象とし、家庭を離れ公民館で合宿しながら小学校へ通学する体験活動。公民館では、食事作りや共同作業を協力して行い、そこから課題を見つけ、自分たちでその課題を解決しながら生活する。日々の生活が当たり前と思っている子供たちが生活を営むことの大変さ、他人と上手にやっていくことの難しさを体験する。(支援者：地区振興会・若者会・婦人会・PTA)	0	1	0	1	0	1
奥出雲町	馬木公民館	子ども神楽	馬木 小森地区に伝わる子ども神楽の伝統継承	小学校と連携して、放課後の時間を利用して5年生・6年生全員で発表会に向けて練習を行う。指導者は小森神楽保存会のメンバーが中心で「清めの舞」「湯立ての舞」「おろちの舞」などを演舞する。披露は小馬木八幡宮例大祭、大馬木天満宮例大祭、馬木地区文化祭等の3回行う。	0	1	0	0	0	1
飯南町	頓原公民館	とんぼらサロン だんだん	毎回テーマを決め住民交流や高齢者の安否確認と引きこもりの防止	毎月第1第3水曜日10:00～12:00 テーマ：感染症予防・防災・健康・安全・フレイル予防・引きこもり防止	1	1	0	0	1	1
飯南町	志々公民館	わらべの学校	地域の一員として活躍しよう	①みのりん畑でのさつま芋作り、火おこしに挑戦②声掛け訪問隊活動③天体観察④ナイトウォークラリーなどの活動を通して地域のこと、もの、人と交流をしふるさと学習をする。	1	1	0	0	0	1
飯南町	赤名公民館	銭太鼓教室	伝統文化継承	小学生を中心とした教室で、中学生にも参加を呼び掛けて実施している。年2回開催し、それぞれ3日間の練習日を設けている。	0	0	0	1	0	1
飯南町	来島公民館	体軸体操&体軸ダッシュ教室	親子でのコミュニケーション、発達段階の子どもを伸ばす。	近年、子どもの運動機能の低下や姿勢の悪化が叫ばれています。踵をつけてしゃがめない子どもなどが近年急増しており、ゲームなどで圧倒的に運動不足になっています。子ども達の運動のベース『正しい身体の使い方』を親子で一緒にコミュニケーションを取りながら、体の軸を整える体操を行う。事前、事後のテストで数値化し変化を感じてもらおう。	1	1	1	0	0	0
飯南町	谷公民館	人権紙芝居公演+α	子どもや保護者が人権について楽しく学ぶ	人権をテーマにした紙芝居を唄や踊りを交えて楽しく学び、参加した子供たち同士の良いコミュニケーションを図ることが出来る。また、本に親しむため中央図書館による出張図書館で人権に関する本や絵本の読み語りを行っていただいた。+αとしてヤギの「小春ちゃん」を呼び、動物とのふれあいの時間も設けた。今回で2回目になるが、暑い時期なのでラムネミルク堂のアイスの販売も行った。	0	0	0	0	1	0



浜田市	浜田まちづくりセンター	出張！てごセンター	地区内に町内が多くそれぞれの町内の現状を把握しアクションをかけて繋がるのが難しいので、まずは何か一緒にやってみませんかと広く投げかけ、つながり作りのきっかけになればと思い行った。	「出張！てごセンター」の概要パンフレットを作成し、地区内の全町内会長に配布。 このパンフレットを元に一緒に事業を組み立て、それぞれが役割を持って事業実施に向けて共催したり、適した人材や関係団体に繋いだりして住民がまちづくりに向けて主体的に動くお手伝いをする。	1	1	1	0	1	0
浜田市	石見まちづくりセンター	くらしの保健室	島根県が行っている健康寿命延伸プロジェクトのモデル地区がエリア内で実施されていることもあり健康意識の向上を目指し、日頃から身体の状態を知る。また、嚥下機能の維持について知る。	・浜田市地域医療対策課、リハビリテーションカレッジ島根、浜田市社会福祉協議会の協力 ・体組成計による体重、脚力、体脂肪と血管年齢を計測し、データを元に保健師と健康相談 ・嚥下と咀嚼機能の維持の大切さについての講座 ・福祉バスによる送迎の ・1年間に3回実施 参加者合計100人	0	0	0	0	1	0
浜田市	長浜まちづくりセンター	地域学習講座 八朔祭り 花作り教室	地域の伝統的な祭りを守るために、地域住民に興味関心を持ってもらう	対象：地域住民 講師：昔から花作りに携わっている地域の方 内容：八朔祭りの花の作り方を説明し、参加者で花を作り、花作りに興味関心を持ってもらう センターで作った花をお宮に献花することで間接的に祭りに関わってもらう	0	1	0	0	0	1
浜田市	岡布まちづくりセンター	SDGsを通して、環境問題にふれる	地域にある資源：地域の自然・環境へのふれあいを体験して頂き、より強い地域への愛着を育む。	・地域の子どもたちが、SDGsの知識について学習と、身近の有る関連活動を紐づけて考える事を身に着ける。 ・地域にある自然や環境状況(プラ、漂着ごみ等)を実際に体験して大切さを学ぶ。 ・地域にある港、海岸など地域特徴を知る。	0	0	1	0	1	1
浜田市	美川まちづくりセンター	地域の買い物支援事業	美川地域の商店空白地帯の解消、公共交通の減便や廃止に加え、運転免許証の返納に伴い、買い物弱者の生活援助の一助となるよう、新鮮、安全、廉価をモットーに朝市を開き、併せて地域生産者と消費者の交流、地域活性化を目指す。	◇令和3年8月7日よりスタート・毎月第1、第3土曜日 朝8時から9時まで ◇美川まちづくりセンター前 雨天時：センターロビー内 ◇美川まちづくり菜市実行委員会(代表、実行委員長、事務局長他40代～80代まで計14名) ◇地域の方が育てた野菜、果物、加工品、手作り品、花、干魚などを販売。	1	1	1	0	1	1
浜田市	大塚まちづくりセンター	花のあるまちづくり事業	地域の憩いの場所や風光明媚な場所づくりを目指し、地域一丸となって、まちづくりを進める意識を共有する。	全国の過疎化が進んでいる地域と同様に、大幅な人口減少と高齢化が進みます。 こうした中、少しでも魅力あるまちづくりになればという思いで「花のあるまちづくり事業」を企画しました。9号線からの車窓・JRからの車窓から見えるロケーションに恵まれた約300坪の土地に、コスモスを植え風光明媚な場所づくりに取り組みます。	0	0	0	0	1	0
浜田市	国府まちづくりセンター	こくふ朝市出店計画	「こくふ朝市」に出店し地域交流を図るとともに、事業実施の達成感を得る。	小学6年生数名で夏休みから朝市出店計画を立て、試作や話し合いを重ねて計5回の出店を実現した。自分たちで材料の採集やレシピ検索、SNSでの情報発信なども行った。売上げたお金を使って出雲へお出かけするという最終目標があり、公共交通機関の利用の仕方、旅程の組み方なども学ぶことができた。	1	1	0	0	1	1
浜田市	波佐まちづくりセンター	波佐歴史探訪ウォーキング大会	新緑の中歩いてつながる輪！話！和！ 歴史、街並み散策や能海寛歌碑めぐりなど、波佐の歴史や自然に触れながらあるこう。	・歴史探訪ウォーキング大会3年目となる。今までは能海寛歌碑めぐりであった。 ・3年前から波佐小学校が学習公開日とし生徒、教職員、保護者が参加 ・歌碑、歴史、街並みを中心とした約5.2kmのコース ・昔の街並み散策は、約55年前に地元の方が作詞された「波佐街案内くどき」を見ながら ・栄えて賑やかだった商店街の様子の説明 ・保育園から高齢者へと幅広い世代の参加がある。	1	1	0	1	0	1
浜田市	豊城まちづくりセンター	ハロウィンパーティー	親子の体験活動を通して、親同士のつながり、親子と地域がつながる。	地域の方が育てたジャンボかぼちゃを使って、親子でジャックオーランタンづくり、ハロウィンツリーづくり、ピザ作りに挑戦した。	1	1	1	1	1	1
浜田市	今福まちづくりセンター	3倍成人式	次世代のリーダー、人材、人の繋がり作りを目的とした60代の交流。	次世代のまちづくり・人づくりを目的とした60代交流の場。ミニ運動会や参加者による音楽演奏、詩吟の披露。また、現在地域活動の中心となっている70代・80代で結成された今福応援団が、三三七拍子で60代へ地域活性化を期待した熱いエールを送られた。これを機会に、参加者の60代が地域活動により積極的に参加するようになった。	1	1	1	1	1	0
浜田市	久佐まちづくりセンター	第26回久佐文化祭	体験を通して、楽しく交流を図る	当日の内容…○フォトコンテスト ○予約型1日レストラン(イタリアン岡本シェフ) ○ミニコンサート(ハイブリッドウィンドオーケストラ) ○レクリエーション体験コーナー(輪投げ、ルーレット他)	1	1	1	1	1	1

浜田市	美又まちづくりセンター	ふるさと学習会	浜田市に関係することを学習する	金城地域6まちづくりセンターが持ち回りで年2回ずつ開催している。 美又まちづくりセンターでの開催 7月 講師:浜田市社協 テーマ:「浜田市高齢者相談支援センターって何?」 12月 講師:レクインストラクター 和崎悦子 テーマ:「笑いと健康」「いづつになっても いきいきと生きる喜びを!」	0	0	1	0	0	0
浜田市	小園まちづくりセンター	ふるさと学校	自然の中、親子で活動をして絆を深める。保護者として子どもを見守る大人として関りを深める。	防災の話(川での注意点) 川の生き物観察(夏川の生物の観察) 魚の掴み取り(観察した魚を川に逃がして捕まえる) 川遊び(ボルセイドの方々に手伝ってもらい川下り) 食事の持ち帰り(カレーライス、スイーツ、ヤマメの塩焼き) 解散	1	1	1	0	0	1
浜田市	今市まちづくりセンター	子ども110番の家をめぐるウォーキング	・地域の中の「子ども110番の家」の役割や意味、場所を知り、地域の方と顔見知りになる。 ・親子で学校周辺を歩き、危険箇所の把握をする。	・生活安全課の方より「いかのおすし」について学ぶ。 ・ロールプレイングを見て、危険に遭遇した時に、どのような行動をしたら良いかを学ぶ。 ・親子で「子ども110番の家」を確認しながらスタンプラリーをし、ウォーキングする。	0	1	1	0	1	0
浜田市	木田まちづくりセンター	しめ縄 しめ飾り作り教室	長年続けている伝統のある事業だが、講師が高齢の為辞められて、その継承を参加者が行う。	12月2週目日曜に新年に飾るしめ縄・しめ飾りを昔からの作り方で作る。 経験者の参加者が教えながら全員で1個ずつ作る。 地区外の方の参加や、子どもから大人までの参加もあり、交流にもなった。	1	0	0	0	0	0
浜田市	和木まちづくりセンター	お魚を使った男性料理教室	食を使った健康づくりと魚食普及推進事業を兼ね、さらに脳卒中等の割合が高い男性に絞って生活習慣の見直しを図る。	水産業振興協会の「魚食普及推進事業」を活用し事業を実施。家庭で繰り返し調理ができるように「誰にでも手に入れやすい魚」を使用し、調理の基礎(三枚おろしや煮つけの仕方)を学ぶ。健康を意識するために食生活や生活習慣の見直しにつなげるように活動を行った。	1	1	0	0	1	1
浜田市	都川まちづくりセンター	棚田トレッキング	住民の健康保持とコミュニケーション	5月下旬に実施 つなぐ棚田遺産を散策 (棚田百選に認定された棚田3カ所のトレッキング)	0	0	0	0	0	1
浜田市	市木まちづくりセンター	ほたる増殖研究会	ほたるを地域資源として捉えた観光交流	講師による研修会 ほたる採取 ほたるの幼虫放流	1	1	0	0	0	1
浜田市	「まちづくり」	この夏『君が』『地域が』…変わる事業	多世代が参加できるイベントを企画・実施し、子どもや若い世代から高齢者までが繋がりを積極的に作り、お互いが顔見知りの関係になることで、弥栄地域がより一層、安全で安心な住みやすい地域になること、そして地域の伝統文化を継承することを目的とする。	① 日時 令和4年9月24日(土)17時~20時 ② 場所 杵束まちづくりセンター駐車場 ③ 内容 ・ステージイベント…石見神楽(杵束神楽社中)、「しまねっこと」や「やっぴー」 ・手持ち花火、打ち上げ花火、噴出花火の実施 ・露店出店…弥栄のみらい創造会議の各部会、地域住民ほかが運営 ④ 来場者 親子連れ、町内住民、町外住民 約350名	1	1	0	0	1	1
浜田市	安城まちづくりセンター	まちセン×食改 料理教室	様々な世代を対象とした料理教室	対象:親子・男性・働き世代 講師:食生活改善推進協議会弥栄支部のみなさん 内容:それぞれのターゲットに合った料理を学ぶ料理教室。コロナ禍であったため、各回人数を少なめにし、会食はせず折に詰めて持ち帰りとした。	1	1	0	0	0	0
浜田市	三隅まちづくりセンター	みすみっ子チャレンジ教室	石州和紙の伝承	地域住民を対象とした生涯学習事業として紙漉き体験セミナーを開催したところ、和紙職人の後継者不足や和紙原料である楮の生産者の高齢化等の課題を見つけ、平成21年に石州和紙がユネスコ無形文化遺産に指定されたことを契機として、和紙職人等の後継者育成を目的として、子どもを対象に和紙の原料の生産から和紙漉きまでを体験学習している。	1	1	1	1	1	1
浜田市	三保まちづくりセンター	三保三隅駅10周年記念事業	三保三隅駅の歴史を知るとともに、交通機関を利用し守っていくこと。	地元の方でJRに勤務されていた方々を講師とし、講演会を行った。 また昔の三保三隅駅の様子や切符などパネルなどの企画展を開いた。 また、当日は三保三隅駅ではセレモニーを行った。	1	1	0	0	0	0

浜田市	面見まちづくりセンター	おかみかるたウォーク	健康づくりとふるさとの人・物・事を再確認する	公民館が作成した「おかみかるた」の題材になった場所を、4ブロック分けウォーキングを実施する。今回はその1回目。参加者は地域住民で子どもから高齢者まで参加した。ウォーキング終了後は、地元野菜を使った豚汁を味わい、地元の豊かさも再確認できた。	0	0	1	0	0	1
浜田市	井野まちづくりセンター	井野地区生活支援「いのまる広場」	安定した食の提供の確保と地域住民の交流の場	三隅地域内で小売店に限られる地区に移動販売車が出向き、安定した食の提供の機会を確保するとともに、地区住民の交流の場や見守り、健康チェックや百歳体操。自主的に各教室の展示など行っている。	0	1	1	0	0	1
浜田市	黒沢まちづくりセンター	食卓に魚を増やそう	年々落ちている1人あたりの魚介類の年間消費量を見て、浜田市には豊富な水産資源があるにも関わらず、それを利用しないのはもったいないと思った。そこで、子どものいる家庭に焦点を当て、まずは魚を捌く事から体験をし、魚料理への苦手意識の克服を考えた。また、子どもと一緒に調理を行うことで親子間でのコミュニケーションに繋がることを目的とした。	自己紹介。 イカの種類や、体のつくり、機能についての説明。 講師の指導の元、下ごしらえをおこない体得してもらう。 調理は行わず、家庭に持ち帰って料理をしてもらう。 後日、家庭での調理の様子や完成写真、感想などを提出してもらう。	1	0	0	0	0	1
浜田市	白砂まちづくりセンター	わくわく白砂！梅狩り体験	特産品の西条柿だけではなく、吉浦集落には梅もあるということを知ってもらい、郷土愛を育む	吉浦集落にある梅を探り、地域の人々が作成したレシピを用いて各家庭で仕込む。親子活動、地域交流、地域産業の活性化を目的とし、子供達の郷土愛を育む。当日は吉浦集落の集落長より、「なぜここに梅がたくさんあるのか？」という話を聞き、そこに植えた先人たちの思いを知ることで、より梅の実を大切に感じる事が出来る。	1	1	1	0	0	1
大田市	大田まちづくりセンター	親子でものづくり(1年～3年)及び夏休みもの作り教室(4年～6根)	・小学生⇒物づくりの楽しさを知る。自分で作った達成感や自分で作るにより物を大切にすることを養う。 ・地域住民⇒子ども達と交流することにより元気をもらい生きがいに繋がる。	・低学年(1～3)⇒親子で参加。地域住民の指導で物づくり。万華鏡、つまみ細工でプローチ、風車を作った。 ・高学年(4～6)⇒地域住民の指導で竹で水鉄砲作り。	0	0	0	0	0	0
大田市	川合まちづくりセンター	子育てばんざーい！	まちづくり子育て世代間交流と親学を学ぶ	対象・小学生や保育園児とその保護者 講師・大田総合体育館 俵広人氏、大田市社会福祉協議会 大迫真彦氏 子どもの成長に必要な運動について学び、親子で楽しくポッチャを体験する。	0	1	0	1	0	1
大田市	久利まちづくりセンター	さつま芋の苗植えと収穫	農業体験・異世代間交流・地域資源と歴史の発掘	いも代官で知られる石見銀山領の代官、井戸平八郎の薩摩芋植栽にちなみ 久利町では、10数年前から芋の栽培が継承されている。 対象は久利町民はもちろん、大田市内外、地元の保育園児、小中学校生に参加してもらい 毎年6月に苗を植え10月に収穫している。	0	0	0	0	0	1
大田市	大屋まちづくりセンター	林春生顕彰事業	大屋町に所縁のある作家「林春生」を顕彰するとともに地域の活性化に役立てる	テレビアニメ「サザエさん」の主題歌をはじめ、ヒット曲の作詞をしたことで知られる「林春生」は幼少期から少年時代を大屋町で過ごした。 彼の多くの功績を大屋町の誇りとして、町内外に広くPRするとともに、地域の活性化に向けた取り組みを行う。	1	1	1	0	1	0
大田市	朝山まちづくりセンター	あさやま笑楽校	各種講座や実践を通して地域で活躍できる人材を育成する。	・デジタル社会が進んでいる中で、スマホやタブレットの使い方に困っている人を対象に「スマホ教室」を開催。同時にネット上での人権問題やネットリテラシーの啓発も行った。	1	0	0	0	0	0
大田市	高山まちづくりセンター	とんどまつり	古くから伝わる伝統行事を通して町民同士の交流を深める。統合した隣町の小学生と交流することで高齢者の生きがいづくりに繋げる。	昔から伝わりとんどのグロづくりを通して若い世代に繋げていく。当日は神事を行い、町民と小学生との交流の時間も設ける。	1	1	1	0	1	1
大田市	波根まちづくりセンター	四季のキャンドルナイト	親子・若い世代・三世代交流及び関係交流人口の拡大に向けたまちづくりへの参加意欲を高めるとともに、夏の大型イベント「キャンドルナイトin波根海岸」へ向けての関係人口づくりを目的に試行。	秋：ハロウィンキャンドルナイトin波根 10月下旬実施 対象：未就学児から小学2年生とその保護者 冬：クリスマスキャンドルナイトin波根 12月実施 対象：県内20代～40代の若い世代 春：お花見キャンドルナイトin波根 3月下旬実施 対象：町民三世代	0	1	0	0	0	0

大田市	久手まちづくりセンター	シルバー大学	65歳以上の高齢者を対象とした、教養講座。高齢になっても様々なことに興味を持ち、学び、生きがいづくりに繋げることを目的とする	・ふるさと学習 ・健康づくり ・人権講座 ・落語を楽しむ ・自然を学ぶ など	1	1	0	0	0	0
大田市	鳥井まちづくりセンター	ミニミニコンサート	地域住民との交流	高齢者を対象に茶話会を兼ねてギター演奏会を行った。	0	1	0	0	0	0
大田市	長久まちづくりセンター	長久さくら祭り	長久町のあらゆるグループの連携を密にし、町おこしの推進をおこなう。また、桜の名所として町内外に広くアピールし、交流の場とする。	花見を楽しんでもらう目的と多くの町民がさくら祭りに、参加してもらう目的で「さくらのライトアップ」をメインに開催。ほんぼりや町内保育園児・児童、JA女性部長久支部の方に絵を描いてもらう。地元高校生写真部の生徒と一緒にフォトコンテストを開催。	1	1	0	1	0	0
大田市	静間まちづくりセンター	しずまハロウィーンフェス	子育て世代を巻き込み、子どもを中心とする事で地域が育つ事を目的とする。	・地域の若い世代が中心となり企画し、仮装して町内をパレードした。(約1km: 昨年は約260名参加)道中、180cm四方のシートに保育園児・小学校子ども会・中学生が描いた絵を飾り、6か所のスポットで町民の方々に協力してもらいお菓子を配る事で子どもから高齢者まで巻き込んだ事業となった。 ・パレードが終わったら子ども神楽を楽しんだ。	1	1	1	0	1	0
大田市	五十嵐まちづくりセンター	防災学習講座	自然災害の仕組みや怖さを知ってもらう	・防災キッドで災害の仕組みの説明 ・高速道路工事現場で法面工事の視察	0	0	0	0	1	0
大田市	池田まちづくりセンター	池田いきいき交流サロン	地域住民の皆さんが楽しく交流し、コミュニケーションを図りながら居場所づくりをする。食品、鮮魚や地元農産物など買い物の機会をつくる。	・レクリエーション、喫茶コーナー(福祉よろず相談)、健康相談の実施 ・移動販売車に来てもらい、食品や日用品、鮮魚や地元農産物などの買い物の機会をつくる。	0	1	1	0	1	0
大田市	志学まちづくりセンター	若者のまちづくりサークル	次世代のリーダーの育成をねらいながら、わかものの居場所づくりも目指している。	年2回のイベントの企画運営を若者らが行うことで頻りに集まり、地域を盛り上げる活動を行っている。このイベントでは自治会組織も巻き込み、準備化から運営まで若者が指揮を執り一緒になって行っている。このことにより地域内で若者の存在感を占めず場所となっている。概要 この活動に賛同する若者、地域外も可 内容:夏と冬にイベント通年活動でスポーツなど 講師はなく 実践しながら成功体験や失敗から学ぶ	1	1	0	1	1	1
大田市	北三瓶まちづくりセンター	懐かしの道ウォーキング	近年利用されなくなった山道を、事前に住民に草刈り整備してもらって行っている。昔を思い出しながらウォーキング出来、健康増進の一環にもなる。またこれによって、本線道路が使えない時の災害時の避難経路としても使うことが可能になる。	①北三瓶まちセンから新柄の旧山口小学校跡を經由して佐津目自治会に続く山道を、見頃の笹百合、花菖蒲を觀賞しながら歩く。②昼食を佐津目の子ごみの里で食べる。③帰りは石見交通の定期バスでまちセンまで帰る。	1	1	0	0	0	1
大田市	大森まちづくりセンター	ふるさとづくり事業 しやべりばおおもり	大森町の現状と課題の意識共有と教育編(学校のあり方について意見交換)	しやべりばおおもりに開催前に、現状と課題の意識共有のための全町民アンケート実施。 アンケート結果から、課題となるテーマ・防災・観光・まち・福祉・教育・その他に分類し、意見交換と課題解決に向けて取組む為に必要なことを、参加者で意見を交わした。 大森小学校のあり方について、大田市教育委員会の意見も聞き、今後の方向性と児童の安心安全を守るために必要なことは何かを継続的に議論することを確認した。	1	0	0	1	0	1
大田市	水上まちづくりセンター	夏休み子どもスクール	小学校の児童が集まり、夏休みの1日を様々な体験や異年齢交流で楽しむとともに、子どもの居場所づくりの一助とする。	小学校の児童が集まって、夏休みの1日を過ごし、様々な体験や異年齢交流をする。 夏休みの宿題 地域講師によるクッキング(カレー作り) 社会教育推進センター職員講師による工作 社協職員講師によるポッチャ体験	0	0	0	0	0	0
大田市	祖式まちづくりセンター	子どもフェスタ 桜並木にウォーキングコースを作ろう	ウォーキングコースに設置する看板やベンチを自分たちで作成し、自然の絵を描き、その作品を見ながらのウォーキング。ふるさとに愛着を持ち、家族での交流や思い出づくり	町内にあるウォーキングコース整備にあわせ、小学生～中学生が自分達で看板、大工道具を使いベンチを作成。コースに立てる看板には、自然(植物・動物・昆虫)をテーマに自由に絵を書いてもらった。子供から大人までが協力しながら作品を完成させ、日常体験することのできない貴重な体験を通し、町民や子供たちの癒しとなる場所作り。夏休みの思い出づくり。	0	1	0	0	0	1

大田市	大代まちづくりセンター	ハロウィンパーティー	町内外の未就学児、小学生、保護者を対象にハロウィンイベントを通じて交流会を行う。親睦を深めるとともに異文化理解の場とする。	①対象:町内外の未就学児、小学生、保護者 ②協力団体:社会教育推進センター(高山事務所)、教育委員会(ALT)、大代地区社会福祉協議会、ゆずっこくらぶ ③テーマ:SDGsハロウィンパーティー ④内容:市内ALTとのゲーム、歌、絵本の読み聞かせ、古紙を利用したハロウィンアート、廃品を利用したお菓子ボックス作り、トイレトペーパーの芯を利用したオーナメント作り、チエキ撮影会	0	1	0	0	0	0	0
大田市	深津津まちづくりセンター	女性学級事業	健康作り、仲間づくり、閉じこもり防止	地域の女性を対象として受講生を募集し、年間を通して健康講座や手仕事講座、福祉講座 世代間交流などの講座を実施する。必要に応じて外部から講師を招いて実施する。	1	1	1	0	1	0	0
大田市	満里まちづくりセンター	ゆさと楽市	地域の賑わいを作るとともに、地域を超えた交流活動の場とする。また、地域産業発掘のきっかけ作りの場とする。	運営委員会を開き運営委員9名、まちづくりセンター職員3名とでテーマを決める。テーマが決まったらチラシを全戸配布、小学校に配布、無線で大田市に開催を放送などをして地区外にも開催の情報を流し、出店者も募る。当日は受付にてアンケート用紙を配布し、記入して下さった方にはビンゴゲームカードを渡して、最後のビンゴゲームまで楽しんでもらうように促す。年3回、6月・10月・3月に開催をしている。	1	1	1	0	0	0	1
大田市	福波まちづくりセンター	ウォーキング(史跡めぐり)	地域の史跡をめぐり学習し、伝承していく	福波4地区を年度ごとにウォーキングしてめぐる。今回は市・箱坂地区の守り城不言城ゆかりの場所をウォーキングでめぐり、地区の和の会さんによっていただいたお弁当を食しました。今もなを残る石垣や馬の水飲み場、城跡、時々みかける鎧武者、山を守る谷山のお地蔵様。何度行ってもあの空間は空気がちがいます。	1	1	0	0	0	0	0
大田市	井田まちづくりセンター	井田地区産業文化祭	コロナ禍で地域の産業文化祭が2年間中止されていたため、実行委員会を結成し、コロナ感染拡大防止対策をとりながら産業文化祭を復活開催した。 まちセン事業での作成した作品展示、石見神楽の上演、テイクアウト商品の販売など、楽しく集える場の創出を図った。	*まちづくりセンターの事業で作成した作品の展示。高齢者学級、女性学級、いだっこくらぶ(子供の夏休み支援)、草木染め作品展示。*地域の保育園児、小学生、中学生の作品を借りて展示。*まちセンでサークル活動をされている方の作品展示。*デイサービスに通っておられる地域の方の作品展示。*道の駅、地域のサロンの方の作品展示。*地域の方の趣味の作品。*いきいきプロジェクトの作品展示。地域の保育園児から93歳の方までの作品を、一堂に会し展示した。密を避けるようにし、会場動線を整理した。作品展示だけでなく、お寿司、から揚げなどのテイクアウト商品や、地域で販売開始の焼き肉のたし、竹細工、羊毛フェルトのお財布などの販売を行った。手作り小物の販売、多肉植物の販売、授産施設で作られた小物の販売なども受け入れ、みんなに喜んでもらえる集いの場を企画・実施した。	1	1	1	0	0	0	1
大田市	仁万まちづくりセンター	次世代リーダー育成事業	20代から50代の女性を対象に、各種教室を開催することで、次世代リーダーになり得る人材の発掘とその育成をめざす。	6月 美トレ 8月 浜ヨガ 9月 SDGsマルシェ 12月 フラワーアレンジメント 1月 簡単スイーツ 2月 パン教室(遷摩高) 3月 SDGsマルシェ	0	1	1	0	0	0	0
大田市	宅野まちづくりセンター	伝統芸能伝承事業	伝統芸能である宅野子ども神楽の継承活動 地域住民の伝統芸能に対する継承の意識を向上させる	新型コロナウイルスの影響で、活動できない状況が続いている 伝統芸能(宅野子ども神楽)の展示会の開催。 ①宅野子ども神楽を写真や映像、衣装から振り返る ②子供向けの神楽体験スペースを設置	1	1	1	0	1	1	0
大田市	大園まちづくりセンター	大園を「紅しだれ桜」のまちにしよう	地域住民を対象に、大園を紅しだれ桜のまちにしよう	地域住民を対象に、大園を紅しだれ桜のまちにしよう、大園グラウンドを中心に大園全体に桜の苗木を植え、定期的に草刈り管理をする。毎年桜の苗木の注文を取り本数を増やしている。春は桜祭り、草刈り作業時はBBQなど交流の場を計画する。	0	1	1	0	0	0	1
大田市	馬路まちづくりセンター	地域を知る学習講演会	地域の文化・歴史等を再認識してふるさと学習を深める	地域の任意団体「馬路町社会教育振興会」と連携し、日本遺産(琴ヶ浜)と馬路、馬路盆踊り等について講演いただき、地域の文化・歴史の理解を深める	1	1	1	0	0	0	1
江津市	江津まちづくりセンター	はしまのば	地域在住者の談話の場	スタッフによるお茶、お菓子の提供、サンピコごうつの野菜、お惣菜の販売。	1	1	0	0	0	0	0
江津市	江津まちづくりセンター	地域人権・同和教育推進協議会活動事業	地域住民とはなまる日本語学校生徒の互いの異文化について理解を深める	はなまる日本語学校の生徒の学習の様子や町内での様子をパネルにて展示し町民に周知する	0	0	0	0	0	0	0

江津市	椎茸菌植付交流会	園児、児童、生徒との交流	椎茸菌植付を環境整備部と保護者等とともに子どもたち中心に植付作業をし、収穫したものは道の駅に出荷する。交流とともに売上は子どもたちの活動資金に充てる	0	0	0	0	0	0	1
江津市	味噌づくり・パンづくり・そば打ち・スマホ相談・eスポーツの各教室	各種教室を通して、参加者の輪を広げ、更に、新たなニーズを把握して他の教室の開催を模索する	① コミュニティ主導で実施された教室を、参加者が企画・運営する形にしていき、コミュニティは支援をすることで活動の継続・定着を図った。② 令和4年度は「eスポーツ教室(太鼓の達人)」や「スマホ相談会」をコミュニティが主催する形で開催した。令和5年度も集まりがある度にこの2つの取り組みを実施する予定である。	1	0	0	0	0	0	0
江津市	わくわくウォークラリー	渡津地区を歩きながら渡津のクイズを解き、渡津を知り、健康向上を目的とした事業	教育教養部を中心に企画をし、小学生1・2年生親子を招待。渡津の広報紙やチラシを回覧で全世帯に回し、参加者を募る。当日は街路地の草取りをし、その後当センターよりチームに分かれて渡津地区内に設置した、ポイントを回り、渡津についてのクイズに挑戦する。終了後答え合わせをし、表彰。令和4年度はコロナ感染が続いていたため中止した。	0	1	0	0	0	0	0
江津市	ごうだサタデースクール	子供の居場所づくり	・前半の学習時間に地域の学習支援スタッフが子供たちに寄り添い学びをサポートします。 ・プリントが出来たらスタッフが採点し間違いを理解するまで一緒に考えます。 ・後半では子供達の発想を生かし友達と協力したり挑戦したり様々な体験活動を通して創造する力を育てます。	0	0	0	0	0	0	0
江津市	嘉久志町立脳活笑学校	認知症予防を目的とした。しただ式脳開発プログラムに沿って、脳トレーニングを学校形式で継続的に行うことにより、住み慣れた町で自分らしい暮らしを実現すること。	学校形式で、1週間に一度教室にて(交流センターに来て)コーディネーターの進行によりプログラムに沿って学習する。自宅での取り組み(プリント宿題)もある。 3クラス構成で実施している。 【内容】 ・瞑想、手指の運動、絵を見て記憶、笑いのゲーム、パズル、唱歌、軽い運動など ・定期的な検査やアンケートを行い、認知機能のチェックなどを行う。	1	0	0	0	0	1	0
江津市	ロシア祭り	「語り継ぐ 過去から未来へ 友好の輪」先人の行動を誇りとし、史実を語り継いで行くと共に、郷土愛を育み自慢としてほしい。	式典 地元の大正琴愛好家による演奏、高角小学校5年生のイ号群読 ロシア祭りの歩み DVD放映、こども園園児の遊戯 屋外イベント(テント販売、千本くじ、ひまわりの植え、ダンス)	0	1	0	0	0	0	1
江津市	笑いサポーター養成講座	支え合い・助け合い・認め合いのキーパーソンを育成する	都野津町民全員が笑いサポーターになることを目的に、定期的に学びの講座を開催。第1回は、認知症サポーター養成講座を行い。第2回以降、あいサポーター養成講座・養護学校の先生に講師依頼・介護施設の職員への講師依頼等を行う。	1	1	0	0	0	0	0
江津市	万葉ウォーキング(万葉ウォーキング・星高山ハイキング)	地域の歴史(伝承等)・景勝・自然(植物等)に触れ、ふるさとの良さを体感する。	2ルートを設定 ①柿本人麻呂・依羅娘小に纏わる伝承ルート ②柿本人麻呂の歌に詠まれている「高角山」を望むルート ※いずれもガイドによる解説(②は自然観察を含む)	1	0	0	0	0	0	1
江津市	敬川町スタンプラリー	敬川町に伝わる歴史の見聞を深める。	歴史名所を歩いて巡りチェックポイントのシールをはるポイントには問題が書いてあり、クロスワードを埋め込んでいく いわれのある場所には説明文を設置 町民に郷土の歴史を知ってもらう	0	0	1	1	0	0	0
江津市	春祭り	高齢者の外出機会の創出	新型コロナウイルスが少しづつ落ち着いてきたが、まだ、以前と同じような活動ができない中で、高齢者や地域の方々が少しでも外出出来るよう配慮しながら春祭りを開催した。例年だと色々な団体に来てもらっていたが、この度は波子社中に神楽を踊ってもらった。販売も焼きそばと飲み物を出した。このような状況でも、地域の方々が参加してくれてよかった。	0	1	0	0	0	0	1
江津市	伝統技能継承(神楽演舞、神楽道具作成)	地域に伝わる石見神楽の魅力伝える	「有福温泉神楽団」の定期公演 「子ども神楽団」の育成 石見神楽の魅力、技術を伝える教室を実施	0	0	0	0	0	0	1

江津市	地域コミュニティ実践事業	有害鳥獣被害の軽減	・捕獲事業にかかわる人材を地域で募集。・捕獲班の結成。・捕獲に必要な資格や備品の費用の補助。	0	1	0	0	0	0	1
江津市	ごぼう茶作り	○遊休農地の活用○高齢者の生きがい作り○スモールビジネス	70歳代の方13名の方がかかわって次の作業を行っている。①2月:畑の管理 ②3月:ごぼうの種まき ③畑の除草 ④9~10月:ごぼうの収穫・購入 ⑤10月:洗浄・千切り・乾燥作業 ⑥11月:焙煎作業 ⑦11月:委託によりティーパック加工 ⑧12月:販売用に袋詰め・パッケージ貼り ⑨販売	1	1	0	0	0	1	1
江津市	サタデースクール	土曜日の休みを利用し、学習や遊びを通して地域の子どもたちとスタッフのふれあいの場を持つこと	地域の小学校の児童を対象に毎月1回、第4土曜日に2時間開催している。参加児童は約15名。前半1時間は算数のプリント学習、スタッフは答え合わせや簡単な指導。後半1時間は月によって異なる「わくわくサタデー」と題した遊びなどを行っている。わくわくサタデーの内容としては川柳教室、お菓子作り、音遊び(かるたなど)、eスポーツ体験など、時には外部からの指導者を招いたりしてバリエーションを持たせている。	1	1	0	0	0	1	1
江津市	草木染教室	桜江町特産の勝地半紙を使った工芸品を後世に残したい。	対象は地域全体。住民のグループで、グループ内でお互いに研鑽して活動をしています。内容的には、勝地半紙を草木の染料で染め、その染めた和紙を使って作品を作る。希望があれば、草木染教室の体験会を年に数回開催している。	0	1	1	0	0	0	1
江津市	地区防災訓練	日頃から災害への備えとして、各地区の避難所の確認や避難するタイミングや方法などを再確認。	・講師による「災害への備え」についての講和 ・防災無線や防災メールの活用について ・備蓄品(パーテーション、段ボールベッド、簡易トイレ)等の設置～撤収訓練 各自自治会単位に分かれ実施 ・防災食の試食	1	1	0	0	0	1	1
川本中央公民館	川本町歴史探検シリーズⅠ(丸山城跡)・Ⅱ(温湯城)	小笠原氏と川本町が歴史上どのようにして関わりを持ち地域が発展してきたかを知るにあたり、城を含めて勉強し、歴史や景観も含めて、後世に伝えていく。	・対象 町民 定員15名(両講座とも) ・講師 川本町文化財保護審議員や地域協力者等 ・内容 2回実施(第1弾:丸山城跡、第2弾:温湯城) それぞれの城の特徴、小笠原氏の発展、地域の特性について、学んだ。事前に会場の草刈りも行い、景観も含めて後世に残していく必要性を感じた。	1	1	1	1	0	0	0
川本町	住民主体のサロン活動 スープの日	食を通して幅広い年代層が集い、緩やかな関係性が醸成する場、ネットワークの場を通じた支え合いの地域づくり	毎月第3水曜日に、地元の旬の食材を見渡しながらお昼のランチを提供している。調理する人は60代から90代の9人。赤ちゃん連れの子育てママから、スープの日と同日開催の高齢者男性の囲碁クラブの人や地元の幅広い年代層の方等、毎回55人から60人の参加がある。行政の健康相談や福祉の地域支援事業も時々開催し、賑わいのある1日となっている。	1	1	1	1	1	1	1
川本西公民館	美と健康講座	町内外から多彩な講師をお招きし、様々な角度「美容」と「健康」を学ぶ講座(全6回実施)子育て世代のネットワークづくり、今後自主活動へとつながるような取り組みを実施した。	対象:町民(特に子育て世代をターゲットに企画) 講師:町内外の講師(姿勢・フットケア・アロマ・食・写真等) 内容:子育て世代の方の参加を促すため、その方が興味がありそうな講座の企画と 同時に、子どもも参加可能として、見守り活動も併せて実施。 夕食を子ども達と一緒に作る取り組みも行い、今後、子ども食堂への展開が期待 できる取り組みとなった。講座全6回 参加者123名(子ども含む)	1	1	1	1	0	0	1
美郷町	沢谷公民館	集まれ!沢谷っ子!11を楽しく!(11は春夏秋冬その時期に合わせて)	地域内の子ども達が協力し合い、季節ごとのイベントをしたり、自然体験などの活動をする。	1	1	0	0	0	0	1
美郷町	君谷公民館	スタードームイルミ点灯式&クリスマスカフェ	対象:地域住民対象 協力団体:くじみ会(青年団)、にこっと会(単体自治会の自主団体) 内容:タッチオープンでチキンを焼く、にこっと会主導でゲーム「人間輪投げ」、ケーキのデコレーション(個人個人で)、チキンとケーキを食べる、イルミネーション点灯式	0	1	0	1	0	0	0
美郷町	別府公民館	習字教室	教室を通してきれいな字が書けるようになる	5月から2月まで大人、子ども各教室を夜7時から9時まで各々10回開催。1月の子どもの教室では書初めを実施。	0	0	0	0	0	0

美郷町	都賀公民館	雲海ウォッチング	地元にある雲海スポットを訪れ、地域資源の再認識と活用への意識醸成をはかる。	美郷町上野地区にある田の原(たのはら)展望台では、隣接する広島県側から島根県側に雲海が滝のように流れ落ちる気象学的にも珍しい現象が発生し、「両国おろし」と名付けられている。この両国おろしをまずは地元住民が知り、今後の活用に向けた意識醸成をはかるべく、地元住民を対象にした雲海観察行事を開催した。当日は、展望台に特設のコーヒー提供ブースを設け、松江市で活躍する地元出身のフリーランス珈琲屋「三上珈琲」を招き、雲海を眺めながら淹れたてのコーヒーを味わいながら雲海を楽しんだ。	1	1	0	0	0	0	1
美郷町	比之宮公民館	蟠龍峡キャンプ	チャレンジする意欲と共に生きる力をつける(火、水、食の体験ほかリーダーシップを養う)	・班ごとに小学生の高学年をリーダーとしてテントの設営 ・食材の準備～薪を使った料理づくり ・水遊び(プールとは違った自然の水の流れを体験) ・大人とのふれあい  ※コロナにより中止	0	0	0	0	0	0	0
美郷町	吾郷公民館	あごうここからまつり	地域住民交流	地域住民全世代対象 飲食(業者)、フリマ(住民)、ワークショップ(地域支援センター)の出店 野外ライブ(アマチュアバンド)、 美郷町移動図書館による読み聞かせ	0	1	0	0	0	1	0
美郷町	粕淵公民館	尻無川探検	身近にある川を探検し、いつも見ているとは違う川からの景色を眺めたり、川登り、川下りを体験し、ふるさとの良き思い出、ふるさとを誇れる素材を再発見し、良さを発信する物を体験してもらう。	1. 川までの約800メートルを子ども、ボランティアの保護者、教育委員会職員、連合自治会員と歩いて、河口まで行く。 2. ライフジャケットの付け方を教えてもらい着用。 3. 尻無川河口から川に入り、上流に向かって探検する。(川の中の様々なもの、魚を発見し教えてもらう。)(子ども約30人の参加で、早い人、遅い人があり、ボランティアが分散して監視等に当たる。)(1キロメートル弱の川探検)で流れて降り川下りを体験した。また、岩場では飛び込みも体験した。全行程約2時間のイベントであった。本開催は2回実施した。 多くの子ども、ボランティアに参加していた たき目的を達成できたと感じている。	0	0	0	0	0	1	1
美郷町	都賀行公民館	雅ねえの野菜づくり教室	獣害対策等地域の農業課題の解決をはかる	・野菜の作り方 ・獣害対策 ・地域の畑や山での実習	1	1	1	0	1	0	
邑南町	阿須那公民館	阿須波の流	阿須那の地域資源を学び、知識を深めることでふるさとに対する郷土愛を育む	・全5回シリーズ。前年度に3回、令和4年度に2回開催。 ・地域の方を講師に招き、阿須那という地域を深く知ってもらうための歴史講座 ・阿須那の鈿について、発掘調査でわかった事、昔を知る方から聞いた話、残っている資料に基づいた話しを3名の講師から伺い、普段と違った形の講演会となった。	1	1	1	1	1	1	
邑南町	口羽公民館	羽須美地域歴史学習会「口羽通良と毛利元就一見して、学び、創る地域史」	地域の歴史遺産、毛利元就の重臣「御四人」の1人である口羽通良と毛利元就本人との関わりについて学び、意外と知られていない元就と通良との関係性に気づき、地域史を創造する意識を持つ	・毛利元就研究の第一人者、広島大学名誉教授 田原裕之氏に再度お話し、「口羽通良と毛利元就一見して、学び、創る地域史」と題して講演を行った。 ・高田先生は合併前の羽須美村時代から観光があり、昨年の羽須美地域での10回目となる公演の際に提言された「延暦甲城を町史館指定に」ということを発端にした口羽地域の動きに関心をもっており、口羽地域の住民が「毛利元就」については意外と知らないことを知り、口羽通良の主要であり、中国地方を統一した毛利元就について触れ、地元の歴史を学ぶことで地域に誇りを持ち、地域史とはそこに住んでいる住民達が自ら創り上げていくものと語られた。昨年の地域活動の動きの概要、延暦甲城サポーターズクラブも発足した。このサポーターズクラブは補助事業を採りながら、延暦甲城の調査と保全活動、御城印の作成、案内看板、口羽通良の屋敷の復元等の活動計画を策定しており、着実に地域の活動に繋がっている。	1	1	1	0	0	0	1
邑南町	田所公民館	地域学校「ハンザケ」	地域の子ども達に、地域資源(ひと・もの・こと)による体験活動を通じて「世界へも羽ばたける力」を地域総がかりで育成する。	・地域の高齢者が先生となり、小学生とその保護者に歴史や自然、伝統文化などの魅力を伝えている。	1	1	0	0	0	1	
邑南町	出羽公民館	出羽わんぱく学校	地域の「ひと・もの・こと」に地域の子どもが触れることにより、地域への愛着を醸成・高めていくことを目的とする。	1対象・・・出羽地域の住む保育園児～中学生 1講師・・・地域住民 1内容(主なもの) ・地域の山開きへの参加 ・地域の方と野菜の植え付け・収穫 ・地域の方と収穫した野菜を使った加工品づくり	1	1	0	0	0	1	
邑南町	高原公民館	紙漉き体験	高原地域の山に自生するがんびの採れる場所や特徴について学び、実際に紙漉きを行ってふるさとの資源を再確認する	小学校5・6年生の総合的な学習の時間にて地域住民によるがんびの特徴を学ぶ。自生するがんびを採取し、自身で煮て、ほぐして、紙漉きを行い、卒業証書を作成する。	0	1	0	0	0	1	
邑南町	布施公民館	公民館文化展、文化祭、ひなまつり展	伝統技術の伝承。キーマンの掘り起こし	地域の手仕事自慢の掘り起こしを行い文化展や文化祭及びひなまつり展においてそれを披露することにより文化伝承したり生きがい対策としての活動となった。	1	1	1	0	0	1	



邑南町	市木公民館	ビッグひな祭り文化展	・高齢者の方がこれまで培ってきた知恵や知識を駆使した竹細工の飾りやパッチワークを作ることによって生きがいづくりや閉じこもり防止につながる。 ・市木以外からも人が集まり、より多くの方に市木を知ってもらおうきっかけとなる。	・手芸教室を中心とした地域の方と協力して飾り付け等の協議や視察を行う。 ・手芸教室や保育園等でひな祭りにちなんだパッチワークや飾りを作成する。 ・住民と協力して公民館内へのひな壇の設置やひな人形などの飾り付けを行う。	1	1	0	1	1	1
邑南町	矢上公民館	若者の地元祭りへの参画サポート	高齢化に伴い地元伝統行事などの実施が困難になっている。世代交代や魅力ある新たな取り組みの地元の祭りの活性化を図る。	1. 壮年層世代の祭り企画委員への参加の促進 1. 新しい企画の創出のため、既存の役員への新たな取り組みに対する理解向上 1. 業務ごとのグループ制ととり、責任と権限を与え活動をサポート	1	1	1	1	1	0
邑南町	中野公民館	中学生SALON	中学生の居場所や交流、自己実現のお手伝いなどを目的とし開催している。	・休日の公民館、もしくは平日放課後に中学校の技術室を借りて開催している。 ・公民館の合同事業である。 ・楽しい場所、気軽に来れる場所という印象付けをしたいのでボードゲームを中学生と遊んだりしている。 ・中学生が興味を持っていることややりたいことなどを相談しながら聞き取りしている。 ・既存の事業や地域行事などと中学生が絡めたい企画もしている。	0	1	1	1	0	0
邑南町	井原公民館	井原でホット時間	引きこもり防止、つながりづくり、気軽に集える場づくり	3ヶ月に1回程度で実施。引きこもり防止、気軽に学べる場所。令和4年度は介護保険でできること、新聞の読み方、シニアカーの使い方、落語を開催。アンケート等で次回の内容を決めている。	1	1	1	0	1	0
邑南町	日和公民館	田津谷の滝ウォーキング	・地域資源に対する理解、愛着を深める。 ・健康増進のため	地区内で最近脚光を浴びだした山間部の滝(田津谷の滝と呼称)へのウォーキング(トレッキング)イベントを企画、開催。対象は歩くことが可能なすべての方。町内に公民館と地域の滝巡りをライフワークとされている方が協力し立案。当日講師も同じ方に依頼。特に安全対策に注意を払っての企画実施となった。	1	0	0	0	0	1
益田市	益田公民館	益田公民館さわやか講座「ハリエンジュ教室」	郷土の歴史・人物を知り、参加者・講師・公民館の交流をはかる。	①「近代日本夜明けの道を歩く」から学ぶ①・②(座学) 講師:矢富巖夫氏 ②「近代日本夜明けの道を歩く」から学ぶ③(座学・寺院見学) 講師:矢富巖夫氏/萬福寺 ③「益田氏と須佐」(現地視察) 講師:須佐公民館長吉田氏 ④「中世の食と益田氏を学ぶ」①・②(座学) 講師:中世の食プロジェクト岩井氏 計:6回開催	1	1	0	0	0	1
益田市	吉田公民館	につぼんZoomトラベル	つながる公民館をめざし、各地の公民館とオンラインで交流する。	11月11日(金)に奈良県天理市の福住公民館とオンライン(Zoom)でつなぎ、お互いの名所や歴史・名物などを紹介し交流した。事前に名物をお互いに送り、参加者にお土産として持ち帰ってもらった。この回では、特に、奈良からは氷室の話、益田からは石見神楽の紹介をそれぞれ活動を行っている人より行った。	0	0	0	0	0	0
益田市	高津公民館	子どもの居場所づくり	長期休みの居場所づくりを通して、地域の異世代間交流から次世代を生きる子ども達を育むとともに、地域のリーダーとしての意識も育む。	長期休み間(春休み、夏休み、冬休み)で子どもの居場所づくりとして高津公民館の図書室を開放。その中で、スペシャルデーとして子ども達が地域の大人、中・高校生・が医学生と交流しながら異世代交流を図る。	1	0	1	0	0	0
益田市	安田公民館	イルミネーションプロジェクト	地域の活性化と、地域住民の世代w歩超えた連帯感の醸成	・1月下旬から1月委初旬までの期間中、安田公民館前の広場をイルミネーションで飾る事業 ・安田公民館、(一社)安田地域づくり協議会、安田地区つるうて子育て協議会、安田地区青少年育成会議、地元保育園・中学校、高生・大学生グループなどが企画運営に参加。 ・期間中の土曜日の夜に野外ステージでライブ(3回) ・和傘のライトアップ、保育園児、小学生が作った紙灯籠も点灯した。	1	1	1	1	0	0
益田市	鎌手公民館	4館(安田、種、北仙道、鎌手)合同企画「秋は過ぎたけど秋祭り」	地域の魅力を活かした体験活動を通して、地域の良さを知り、子ども同士仲良くなる場をつくる。	安田、種、北仙道、鎌手の4館の合同企画。中学校で同じ校区となる鎌手小学校、安田小学校の児童を対象としている。毎年、順番に公民館を回っていて今年は種公民館で開催となった。秋祭りと呼んで、子どもたちがいるようなゲームなどで交流できるような屋台を各館で準備した。各地区の特色を活かした屋台を考え、普段立ち寄りづらい地区の公民館のことも知ってもらおう機会になった。	1	1	1	0	0	1
益田市	種公民館	高齢者サロン	高齢者が集う場に関する活動を行うことで、交流機会の増加や体操的的好奇心の探求などにより介護予防を実施することで、健康な地域づくりを遂行すること	・対象 高齢者 ・講師 それぞれの専門分野の知識を有する人 ・内容 いきいき百歳体操またはそれに類する体操 手芸・料理・園芸・パズル等の指導と実施	1	1	1	0	1	0

益田市	北仙道公民館	4自治会お話し会	新型コロナウイルスの影響で家にこもりがちな高齢者が増えた現在、少しでも外出する機会を持たせる事が出来ればと考え、健康増進課と包括支援センターに、健康診断・健康講演を依頼した。またモルックを皆で行い運動もいたしました。	4自治会の集会所で高齢者対象にお話し会を開催した。健康増進課による健康診断・クイズ等をして、東部包括支援センターによるフレイル予防のお話し会をしました。モルックと言う軽スポーツも行いました。終わりに食改さんによる、おやつを食べました。	1	1	0	0	0	0	0
益田市	豊川公民館	みんなでつくるシェアガーデンプロジェクト	地域内外の親子を始めとして全世代をターゲットに地域資源を活用した体験型の交流プランを実施する。学びの場の提供を通して交流機会の創出を図る。	○果樹園づくり…果樹の植栽・栽培管理・収穫を目ざす。 ○地区内外の繋がりがりづくり…楽しみながら「フルーツ」や「農」への興味関心を高める。地元小中高生との連携。 ○体験の場づくり…果樹園周辺で様々な自然体験ができる環境整備および野外活動体験(川遊び、星空観察会等)	0	1	1	0	1	0	0
益田市	真砂公民館	ふるさと教育	子供達が「自然や歴史、文化、産業などへの理解を深め郷土愛を育むこと。人と協働して活動する中で人に支えられながら生きていくことを実感するとともに、人の温もりや、みんなで行事を作り出す喜びなど多様な「幸せのものさし」に触れること。体験を通して「地域のため、誰かのために」活動をする喜びを味わうこと。	・地域散策(食物採集⇒スイーツ作り)・野菜作りやボカシ作り ・複合施設、神洗山八幡宮、紅葉岡天満宮散策・お釜を使い釜戸でのご飯炊き・複合施設の屋号ワークショップ	1	0	1	0	0	0	1
益田市	豊田・西豊田公民館	こどもの川釣り教室	子どもたちが地域の自然から遠ざかってきており、川で魚釣りなどしたことがないという子どもやその保護者も多くなっている。そこで、豊かな川文化・川体験の普及の1つとして開催する。	夏休みに小学生と保護者を対象に、地域の釣り名人に、①しかけの作り方を学び、②竿の振り方、エサのつけ方の指導を受け、地域の川(高津川水系の支流の後川)で釣り体験をする。釣った魚は地域の方にテンプラにいただき、地域で作られた野菜とともに、釣り名人も一緒に交流会食をする。子どもたちは自分の釣った魚を食べることで、より釣りや魚に興味を持ち、川の活動に積極的になっている。	1	1	1	1	1	1	1
益田市	二条公民館	二条歴史読み合わせ教室	郷土史の読み合わせを通して、ふるさと二条の歴史や文化の継承を図る。	1郷土の歴史や文化を学ぶ。1ふるさと学習の機会を設ける。1高齢者の居場所づくり。1新たな地域のお宝発見に繋げる。1多世代間交流に繋げる。1地域づくりや人づくりに繋げる。	1	1	1	0	0	0	
益田市	美濃公民館	美濃歴史クラブ	美濃地区の歴史を追求する	概要-地区の有志で定期的に集い美濃地区の歴史史跡を研究する。 対象-桜田城ほか地区内外の史跡 講師-地区内在住講師	0	1	1	0	0	0	1
益田市	小野公民館	つろうて子育て「海遊び」	小野地区の自然等を利用した「体験活動」を経験することにより、改めて地区の良さに気付いてもらうとともに、小野地区に愛着を持ってもらう	* つろうて子育て協議会(学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの育成に取り組むため、地区内の子どもに関する事業を行っている団体の関係者を集めた組織)で毎年行っている事業である。 * 小浜海岸に小学生(幼児含む)・中学生・保護者を集め、魚釣りや水泳を楽しんでいる * 事業内容は、レクリエーション・自由遊び(水泳・魚釣り)・食事交流などを実施 * 毎年、夏休みに入って最初の日曜日に実施(午前中のみ)している	0	1	1	0	0	0	1
益田市	中西公民館	中西ヘルスポイント事業	中西公民館参加者の増員と健康づくりの強化につながる。	中西公民館教室等へ参加すると、ポイントを付与し10ポイント貯まると「400円」の割引券を交付する。老人クラブの加入者には倍のポイントを付与し老人クラブの加入促進を図る。この財源確保のために、毎月第三土曜日に「いき活き朝市」を開催している。また野菜を出荷する高齢者は、自分達が作った野菜が売れる喜びとお孫さん等へお小遣いが渡せる喜びがある。喫茶コーナーではあらゆる世代間の交流が活発に行われている。	1	1	1	1	1	1	1
益田市	東仙道公民館	宿泊研修	学校とは違う場所において異学年同士で生活を共にする事で、お互いを思いやる心を育む。	・1泊2日 公民館に宿泊する。 ・地域に自然の中で遊びを通してふるさとの歴史を学ぶ。 ・地域の方々と行動を共にし、交流を深める。	0	1	0	0	0	0	1
益田市	都茂公民館	出前講話	生涯学習及びフレイル予防等健康な体づくりを目的に出前講話を実施する。	毎月開催される地域のサロンからの要望が有れば訪問し、講話や簡単な運動を行い、出席者と交流を図る。 令和4年度、実施内容は、①言葉のおはなし「何」(読み方によって意味が違いますよ!)②頭の体操(間違いさがし&同じものはどれ)③人権のおはなし④新聞紙の棒であそ棒! ⑤おれのはなし(偽札の簡単に見分ける方法等)	1	0	0	0	0	0	0
益田市	二川公民館	知って得する野生動物の行動	野生動物の行動を知り鳥獣被害を防除する	麻布大学教授江口祐輔氏の講演会 現地視察を行い鳥獣害の現状や実験に基づいた野生動物の行動についての講演会	1	0	0	0	0	0	0

益田市	匹見上公民館	匹チャレスプリング～学校の先生へ大豆弁当を届けよう～	小学生が地域作物として身近な大豆の利用方法を考えることで、地域資源への興味関心を高める	匹見町では味噌づくり用の大豆生産が盛んで小学校の特別支援学級でも栽培に取り組んでいる。“収穫した大豆を活用した献立”を夏休み中の公民館活動で小学生が考え、春休み(3月27日)に地域の人の指導を受けながら「大豆弁当」作りに挑戦、一年間お世話になった先生方と校庭の桜の下で一緒に食した。食前には献立を考える際の工夫点や実際に作る時の苦労について小学生から発表し「大豆について学んだこと」や「食べる人を思いながら頑張ったこと」を自分の言葉で伝えることができた。	0	0	0	0	0	0	0
益田市	匹見下公民館	とちの実交流会	ふるさとを大切に思う心を育てることと勉強する交流会	・とちの実を使ったとち餅づくり ・とちの実の皮むきやく抜き(加工の工程を知る)餅つき(杵と臼を使って餅をつく) ・実食 地元の方と郷土料理の食事会 ・地域の勉強と交流 高野楨の観察 太鼓奏者今福 優さんとの太鼓練習 地元の方と小学生の交流会	0	1	0	0	0	0	0
益田市	道川公民館	お出かけ講座	地域の高齢者の方に、安心安全な暮らしを学んでいただくのと、健康に留意してもらう。	健康に関する話や、生活安全、交通安全の話などをしてもらい、高齢者が安心して暮らせるように指導してもらおうのと、軽めの体操で体を動かしたり、簡単な教室(生け花など)で学習していただく。公民館に来にくい方もいらっしゃるのので、近くの集会所に出向き、年に3か所を実施する。	1	1	0	0	0	0	0
津和野町	津和野中央公民館	放課後さんま親子イベント「警察署コラボ企画」	警察署員の仕事を身近に感じたり、普段体験できない特別な経験をする事で、興味関心を持ち視野を広げる。	・対象:小学生親子 ・講師:津和野警察署の方 ・内容:車両見学、サイバー犯罪について(PCを使って)、指紋採取	0	0	1	0	0	0	0
津和野町	津和野公民館	女性学級 津和野フォレストエナジー発電所見学	当町では「カーボンシティゼロ宣言」を行い、地域再エネ導入として、木質バイオマスガス化発電所を建設。町民の一人一人が少しでも環境や資源について考えるきっかけを持ってもらうため。	・対象:地区住民 ・講師:津和野フォレストエナジー合同会社 久保 睦夫さん ・津和野町に新設された、木質バイオマスガス化発電所施設内(チップヤード・小型バイオマスガス化発電の設備)の見学。	0	0	0	0	0	0	1
津和野町	小川公民館	青野を知ろう～トレッキング他	まずは地元の青野を知ってもらうため	・青野トレッキング、山野草観察会、滝の見学、地元笹山地区にてアウトドアクッキングなどシリーズにて行う	1	1	1	0	0	0	1
津和野町	畑迫公民館	モルック	高齢者の適度な運動と、ゲームにおける効率的思考の向上 またチームでのコミュニケーション交流	息切れをするほど激しく動かないため適度な運動ができる。また戦略性があり、決まった立ち回りがないため自由な発想が培われる。この2点は高齢者の認知症予防に貢献できると考えている。さらに体格差が影響しないため老若男女問わず一緒にプレイできる。相談をしながら次のプレイの方向性を決めていくため参加者の交流にもつながる。	1	1	1	0	0	0	1
津和野町	木部公民館	交通安全看板づくり	小学生に交通安全の看板を作ってもらうことで、地域の交通安全意識向上を目指す	警察の方から、啓発に向けた活動を何か一緒にということで、企画。数年前にも2つの看板を製作していたため、今回も同じように、小学生に看板のデザインを考えてもらい、それをもとに、看板づくりを実施。	0	0	0	0	0	0	0
津和野町	日原中央公民館	「子ども体験教室」と「ゆうゆうくらぶ支援」	地域の大人が個人の得意分野を活かして講師となり、日原町内の子ども達へ文化伝承、自然観察、自然体験、発見造形活動など子どもたちの感性と想像力を高める活動を行う。逞しい次世代の子どもたちと共に地域の大人(指導者)も育成支援を行う。	①絵手紙を書いてみよう②昔のあそびに挑戦③水鉄砲を作ってみよう④ニュースポーツであそぼう⑤やきものづくり(陶芸)⑥理科工作歩くロボット⑦子どもSDGSIに挑戦⑧グラウンドゴルフに挑戦⑨町内体験(民族資料館)⑩森の学習とクリスマスリースづくり⑪秋の親子星空教室	0	0	0	0	0	0	1
津和野町	日原公民館	しめ縄づくり	地域の大人が講師となり、日本の伝統文化であるしめ縄づくりを中学生と行うことで文化の伝承と異世代交流を行う。また、地域で暮らしている中国籍の方も一緒に行うことで相互理解を図る場とする。	地域の大人が講師となり、中学生を対象にしめ縄づくりを行った。今年は2人1組になって簡単に縄ないができる方法を伝授された。造花で飾り付けを行い、伝承文化と現代におけるアレンジの両面で楽しんだ。また、日原地区で暮らしている中国籍の方も参加され、国際交流も視野に入れた活動となった。	0	1	0	0	0	0	0
津和野町	滝元枕瀬公民館	ふるさと料理教室	世界や日本の様々な料理を通じて文化や特色を知る	・IUターンの方に講師を務めてもらい講師を中心に参加者と一緒に料理を作る・福岡県/韓国の料理に挑戦した・作った料理を皆さんといただき交流を深めた	0	1	0	0	0	0	0

津和野町	池河公民館	稲作体験(地域こども会)	稲作を通して農業の大変さ、食の大切さありがたさを体験してもらう	1年を通して稲作体験(田植え、稲刈り・はぜ干し、餅つき)を行った。近年、農業離れが進んでいく中でも米農家が減少しており、中々家庭で体験することもなくなってきている。親子で体験することで農業の大変さ、毎日お米が食べれるありがたさを感じてもらえるように行った。地域住民に指導をしていただくことで今後の地域でのつながりも期待している。	1	1	1	0	0	1
津和野町	左鏡公民館	自主映画制作 左鏡パラダイス9	地域の活性化と情報発信。制作を通して、地域の結束が強まるとともに、スクリーンを通して見ることで、地域の豊かさに改めて気付き、地元愛が醸成されることを期待する。	平成20年から地域を舞台とした自主映画「左鏡パラダイス」シリーズの制作に取り組んでいる。近年は、2年に1度の頻度で自主映画の撮影をしている。完成した作品は映画まつりを開催して上映し、錦織良成監督から講評をいただくこととしている。	1	1	0	0	0	1
津和野町	須川公民館	須川を歩食う会	60代以下世代に運動に関心をもって取り組んでもらう	地域内でのウォーキング。途中、地域の歴史についての学習。楽しく歩いてもらえるように、休憩ポイントにスイーツを用意した。健康運動指導士の先生に、正しい歩き方などを指導していただいた。	1	1	0	0	0	1
津和野町	青原公民館	映画上映会・演劇公演・講演会	主権者意識の確立	チャップリンの独裁者 上映会 藤原辰史氏講演会 「ナチスを知る 人間の尊厳はいかに踏みこじられたのか」 石見の国くにびき18座 公演 「戦後ゼロ年ここから」	1	1	0	0	0	1
吉賀町	六日所公民館(中央公民館)	ラジオ体操	住民の健康増進を図ると共に、人と人との繋がりを作る	朝6時30分から各地区で小学校の夏休みに合わせ、地域の子どもから大人までがラジオ体操を実施する。	1	1	1	0	0	0
吉賀町	柿木公民館	生き生き大学	高齢者の皆さんの知的好奇心や地域の現状への関心を高め、参加者どうしの親睦を深める。	総長を互選し年間計画について話し合っ企画する。 内容は人権・防災・終活・笑うことの効果・視察・小中学生との交流など多岐に渡る。 午前9時過ぎから集まり始め(開始自体は10時)、中遠を挟んで午後3時前をめに活動する。毎月(12月まで)の活動前には保健師による血圧測定や健康相談、脳活クイズなどを行う。 参加については事前申し込みを基本としているが、転向により予定が変わることも多く当日の参加も可能としている	1	1	0	0	0	1
吉賀町	蔵木公民館	移動カフェ	公民館まで来れない人の所に公民館職員が出向き、移動カフェを開いてご近所同士の交流の場を提供し向こう三軒両隣を目指す。	だれでも参加可能。定期的に公民館職員が地域に出て移動カフェを開く。住民から移動カフェ開催希望があれば希望場所で開催可能。必要物品、準備、片付けは全て公民館が対応し、地域が気軽に移動カフェに参加できるようにする。	0	0	1	0	0	0
吉賀町	朝倉公民館	AKJ(あさくら公民館女子会)スパンフィットネス	若者参画、次世代育成	30代から50代中心の独自の事業展開による女子力の向上と各種活動への若者参画や次世代育成を目指す取り組みである。地域の中から講師の手が伸び、楽しくダンスを行うことで健康づくりや多世代交流にも寄与している。若者の気づきと発想力を活かし、継続力、包摂力を高めてリーダー性を養い人づくり、地域づくりの原動力としたい。そのため「場づくり」、「視点づくり」、「価値づけ」による思いをカタチにする取り組みにより、学びのサイクルを生み資質と活動の向上を目指す。	1	1	1	1	1	1
吉賀町	七日市公民館	つるかめ倶楽部	集いの場、学びの場、居場所作り	月に1回実施。	0	1	0	0	0	0
海士町	海士町中央公民館	アドベンチャーキャンプinあま2022	1困難(暑さ、辛さ、寂しさなど)にぶつかってもあきらめずに、最後まで頑張り乗り越える力を育てる。【忍耐力】 1異なる意見も調整しながら、協力関係(チームワーク)を崩り出していない力や、他の人と協力しながら行う姿勢を育てる。【連携力】 1自然環境を守り、自然からの恩恵を活かしながら生きていく力を育てる。【自然との共生力】 1メンバー、スタッフ、家族に對するありがたいと思ふ感謝の気持ち育てる。【感謝の心】	対象者: 小学校5年生~中学校3年生 日程: 7/27~8/1(5泊6日) 内容: 家庭から離れ、自然の中での活動を通して忍耐力、自然との共生力、連携力、感謝の心を育てる。	0	0	0	0	0	0
西ノ島町	西ノ島町立中央公民館	西ノ島霊場巡り	西ノ島町の神社や仏閣を巡りながらその由来を学ぶことを通して、地域の文化に触れる。	町民対象。 町内の住職を講師に招き、神社仏閣を巡りながら各寺の由来や逸話などを聞く。	0	0	0	0	0	1

知夫村	知夫村公民館	思い出古写真展(巡回)	写真映像を基に懐かしい話で振り返ったり、若い世代にふるさとの話を伝えたり、参加者同士の交流 郷土資料になりえる資料(写真・映像等)の発掘	・知夫村役場、教育委員会、小中学校に保管されている村内の様々な古い写真、広報物等を、行事ごと、年代ごとにまとめて展示会を開催 ・参加者、協力者にも各家庭に残っている写真等の資料の提供を呼びかけ、将来の郷土資料になるものを収集。 ・展示の写真等を見ながら当時の話を懐かしんだり、知らない世代へ伝えたり、参加者同士の交流 これらを村内各集会所へ巡回実施(前回の実施で来場できなかった人のためになった。)	1	0	1	0	0	1
隠岐の島町	布施公民館	立志式	旧布施村時代より実施している昔の元服にあたる14歳を対象に人生の節目として自分のこと、家族のこと、仲間のこと、ふるさとのこと等を考え、新たな決意を抱いてもらう。	① 式典の開催 ② 対象者による「14歳の決意」の発表 ③ 父母からのメッセージ、地域の方からの励ましの言葉、先輩からのメッセージ	0	1	0	0	0	1
隠岐の島町	五箇公民館	きっずスイミング体験	楽しく水に触れあって、夏休みの間に自信をつけるため	夏休み期間中にスイミング教室を五箇地区のプール施設で開催。 他地区(布施地区)におられる水泳コーチの経験がある方を依頼し、有効に利用するとともに、子ども達のレベルアップが図れた。 参加者:9名 新型コロナウイルスの感染対策をしっかりと行う等。	1	1	0	0	0	1

#### (14)開催しないと判断した事業とその理由

以下の対策に関わる文書を「テキストマイニング」(無料版)にかけ、出現頻度を調べてみたところワードクラウドでスコアが高い単語は「コロナ禍」であった。令和4年度は、まだまだコロナ感染症の脅威が続いており、活動継続の困難さ、開催中止の判断がなされていることがわかる。

##### ○夏の学級合同社会見学

県外へ出かける予定だったが実施日が近づくにつれ、全国的に感染者が増加傾向にあったため中止とした。その後、日程調整などができず中止とした

コロナ禍までは夏のイベントとして「そうめん流し」を行っていたが、感染症のリスクから今後も地域住民から実施することへの抵抗感が拭えないと判断している。

##### ・事業名「鹿島町囲碁大会」

コロナウイルス感染拡大のため、感染に不安のある高齢者が中心に活動する囲碁教室の参加者が減少し、囲碁大会の運営及び参加者確保が困難になったため。

##### 通学合宿

感染対策の難しさとスタッフ不足

##### 社日ふるさと祭り

コロナ感染防止の対策が万全でないことと

不特定多数の方の出入りを把握しきれないこと

ボランティアの方の感染防止が難しいこと

##### ソフトバレーボール大会

ただし代替の大会を検討することとしています。

地区の盆踊り コロナで中断している期間、人口減少、高齢化が一段と進み「再開しても参加できる?」という声が高まったため

##### 盆踊り大会、ふれあい運動会

理由:コロナ禍において練習も含めリスクを負ってまで盆踊りを行う機運が高まらない。

ふれあい運動会は、参加者の密着度が高いため、代替行事として屋外でニュースポーツ大会を実施した。

##### みんなの料理教室 コロナ感染拡大防止のため

去年は、斐伊川あそび、しめ縄づくりを延期とせず中止とした。

いずれの事業も季節的な物であり延期することができなかった。

○よつがね夏祭りは、地域の3大イベントの一つであり例年出雲ドームで開催している。集客を考えると飲食を伴う屋台の出店は必須と考えているが、感染拡大傾向にある現状では中止と判断せざるを得なかった。

毎年恒例の斐伊川ビーチボールパレー大会を開催していたが、コロナ禍で中止となった。

しかし、開催場所の斐伊川の中洲が川の流れが変化したため出来にくくなったこと。

また開催時期は参加する子どもたちの部活動の関係で7月末の日曜日の一択となり、真夏の砂浜で熱中症の危険があること。

以上の理由から今後は開催しないと決定した。

「そば打ち体験」は結局この3年間実施できなかった。1月に開催していたが、この時期コロナに加えてインフル、ノロ、大雪等多くの逆風が重なったため。

地区民運動会はこの7月5日に判断される。開催したとしても大幅縮小で実施する。これまでみんなが開催を好まない行事であったが、コロナをとおして大胆にする必要性について議論されてきた。

## 「くぼたわくわく運動会」

高齢者クラブ、保育所4・5歳児、小学校1・2年生が集い、ふれあいと交流を目的とする運動会を窪田小体育館で毎年開催してきた。

コロナ禍となり3年間中止としてきた間に、「高齢者クラブの更なる高齢化」「小学校・保育所の児童数の減少」および「小学校・保育所のカリキュラム調整の厳しさ」等の問題も浮上してきており、今後の開催はかなり厳しいと判断している。

女性学級の料理教室 昨年度は代替えとして、体験型環境教育の出前講座。今年度は、新聞で作るエコバッグづくり講習会

中止にはしないが、定員の80%程度で人数調整をする。

●『地区民体育大会』は、コロナを契機に中止から、見直しへ、複合的な活動への移行等に向けて、検討をしている。今後、運営委員会・部会等を通じて検討する。

高齢者多数でのバス移動を伴うため！

コロナ禍で事業を中止していたことから、再開しようとしても後継者不足により継続できない。

## 【中野地区体育大会】

2018年(平成30年)は台風接近、2019年(令和元年)は前日の雨によるグラウンド不良、2020年(令和2年)～2022年(令和4年)はコロナ禍のため、5年連続中止にしてきた。令和3年・4年は事務局としては開催の方向で評議員会等に提案してみたが、理解を得られず中止としてきた。

この5年間で更に少子高齢化が進み、参加できないという自治会が段々出てきた。自治会対抗としてやってきた体育大会は無理だが、自治会を統合しチームを再編して開催したらどうかということも提案してみたが、長年自治会対抗でやってきた経過から、それも理解を得ることはできなかった。今後、体育大会に変わるスポーツ大会を検討することになると思う。

夏祭り 担当者の負担が多い

普通列車など交通機関を利用する活動について、車内外において流動的な人の流れが想定される場合。

家庭の味まつりという事業を開催していたが中止している

山野草展 山野草を出品してくださった人が高齢で今後の出品は厳しいといわれた。

来島地区体育大会は過去続けていたが、コロナ禍においてマスクの着用しての運動、テントでの密集も考慮して中止をしてきましたが、開催が8月の最終の日曜日と近年の暑さもあり、各地区も高齢化などもあり参加チーム数も減ってきていたことも理由で、今後は継続をしないという判断をしました。その事業に代わる来島地区に住民が集える事業、盆踊りを計画しています。

・放課後子ども教室のひとつで企画した小学生1.2年生対象の七夕会。学級閉鎖になり七夕の時期を過ぎてしまったため。・職場体験事業「ハマダニア」 コロナ感染拡大が予想され収束が見えず、協力していただく企業にも迷惑がかかると判断したため。

・囲碁大会(高齢者の多い、長時間を有するものは感染リスクを高めるため。協力団体からも同意見がでていいる)・通学合宿(施設での宿泊を兼ねた事業は難しいと判断。また、地域のもらい湯など、地域の協力が不可欠なものですが、高齢化に伴い、受け入れ先が困難になったため)

美川地域成人式・自治会からの依頼で開催していたが、自治会が解散したこと、コロナ禍での開催を地域より不安視する声もあったこと(県外のこどもの帰省等)が重なり、また同じ日に浜田市の成人式も開催される事から地域の成人式はなくなった。

## 盆野球大会

陶芸教室、コーラス教室は中止していたが、その後の開催はしていない。

理由・教室参加していた方々の高齢化。

・夕方から自家用車を運転して教室に出かけることが難しい。

## 竹灯籠づくり交流会

7月に計画したが コロナ感染状況で延期

11月に再度計画したが、直前に講師がコロナに感染し中止

コロナ前のようにはできなくなりましたが、規模を小さくして行っています。

ふるさと祭り・・・

(R2～R4)会場での3密防止対策が困難

(R5～)高齢化率62～63%の町内から実行委員を集めることが困難になり、帰省者も減少気味。人数が集まらないことから継続は難しいと判断。

七夕そうめん流し 衛生管理の難しさと、食材調達の資金不足
男性の料理教室
【運動会の廃止】 コロナで3年間中止としていた運動会ですが、R4年度に地域住民の高齢化の為、廃止を決定。準備者・競技者の安全を考慮し、年数回の軽スポーツへ切替を行った。
敬老会。以前は、催し物とお弁当を出して100名程度の参加で行っていたが、対象者は400名以上であることが分かっているのに、参加者数は4分の1。アンケートを取った結果、見たくもない催しや食べたくもないお弁当、そんなものより現金が良い。ということで、実行委員会及び自治会長会議を開催し議論のうえ、一人1500円の祝い金配布とした。
普通の予防で特には無し。あるいは、時期、内容によっては中止した。
囲碁クラブ 対面での競技のため中止 その後、再開したが人が少人数しか集まらずにリーダーの判断で解散した
敬老会・盆踊り ・密になる活動を避ける。 ・移動にあたって換気機能のあるバスを利用した。
コロナ禍で人が集められない理由で3講座しか行わなかった。まちづくり運動協議会の活動では、生活環境部会でエコフェスタの開催やオオキンケイギク抜き取り作業などを行い、ひとづくり部会では、eスポーツやミニアドベンチャー(小・中学生対象)を行った。当たり前のように、コロナか以前の講座開催に戻します。理由は特にはないです。
作品展示等期間を延ばすことにより、来場者の分散化を行った。 救命救急講習をする際に、消防署が講習会の開催中止の判断基準に規定されていた町内感染者数の数値を超えたため、開催出来なかった。

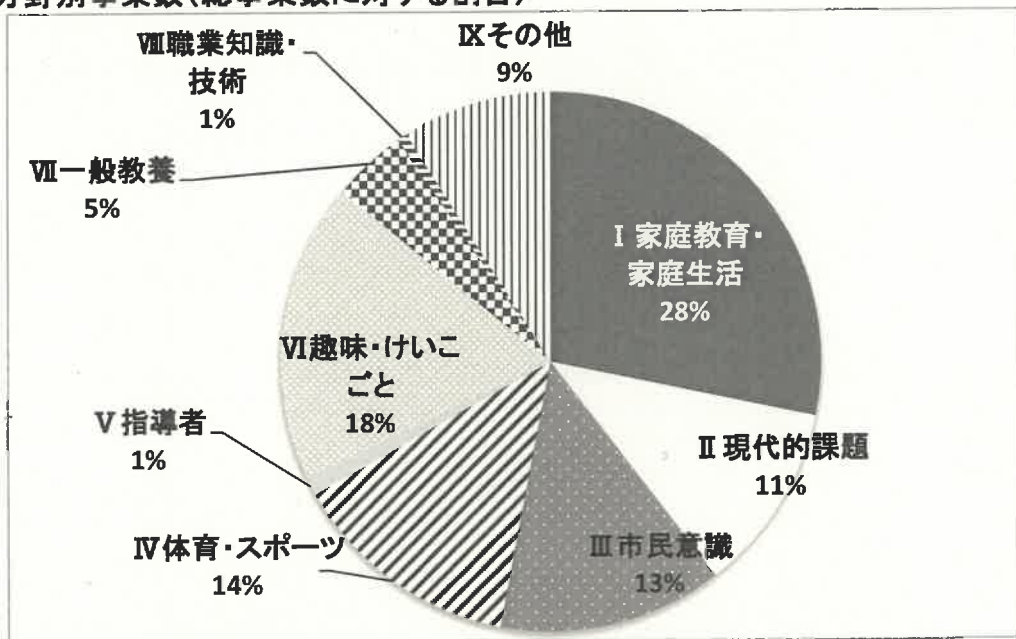


(11)別紙1 主催する教室・講座や事業の内容等について

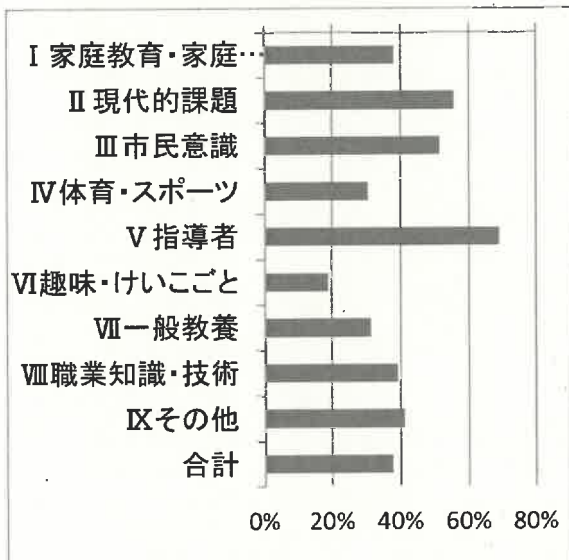
(1)分野別

分野別事業数	事業数	(事業/総事業)	うち地域課題	分野別事業数 に対する割合 (%)	協力団体(有)	分野別事業数 に対する割合 (%)
I 家庭教育・家庭生活	1105	28%	420	38%	633	57%
II 現代的課題	442	11%	246	56%	281	64%
III 市民意識	524	13%	270	52%	330	63%
IV 体育・スポーツ	544	14%	166	31%	276	51%
V 指導者	42	1%	29	69%	26	62%
VI 趣味・けいこごと	699	18%	131	19%	227	32%
VII 一般教養	176	5%	55	31%	75	43%
VIII 職業知識・技術	23	1%	9	39%	12	52%
IX その他	351	9%	144	41%	216	62%
合計	3906	100%	1470	38%	2076	53%

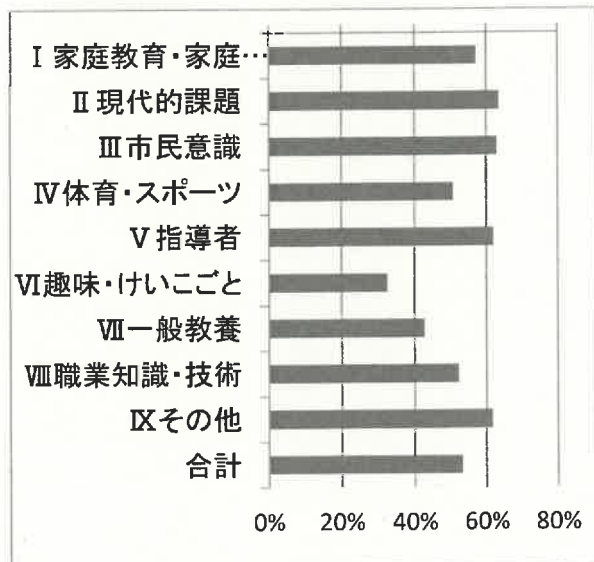
分野別事業数(総事業数に対する割合)



分野別事業数のうち地域課題解決をテーマとした事業数の割合



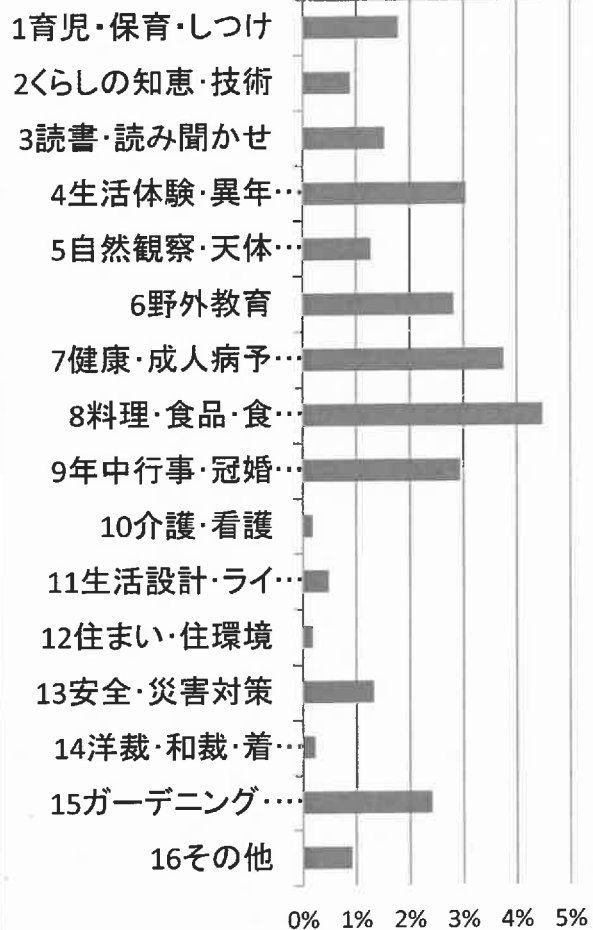
分野別事業数のうち、団体等と協力して実施している事業数の割合



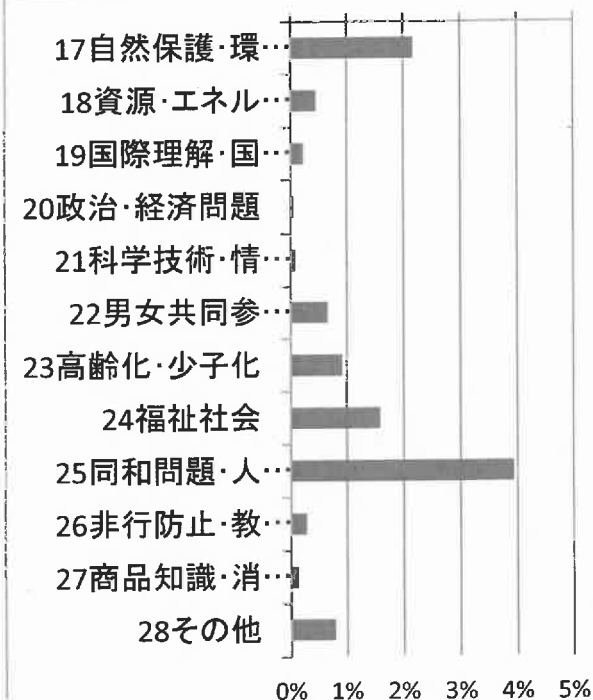
## (2) 事業内容別

(数値が小さすぎるため、少数第1位まで表示しています。)

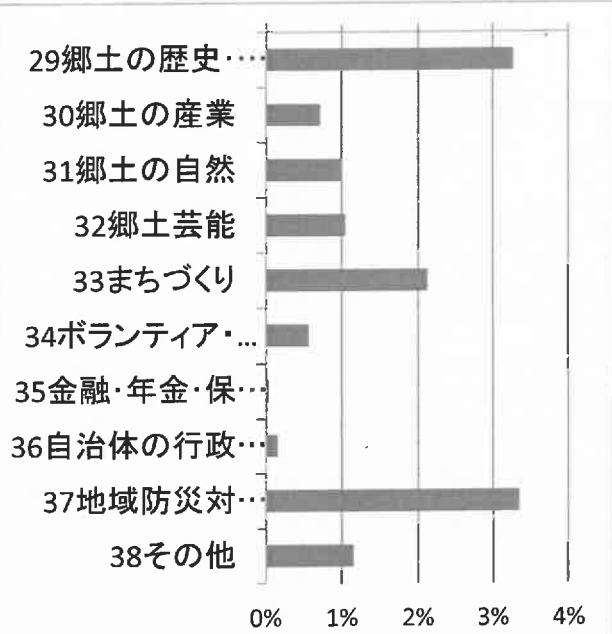
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
I 家庭教育・ 家庭生活	1育児・保育・しつけ	70	1.8%
	2くらしの知恵・技術	35	0.9%
	3読書・読み聞かせ	60	1.5%
	4生活体験・異年齢交流	119	3.0%
	5自然観察・天体観測	50	1.3%
	6野外教育	110	2.8%
	7健康・成人病予防・薬品	147	3.8%
	8料理・食品・食生活	175	4.5%
	9年中行事・冠婚葬祭	115	2.9%
	10介護・看護	7	0.2%
	11生活設計・ライフプラン	19	0.5%
	12住まい・住環境	7	0.2%
	13安全・災害対策	52	1.3%
	14洋裁・和裁・着付け	9	0.2%
	15ガーデニング・園芸	94	2.4%
	16その他	36	0.9%
	合計	1105	28.3%



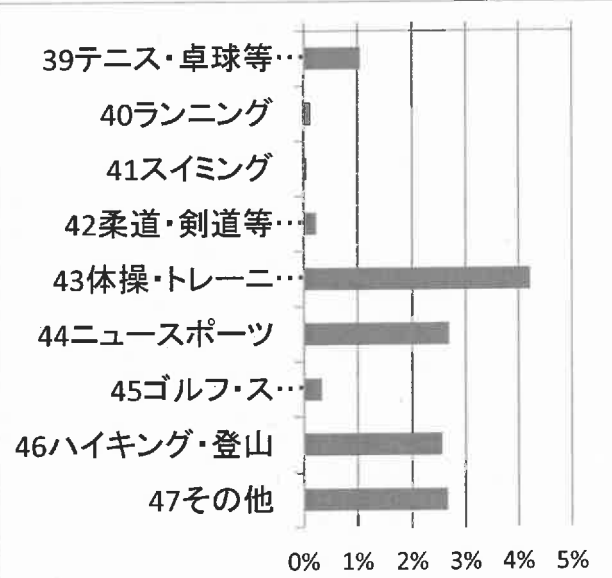
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
II 現代的課題	17自然保護・環境問題	85	2.2%
	18資源・エネルギー	18	0.5%
	19国際理解・国際情勢	9	0.2%
	20政治・経済問題	2	0.1%
	21科学技術・情報化	3	0.1%
	22男女共同参画・女性問題	26	0.7%
	23高齢化・少子化	36	0.9%
	24福祉社会	62	1.6%
	25同和問題・人権教育	154	3.9%
	26非行防止・教育問題	11	0.3%
	27商品知識・消費者保護	5	0.1%
	28その他	31	0.8%
		合計	442



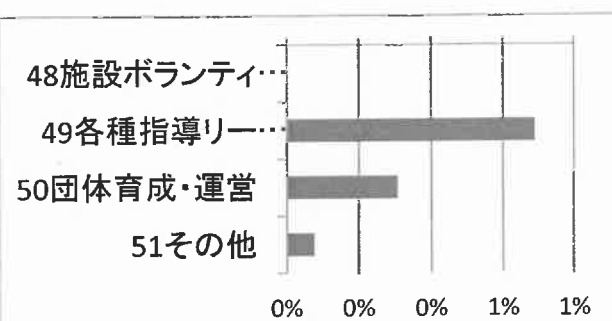
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
Ⅲ 市民意識	29郷土の歴史・人物	128	3.3%
	30郷土の産業	28	0.7%
	31郷土の自然	39	1.0%
	32郷土芸能	41	1.0%
	33まちづくり	83	2.1%
	34ボランティア・NPO	22	0.6%
	35金融・年金・保険・税金	1	0.0%
	36自治体の行政施策	6	0.2%
	37地域防災対策・安全	131	3.4%
	38その他	45	1.2%
	合計	524	13.4%



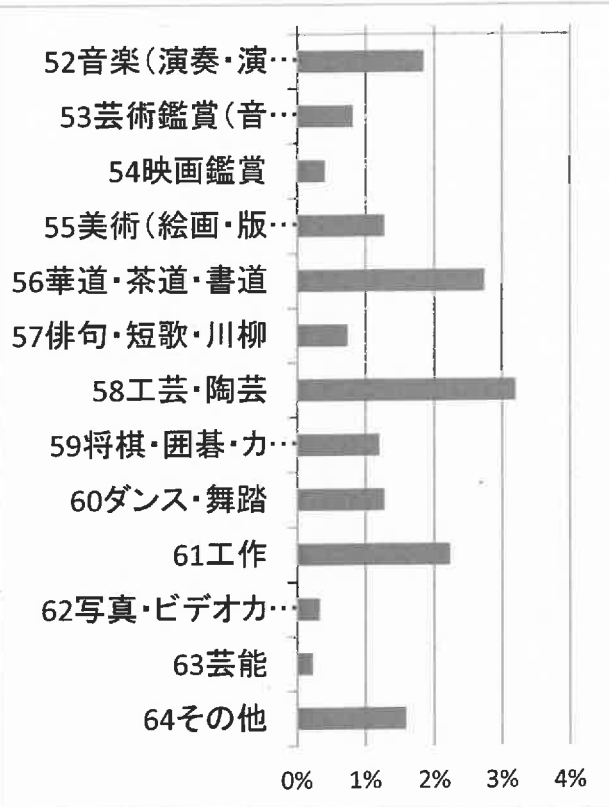
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
Ⅳ 体育・スポーツ	39テニス・卓球等球技	41	1.0%
	40ランニング	5	0.1%
	41スイミング	2	0.1%
	42柔道・剣道等武道	9	0.2%
	43体操・トレーニング	165	4.2%
	44ニュースポーツ	105	2.7%
	45ゴルフ・スキー・スケート	13	0.3%
	46ハイキング・登山	100	2.6%
	47その他	104	2.7%
	合計	544	13.9%



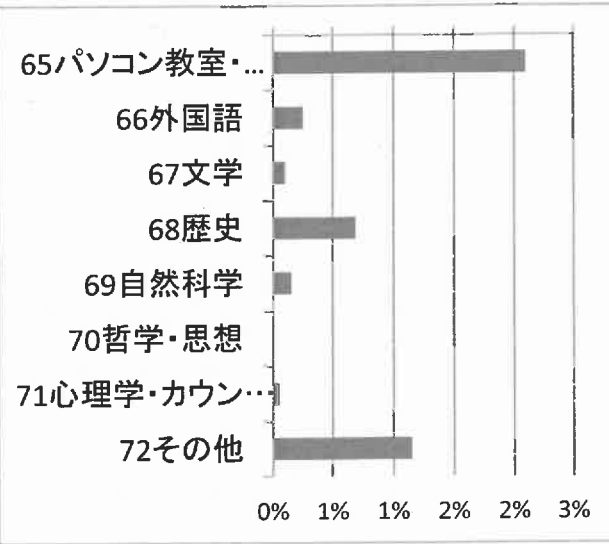
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
Ⅴ 指導者養成	48施設ボランティア養成	0	0.0%
	49各種指導リーダー養成	27	0.7%
	50団体育成・運営	12	0.3%
	51その他	3	0.1%
	合計	42	1.1%



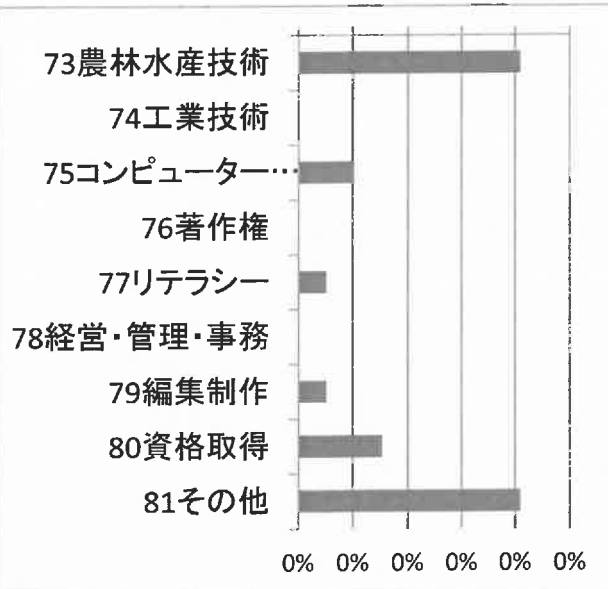
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
VI 趣味・ けいこごと	52音楽(演奏・演劇)	72	1.8%
	53芸術鑑賞(音楽・演劇)	32	0.8%
	54映画鑑賞	16	0.4%
	55美術(絵画・版画等)	50	1.3%
	56華道・茶道・書道	107	2.7%
	57俳句・短歌・川柳	29	0.7%
	58工芸・陶芸	125	3.2%
	59将棋・囲碁・カルタ	47	1.2%
	60ダンス・舞踏	50	1.3%
	61工作	87	2.2%
	62写真・ビデオカメラ	13	0.3%
	63芸能	9	0.2%
	64その他	62	1.6%
		合計	699



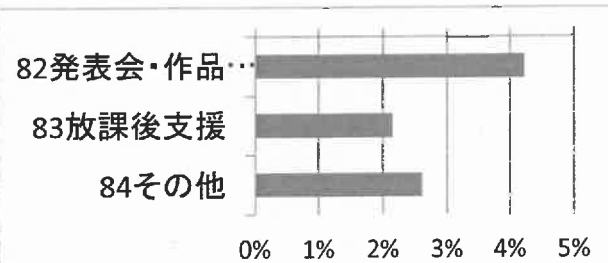
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
VII 一般教養	65パソコン教室・IT講習	82	2.1%
	66外国語	10	0.3%
	67文学	4	0.1%
	68歴史	27	0.7%
	69自然科学	6	0.2%
	70哲学・思想	0	0.0%
	71心理学・カウンセリング	2	0.1%
	72その他	45	1.2%
		合計	176



分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
Ⅷ 職業知識・技術	73農林水産技術	8	0.2%
	74工業技術	0	0.0%
	75コンピューター技術	2	0.1%
	76著作権	0	0.0%
	77リテラシー	1	0.0%
	78経営・管理・事務	0	0.0%
	79編集制作	1	0.0%
	80資格取得	3	0.1%
	81その他	8	0.2%
	合計	23	0.6%



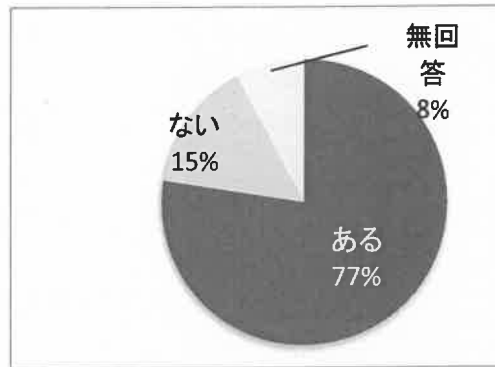
分野	事業内容	事業数	(事業数/総事業数)
Ⅸ その他	82発表会・作品展示会	165	4.2%
	83放課後支援	84	2.2%
	84その他	102	2.6%
	合計	351	9.0%



問7 学校との関係について

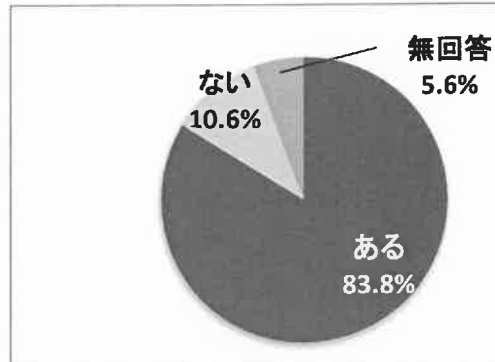
(1) 地域学校協働活動推進員と関わりがありますか。

No.	関わり	館数	%
1	ある	220	77%
2	ない	42	15%
3	無回答	22	8%
	合計	284	100%



(2) ふるさと教育推進事業とかかわりがありますか。

No.	関わり	館数	%
1	ある	238	83.8%
2	ない	30	10.6%
3	無回答	16	5.6%
	合計	284	100%



問8 施設の役割について

施設が求められている役割は何だと思えますか。(3つ選択)

[%は、「全館数」に対する割合]

No.	施設の役割	回答数	%
1	社会教育法22条に規定する事業の実施	112	39%
2	行政サービスの窓口	115	40%
3	地域活動の支援	244	86%
4	保健・福祉事業の推進	152	54%
5	生涯学習講座の開催	161	57%
6	地域資源の発掘・整理・活用	145	51%
7	地域課題の把握	211	74%
8	体育・スポーツ・レクリエーションの実施	120	42%
9	人権教育の推進	163	57%
10	地域づくり・まちづくりの推進	246	87%
11	青少年教育の推進	129	45%
12	家庭教育支援	83	29%
13	高齢者教育・支援	183	64%
14	地域と学校の連携支援・推進	219	77%
15	職業教育・キャリア教育の推進・支援	36	13%
16	関係団体との連携・ネットワークづくり	189	67%
17	グループ・サークルの育成・支援	160	56%
18	地域におけるボランティア活動活性化	117	41%
19	地域の指導者・リーダー育成	195	69%
20	情報提供・学習相談	104	37%

: 網掛けはベスト3

